昭和三年三月十三日 (月曜日) THE KEIJO NIPPO (第三種郵便物認可) 第七千二百八十七號
京城日報 夕刊 三月十二日(月)

ハルピン 北滿ホテル 埠頭區 誠實勉强 茶代廢止

議會解散說と同樣 豫測外の臨時の處置

停會の閉會說に對し

……首相と會見後小川鐵相は斯く語る

【東京電報】暇遊の別莊に靜養中の田中首相は十一日正午折柄靜養の別莊に靜養中の小川鐵相を招き議會の重要問題につき意見の交換を凝らしたが、小川鐵相は會見後左の如く語つた

政府が今期議會を切拔けうる確信のあることはすでに田中首相が言明されたところであるが萬一內閣不信任案が通過するやうな場合には勿論政府は憲政の常道に從ひ潔く總辭職を決行する方針である、鈴木內相彈劾決議に對してはその責めを內相一人に歸せしめることなく政府は內閣全體の責任として飽までこれを解決することになつてゐる、又貴族院側の一部で御大禮豫算成立後停會を要請してそのまゝ閉會に導くと觀測する向もあるさうだがそんな事は議會再解散說同樣全く臨機の處置であつて豫測出來ない事である

提案の要なきため 會期を短くした迄

短期間だからといふて 重要案を提出せぬてはない

【東京電報】某閣僚談=政府は特別議會には大禮豫算の外は緊急やむを得ぬ案件のみを提案するはずである、從て八八艦隊、二個師增設等の問題に關し解散された後の臨時議會ではそれ等の問題を決定したが今回の解散は何等特種問題で解散されたのでなく、政府は反對黨の總括的攻擊により解散したのであるから特別議會に是非共諸種の重要法案を提出する必要はない、從來慣例でもすでに豫算の出來た後で昭和三年度のものは全部追加豫算とせねばならぬし殊に前議會に不成立の新提案は新に通常議會に提出すればよい、政府はかゝる本旨と前例の下に會期も二週間の短期間に決定されたのであつて、短期間なるが故に重要案を提出せぬといふのではなく提案の要なきため會期を短くしたまでゞある

無產派の共同戰線協議 無產政黨四派は九日午後二時より芝協調會館において來るべき特別議會の態度について協議した、院內クラブ組織=共同委員會組織はその實際である(寫眞は出席者新代議士左から龜井、鈴木(文治)、安部、水谷、西尾、山本の諸氏)

大好評の 日本商品 ライプチヒの定期見本市

【ベルリン十日發聯合】過般來ライプチヒに開催中の定期見本市において外國商品および日本商品は最も巨額の販賣を行つた、殊に日本商品の價額は低廉でドイツ商品はこれに競爭出來ぬ有樣である、なほ諸外國からドイツ商品への注文中には日本からの注文が首位を占めこの方面でも大好評の狀態である

貴族院の政黨化防止運動

黨籍議員の增加より 有爵議員間に持上る

【東京電報】昨年の多額納稅議員選擧の結果貴族院に黨籍を有する者が增加し最近勅選議員にして入黨する者もまた多く、今日貴族院議員にして政民兩黨に黨籍を有する者は

▲政友會 勅選十一名、多額十九名、計卅名 ▲民政黨 勅選十七名、多額廿四名、計四十一名

を有する上にこの

兩黨の 既成政黨乃至黨員以上の働きをなすものをも加へると總計九十名の多數に上り、現在貴族院議員三百八十一名(皇族議員を除く)に比し三分一强の勢力を形成してゐる、たゞこれ等政民兩黨系は一團をなさず、各會派に分屬してゐるが、今後時代の進展と共に黨籍を有する議員は增加するであらうと豫想して今日においては各議員は貴族院本來の立場に顧み餘り露骨な黨派的運動はしてゐない樣であるが、今後黨員の增加と共に政黨化運動は免れ難い形勢にあるといふので有爵議員中には右傾向を憂慮し貴族院の政黨化防止運動をおこさうといふ議が勃興して來た、この運動に對して貴族院の空氣は大體賛成の樣であるが一部には

贊否を 留保してゐる向きもある、即ち貴族院の政黨化運動の美名の下に自己の政治的野心を達成しやうとする樣な事があれば其は眞の貴族院議員としての立場に反するもので斷じて反對しなければならないといふのであるゆゑに今後貴族院の政黨化防止運動の具體化に從つて意外な大きな問題がおこるであらうと見られる。

收益稅改正 政友會の調査

地租移讓と

【東京電報】政友會の新政策は近く政務調査會の考究にまつて決定することゝなつてゐるが、閣僚中にはこの際種々政府內閣において改正した營業收益稅の結果を見るに、上に厚く下に薄いといふ非難が政黨的な事實があつてかへつて政戰されてゐるに鑑み、政友會は同稅を改正し都市商工業者のためにはかると同時に從來地方農村に偏したと見らるゝ同黨の政策を更にこの方面に展開してあはせて黨勢の進出を試みるが上策である、その上更に地租と共に適當の財源を與へて地方自治に移讓することゝなれば確に中央地方を通じ政友會の地盤をつなぐゆゑんであるとしてゐるから、政務調査會では營業收益稅改正と地租その他の地方移讓政策が確立される模樣である」

日本人の居住に制限

吉林省道尹會議の決議

【東京電報】吉林省では數日來道尹會議を開き同省統治に關する重要案件を協議中であるが、その進行に從ひ對日本人問題が會議の重要問題となりその結果次ぎの如き決定を見たと

一、今後日本人が商埠地雜居地以外の土地に居住することを嚴禁す

二、既に商埠地雜居地以外に居住し居る日本人に對して機會ある每に之を右規定地域に移住せしめ之を背ぜざるものは逐放處分に附すること

然して右決定事項はこれを道尹會の內規として將來この內規に從つて同省內居住の日本人に對することゝなつた、右に對し我當局では如何にするかに關し交涉の結果を挽ひ、若し日本人の既得地位が脅かされる樣な場合には强硬なる態度を以てこれに處する方針である

復興の跡歷然

新興の氣めざましい獨逸 東上の長井博士談

理學博士藥學博士醫學博士文學博士等日本、ドイツの博士號を一身に背負ひきれぬ程荷つてゐる藥學界の世界的泰斗長井長義氏は令孃二人、吉富醫學士夫人達小學院藥學長吉富氏の四人連といふにぎやかな一行でドイツより十一日朝入城、鐵道ホテルおよびその他關係者の歡迎ぜめにあひ頗る滿足の態で十二日朝一路東京に向つたが、列車中を訪れるとニコニコしながら博士は語る

「自分の息子がドイツの領事官をして居て向ふに一人で居たのだが家族を求めるので息子の妻と孫四人、乳母、醫者それにわたしがまあ大將といふ格であちらに渡つたのだ、そして昨年の十月廿二日出發する筈だつたが丁度ベルリン大學で同校の廿五年祭をやるといふので是非講演をと賴まれ承諾した所それ以後といふものは方々から是非といふのでとうとう今日迄のびたのです、ドイツは御承知の通り戰後疲弊しきつた經濟狀態を恢復させるため非常な努力をしその結果があり〱とあらはれいまや都會の中に國民は各仕事に從事してゐる、染料にした所で昔は小規模の物が澤山あつたが今はそれがトラストして大會社を組織してゐる、ドイツ大統領ヒンデンブルグ氏にも會見したが實に溫良で現在あんな人格者はドイツには居ないだらう云々(寫眞は長井博士)

候補地は未定だが 既に時日の問題

朝鮮師團移駐問題 ―て白川陸相は語る

【東京特電】朝鮮常備軍增設問題につき陸軍省に白川陸相を訪ねたところ、左の如く語つた

朝鮮における常備軍增設問題は寺內總督時代からの懸案で單に政府の財政難から實現されなかつたもので、今日でも陸軍當局としては非常に着眼してゐる

勿論この問題の解決は山梨總督の意見によらねばならぬものであるから

陸軍當局 としては何等の成案もない上何だか騷氏一國師團を移駐するだの、候補地は元山だとか、木浦だとかいつてゐるそうだが、それは五六年前の計畫案の事だ、まだ候補地なんか考へる余地さへないよ、もし增設するとなれば內地師團から移駐させる事は出來ないので、やはり新設するより外仕方があるまい、增設するとなると國家としても—政府としても大問題だからね、この問題に對しては

軍務大臣 一人としての考へは相當に大きいものがあるが、政府の方針に從はねばならないので自分一個の希望を實現する譯にはゆかないとにかくこの問題は山梨總督より正式に交涉があつて初めて陸軍として具體化せねばならないのだからね、總督の意向が奈邊にあるかが問題さ、もし總督より增兵要求があれば直に陸軍省および政府で慎重に考究した上昭和四年度豫算に計上する事となるだらう。云々とて一個師團移駐および候補地元山又木浦說は全然否定してゐる

常備軍增設 はすでに時日の問題となつて居る樣で陸軍當局の計畫は全然進捗し居るものらしい、なほ陸軍側では四ケ師團增設として一ケ師團新設を主張してゐるやうである、何れにせよその實現は程遠いものゝやうである

御靈殿拜禮

國務大臣參內して

【東京電報】田中首相以下各國務大臣は十二日午前十一時赤坂離宮に參內、故久宮殿下の御靈殿に拜禮申上げた

本年度の冷藏補助

製氷工場二ヶ所 貯氷庫三ヶ所 補助金二萬二千四百餘圓

本府水產課では鮮魚の冷藏を獎勵するため製氷工場、貯氷庫等に對し每年二萬二千四百餘圓の補助金を支出してゐるが、この補助金を受けると冷藏自體の經營を改し銀行の融通などにも便利があつて補助の申請が頗る多數に達してゐるが、本年度の補助下附者は

『製氷工場木浦、國木に各一ヶ所、貯氷庫木浦、良浦、忠留に各一ヶ所』

の五ヶ所である、本年度において同じく二萬二千四百餘圓を下附されるがこれに對しても多數の申請があるだらうと當局は豫想してゐる

實に同情に堪へぬ

國境山林部員の慰問より ◎―歸つて佐藤技師語る

國境の匪賊に對し地方の奧地で勤務する山林部從業員は國境警備員以上の努苦をなめてゐるが壯年の性狀は頗る一般から顧みられないので總督府山林部では先般國境奧地在住山林部員の慰問會を組織し、慰問、鼓舞、慰安から寄せられた多數の金品に山林部各課員が寄贈して慰問品を取り纏めて國境慰問の品を齎らし出したが佐藤技師の勞ゆる一班は十一日夜歸城し佐藤技師は左の如く語る

私の一隊は北平北江界、厚昌の兩にはり保護區、作業所各十ヶ所あり營林署のある岸口は既に京城から到着せぬ奧地で作業所は更にそれから十數里乃至二十數里も奧地で、其處に勤務してゐる部員が如何に不便、不自由な生活

田中理事 のロシア訪問

十三日東京發

【東京電報】日露協會常務理事田中清次郎氏はハルビンの日露協會學校建設問題その他の用務を帶び十三日東京出發露西亞を訪問しハルビン、ブラゴエチエンスク、ハバロフスク各地の露國側官民と會見諒解を求めて斡旋をなすはずである

佛蘭仲裁條約 調印せらる

【ジユネーヴ十日發聯合】本日當地においてフランス代表ブリヤン氏とオランダ代表ブアンブロックランド氏とによつてフランス和蘭仲裁條約が調印された

法專校長決る

依願免本官 京城法學專門學校長 平井三男

京城法學專門學校教授 嚴松 俊雄 京城法學專門學校長事務取扱を命ず

辭令(十一日附) 平北知事 谷多喜磨 敍高等官一等

專賣支局長 會議議題

專賣局にては十三日より三日間同局會議室に支局長會議を開催左の諮問の件を打合す

一、元賣捌會社の本支店と支局並に販賣官署との連絡に關する件

二、販賣事務取扱手續及元賣捌人心得に關する件

三、賣渡代金延納擔保取扱方に關する件

[illegible]和めがね

中立だき込などはせぬ、內閣改造もない、後藤外相は頭にも浮べぬ、たゞまつすぐに進むだけだ。何といつても威勢のいゝ總理である。

◇

孝子、節婦、忠僕、いつ聞いても心よいひゞきだ、ただ何がしかるかを定むるのに古い標準ではいけない、新しい時代には新しい孝子、節婦、忠僕があるはずである。

◇

黒川六十二、ワナメーカー六十二、ほとんど時代を同じくしてそれ〲違つた大業を成し遂げ得て死んだ、人間六十二年もあればアレだけの仕事が出來る。バカにしたものでない。

◇

エヂプトごたつく〱、實力なくてごたつけば、いくらごたついても同じことなり、よく見て置くがよい。

◇

鐵頭を掲げて惡肉をうる不正商人が東京にふえた、正義を確立に不純な行あるものといづれぞ

人

◇加藤三越出張所長 十二日朝支店長會のため東上

◇奧山京城學務課長 大阪在住中の愛弟の訃に接し十一日午後十時郡假のため急行

◇加條正平氏(鐵道協會幹事)▲三浦當臣氏(群山不二農場支配人)▲古橋卓四郎氏(慶北內務部長)▲松井民次郎氏(平壤商議會頭)▲猪狩恭介氏(全北警務課長)何れも十二日午前七時入城朝鮮ホテルへ

◇渡邊勝三郎氏(東拓總裁)▲大谷誠之介氏(同秘書)十二日午前八時元山より入城朝鮮ホテル

◇桐甚浩氏(黃海道參與官)十二日入城太平旅館へ

◇上龍恭氏(專賣局製造課長)出張中の處十一日歸任

◇寺島正一男爵 十一日夜入城備前屋

◇金秉泰氏(慶北産業課長)▲守田武雄氏(道立馬山病院長)十一日朝入城朝鮮旅館

◇中村彩氏(大村聯空隊附海軍大佐)十一日夜大村より入城天眞樓

◇野田勢次郎氏(福岡縣生產會專務)十二日午後一時安東縣より入城天眞樓

◇名生首氏(東京實業家)昨夜入城天眞樓

◇吉村新治郎氏(前代議士)十二日朝入城天眞樓

◇佐田良策氏(山口縣實業家)同上

◇大谷正之助氏(專賣局事務官)別府に靜養中の處十五、六日頃歸城の豫定

劍俠艶魔 (其六)

渡邊默禪

幕末秘錄 美少年金彌

その席には信八は居なかつた。彼はその日のうちに身の振方がついて、稻荷町の遊廓からやはり祇園で出ることになつたのである。それといふのも高杉晉作や久坂玄瑞などが非情を聞いて氣の毒に思ひ、日頃ひいきにしてゐる幇間の小三を呼んで信八を引合せ、また桂小五郎の木戸孝允が愛人で、維新史に有名になる京都三本木の藝子幾松が、ちやうどその際祇に落籍されて下の關に來たり、やはり御座敷に出てゐたのを、幸ひ幾松にも後援させてその土地から名披露させることになつたのである。この幇間の小三は高杉が滯留で臨終の際、枕頭で得意の踊りをおどらせ、それを見納めに瞑目したといふ因縁ある男で、しかも高杉の息を引いた家は今三條卿等が一時の宿に充てゝゐる新地の岡木といふ旅籠屋だつた。

『おう、出來た〱、これは又一段と美しい若衆振、まるで旦那えるやうぢや、その姿で隱れあたりに乘込んだなら、いや、兵兒どもの死ぬの生きるのと定めし大騷ぎちやらうぞ』

一寸は酩酊にはいつてから惚れ惚れとした目でお金を見あげた。彼女はその夜、ふいと思ひ立つて髮を男髷に結かへ、藤吉に買求めさせた中古どこの熨斗目中振袖、黒羽二重の紋付羽織、京仙臺平の袴といふりゝとしたみなりにあらためて、赤銅拵細身の大小、顏容形の凛師さへ用意した、水々しい凛然の明るく澄んだ瞳、朱い唇すらりとなだれた肉體の工合は、そも京の都はいづこの巨刹に秘藏された花の稚兒かと思はれるばかり、男にして男の目を惹きつける趣かなよそほひであつた。

『もう廓入のにほひはなくなりましたでせう、これならどこへお伴をしていつても御小姓で通ります。わ。そのつもりで私名前を茂木金彌とつけました。茂木は私の生れ故郷、金の一字を入れて金彌ホヽ、似合ひましたでせう』

お金はこんなことをいつて、悦ばしらしいえみをこぼした。もう自分では桂まで三條卿に隨行されるものと定めてゐるらしい。一寸は苦笑ひして。

「いつそのこと、そのまゝ男に成つてしまうたらどうぢや。」

「いや、それも何かの都合不自由ぢやらうな。所でお金どの、困つたことに相成つたわい。御身にお伴の願ひはお聞き屆けにはなりませんぞ」

「え」お金は意外らしくにほやかなまゆをあげて「それはあなたの御しやりやうが惡いからですわ。きつと御のないところに何をすげて、余計なことをつげ口なすつたんでせう。ね、さうなのよ。私を惡者、邪魔者、厄介者にして……」

「これは又飛んだ疑ひ。左樣な御推量をされては此老深く迷惑いたす。それに代つて隨分いふだけのことはいつたつもりぢやが……」

「そんなら、なぜ、お伴がかなはないのでございますえ」

「御身を受けたさすらひの身が、然も恐らしく婦人などを伴ひ廻りに加へては、第一天朝に對し恐れ多く、長府滯在中の物笑ひともなり、それは宮卿にもかゝはるによつて、まあ御聞きめくれいとか樣に仰せあつた」

「ですから私はこの通り男になつたではございませんか。御小姓姿としておそばにおつき申してゐる分なら、一向に差支ないはずでございませう」

「でも實際は妬ちやからのう」

「いえ。貴方さへ默つてゐて下されば、どこへまゐつたつて、どなたも女と氣のつくはずはございませんだけど、もあなたはお年よりのくせに巫山戲おしやべりであらしやるから、たゞそれが案じられます」

「さう一々非難をするなよ、コレいや、それはよいとして御前さまの御不審はちや。妹のお香が海賊船にとらはれて、どのやうな醜態をかされて居ることやら分らん矢先、姉の身としてその行方を突きとめ、妹を賊の手から奪ひ返さうとする心もなく、また仇討のはことなど忘れたる如くに撥録つて、一しよに御へまゐりたいなぞと申し居るのは、一體どうした心得方かさりとは怪しからん云々千萬、以ての外の奴ちやと御立腹ちや』

『ホヽヽヽ。そんなことをおつしやいましたか。いかに何でもそれを忘れてよいもので。これにはさうしても出しくない譯があるのでございますよ』

老人は顏色となつて噛み伏せやうとするのであるが、お金につるりつるりすり脱げられて一向に歯が立たぬ。

あすの天氣(13)

高氣壓は支那北部から朝鮮を經て本邦方面に低くなつてゐる全部一般に曇つてゐる明日も曇り勝だが後晴れる

豫報	曇後晴
氣溫 十二日正午	一〇(攝) 三八(華)
十一日最低	一·六(攝) 二九·二(華)

一滴(テキ)目藥

眼科醫の推奨する目藥

シユマズ、イタマズ キ・メ・一番

一滴目藥は容器が點眼瓶になつてゐますので一滴……一滴……思ふ通りにそれは安全に點眼することができます

價 廿錢 卅錢 五十錢

大阪堂島 高橋盛大堂藥局 各藥店にあり

消化第一 威和胃腸藥

消化不良 食事が進まぬ 食過や飮過 胸がやける 便通がない

時に著効があります 井ワ胃腸藥には强力な消化藥數種を配合してあるので完全に消化作用を遂げ而も食慾を促進せしめることができます。

お腹のそうじ

井ワ胃腸藥には胃腸病に對して一番安全で根本的に治療の効めあり。近來醫學者達が盛んに推奬するカーボンを巧に調合してあるので身体に少しの害も與へずにきれいにお腹を掃除して胃腸病の發生を未然に防ぐことのできる最新の藥劑を應用した合理的良劑であります

價 廿錢・卅錢・五十錢 一圓・二圓・五圓

大阪堂島・東京神田 高橋盛大堂藥局 振替口座大阪五八〇八番

●全國著名藥店にあり 萬一品切の際は直接本舖へ御注文下さい

(小判罐入粉末と錠劑の二種)

元橋檢事の令狀により 布川警部補收容さる
(篠原巡査も取調べを受く) モヒ事件次第に擴大

龍山署の高等主任警部補布川秀三(四六)は豫てモヒ事件で取調べを受けて居たが愈よ元橋檢事の令狀により十一日夜西大門刑務所へ收容された又京畿道刑事課勤務の巡査篠原芳平も十二日朝早くから檢事局に召喚右事件に關連して元橋檢事の嚴重な取調べを受けてゐる

情にかられて 深入りした
名儀を不正に利用さす 布川氏收容の經緯

本町署で強硬取調べの結果いよいよ容易ならぬ事件として檢事局に送致した是松以下のモヒ大密輸事件は元橋檢事係でいよいよ大活動を開始し遂に龍山布川警部補の收容を見るに至つたが取調べの結果或は起訴されるものと見られてゐる、同事件は、神戸及び京城と連絡をとりモヒをセメント機器として密輸し朝鮮において更に加工して藥品として密賣し中毒患者の探知する處となつたものであるがたまたま是松と布川とは親しく、こん意の仲にあり遂に情にかられて藥品の販賣あつせんをなし或は數件して不當の利をうるに至つたものであるといはれてゐる、右の外なほ關係者あるものと見られてゐる、なほ目下

神戸へ

共犯逮捕のため急行中の本町署山口、坂田の兩刑事は犯人を押送して今明日中に到着の豫定である

京城府警察署に出頭し三輪高等係主任と共に、大森部長等と何か密議を凝らしてゐるが、これは密輸事件に關し釜山方面に波及せるものとも見られ、或ひはさき頃の某事件に關する打合せとも見られ一般に耳目を聳動してゐる

交星會を全國的に

【東京電話】航空局依託操縦生出身の飛行機操縦士を以て組織する交星會は去る一月非公式に旗揚げしてゐたが全國的組織の前提として東京支部發會式を十一日日比谷公園松本樓で擧げた

直接の關係はない
只名を貸しただけ 布川氏の辯明

布川氏は本事件につき身邊に疑惑の眼を向けられはじめた當時『自分は本事件に直接關係はない、ただ自分の友人がモヒを賣さばく際自分の名を利用すれば安心に出來るので自分の名を利した、これがため自分は本町署で調べられ迷惑を蒙つた』と語つてゐた

釜山にも飛火か
命警部補が鐘路署で密議

龍山署高等係主任布川警部補がモヒ事件に關連して收容されるなど一般は驚きの眼で事件の成行きを注目してゐる折柄十二日朝に至り釜山署高等係主任命警部補が

大消毒施行
【上】本町通りにて 【下】發見された新患を送り出す

布川警部補

受けも好くて 眞面目な人
全くの初耳だと 同僚某警官語る

モヒ事件の關係者として我然十一日夜元橋檢事の令狀を執行された龍山署高等主任布川秀三は大正十四年十二月巡査より龍山署に轉勤司法主任となり敏腕ふるひ昭和五年十二月高等主任に昇進した人で信田同署長や同僚部下からは非常にうけがよかつた、同署を訪ふと署長は京畿道警察部へ行つて不在、同僚は語る

『數日前一寸そんな話が新聞紙にのつてゐましたがまさかと思つてゐました。布川君は非常にまじめでそんな事をする人でないと信じてゐたからです、今朝はまだ新聞を見ません、あなたからきくのが初めてです署長が頭に出頭したのは何のためか知りません。モヒ事件につきましては管轄も違ひますしわれわれは一向しりません』なほ布川氏の宅たる三角地の官舎六番地をたづねると外から鍵がかけてあり近所の人々は『どこへ行かれたかわかりません』とキヨトンとしてゐた

姑息な事は 絶對に避ける
醜類を出したのは遺憾 土師警察部長語る

『醜事が續出を留置したのであるから、勿論確證のあるものと信じて居る、この事件については先に警察部においても調査し、内容も知つてゐるが未だ起訴されてゐないのであるからこれについては後日お話ししたいと思つて居る、ただ部内よりかゝる事件を起こした事は何共遺憾な事であるが、かゝる問題は姑息な事は絶對にしたくない、いはゆるくさいものに蓋をするが如き事なく、斷乎として醜類を一掃するつもりである、今後においても部内の綱紀を一層肅正する覺悟である

花環を下賜

【仙臺電話】故松川大將の葬儀は十一日仙臺市の阿寺で行はれたが特に畏き邊りでは花環を御下賜になり閑院元帥久邇大將兩宮殿下はじめ各宮家陸軍大臣等より花環が供へられた

車屋さんが 府營バスに反對
生活を脅かすとて 十二日府尹に陳情

府營バス決定以來、府内タクシー業者や人力車業者はバスに多大の脅威を受けてゐるが、中にも人力車夫は府内に二千人あり家族を併せると一萬人を超えるがバスによつて生活を脅威されるに至るので車夫は組合を催して對策を協議したが結局實施の時期尚早なりとしてバス經營の延期を陳情する事になり、十二日午前十時京城人力車業組合長白石巖鮮人人力車組合長李元秀兩氏は馬野府尹を訪ひ陳情をなした、府協議會でもバス經營は可否の論が連日行はれて居るが、又一面にかくバスが社會問題として扱はれる樣になつた

府內各專門學校卒業式

京城附近の各專門學校卒業式は三月十三日の延禧專門學校を皮切りに本府出席者および日程は左の如くである

▲梨花女子專門十六日李編修官▲水原高農十八日學務局長▲同世東補習學校教員養成所十八日李視學官▲京城高工十九日木原視學官▲普成專門十九日女視學官▲セブランス醫專二十日島田編修官▲京城法專二十日渡邊宗教課長▲京城醫專二十二日井上學務課長▲京城師範二十三日高士編修官▲朝鮮藥學校二十四日支那學官▲京城齒科醫專校(未定)井上編修官

釜山の地震計に感ず

【釜山發】釜山測候所では十日午前二時五十三分四十九秒から一時間五十分餘にわたつて同所の微動計が感じ最大動は六、八ミリメートルを示して近來にない大地震が地球のどこかであつたことを示したが同測候所技師の語る處によれば震源地の推測距離は釜山を距る三千六百キロ即ち約九百里の遠地において大地震があつたためらしい

日本に迎へる「アフガニスタン國王」
プラタツプ氏を通じて 有志から交渉する

【東京電話】アフガニスタン國王アマヌラア、カン王並に妃殿下は目下歐洲各地に漫遊中で近く、モスタワを經て歸國せらるゝ事となつてゐるが最近わが國一部の有志間に王の御來遊を希望するものあり八日夜アフガニスタン使節プラタツプ氏と協議の結果、氏を經て同國政府に交渉することゝなつた

銚子沖の遭難船は 全部沈沒したか
(遭難船らしき船影を認めず) 偵察飛行機の報告

【横須賀電報】十一日午後二時十五分霞ケ浦航空隊を出發し遭難船甲隆丸其他の狀況偵察のため銚子沖に飛行した海軍偵察機は午後二時二十分遭難地に到着し四時四十五分横須賀鎮守府に偵察狀況を報告したが右によれば遭難現狀附近には遭難船らしきものを認めず航行中の日本汽船興島丸および二三隻の漁船を發見せるのみで遭難船を見なかつたと右によれば甲隆丸その他汽船は全部沈沒したのではないかと氣遣はれてゐる。

遭難船の 救助困難

【横須賀電報】十一日朝横須賀を出動銚子沖で遭難せる甲隆丸、宮城丸、興提丸等の救助に向つた驅逐艦隊は二十三メートルの風速で容易に現場に近寄ることを得ず午後三時遭難地に到着する豫定であつたが午後三時半まで何等の消息なく一方午後二時十五分霞ケ浦を出發した飛行機も未だ歸らず遭難現狀の模樣は不明、栗林汽船會社より救助に赴いた萬榮丸は銚子沖三十マイルの地點で船體に故障を生じ動けなくなつたので附近の港に入つて應急修理を施すことゝなつたが目下同方面の海上うねりが高いので救助に困難を來たしてゐる

卅五名は 溺死か

【銚子電報】銚子沖で遭難行方不明となつた漁船(二四二八也)捜査のため北海道樺太汽船會社は十二日午前六時萬代丸を同方面に出動させたが慶神丸の行方についてはその後全く不明にて沈沒し乘組員卅五名全部溺死した者と見られる

甲隆丸を發見
船體は眞二つとなり 現場に搜海艇を急派

【横須賀電報】遭難汽船偵察に向つた霞ケ浦航空隊偵察機の横須賀鎮守府に致せる第二報告左の如し 午後四時五十分犬吠岬北西十マイル茨城縣鹿島郡神ノ池後方海岸に飛行偵察の結果甲隆丸と覺しき汽船の船體が眞二つに折れ坐礁せるを認む甲板上に人影なく附近海岸に焚火を焚き多數の人が集合してゐる、その他遭難船は發見を認めず

右報告により横須賀鎮守府は甲隆丸、第一寶開丸、慶神丸乘員は行方不明となつたものと認め午後七時高崎山中佐指揮の掃海艇を派し遭難地東西七十マイル南北百マイルにわたつて搜査することゝなつた

大地辷りで 死傷者二千余
尙續發の見込み サントス市の恐慌

【リオデジヤネイロ十日發(合)】サントスよりの報道によればサントセルラツトの山すべりによる山崩れのためサントス市内の家屋多數倒壞し二千名以上の死傷ある見込である、すでに死體二十五個が掘された、なほサントスの中央部に當たるモントセルラツト山の一部も十日地すべりを始めた、[illegible]

米國汽船坐礁す
乘組員は全部救助さる

【プリマウス、マサチユセツツ十日發(合)】アメリカ汽船ロバート、イーリー號(五一八四トン)は九日夜プリマウス、府近海合において猛烈なる暴風に惱まされ離航をつゞけつゝある間に暗礁にのり上げ船體を大破し救助信號によりアメリカ沿岸警備隊數艘は現場に急航した。海上は波あらく暗礁が多きため遭難船に近づき得ず警備艇が數時間におよびたるが漸く容易に乘組員を救助した。因に乘組員百十三名中三名はその際溺死を遂げた乘客百五十名は無事。

チフス 下火となる

十一日中の府内腸チフス新患者數は十五名で死亡者なく全治者四名あり累計發生八百十五名、死亡者六十二名、全治者百四十七名現在患者六百六名であるが一般に下火となり死亡者が減少して全治者が漸増しつゝある

甲隆丸船員 全部無事
千葉縣鹿島 海岸に上陸

【水戸電報】遭難汽船甲隆丸乘組員四十三名中の十名は荒れ狂ふ激浪を犯して上陸すべく決死隊を組織し船員ボートに乘り移り坐礁現場に最も近き鹿島郡神野村海岸に上陸し村民の手厚き救護を受けたが右決死隊の自力脱出に殘余の乘組員三十三名の避難も可能なること判つたので陸上より手旗信號を以てその自力脱出を促し船長以下殘余の三十三名も同樣ボートに乘り移つて午後四時四十分漸く同所に上陸、皆無事なるを得た

京城名物 文化まんぢう 大和軒

脫獄囚人を 殺人未遂で起訴
兩名とも獰猛な犯人

京城刑務所に強盜殺人で服役中の囚人本籍[illegible]里七一前科四犯[illegible](二〇)同平北[illegible]前科四犯[illegible]は二月二十日午後五時頃[illegible]刑務所の看守の頭部に一撃を以つて看守に傷を負はせその他看守を毆打しその搏闘の隙に乘じて逃走を企てたが直ちに捕へられた、兩名は[illegible]起訴した、兩名とも獰猛な囚人である

リンゴ カステラ 名物 京城 大田 中田堂

料理屋組合に 公休日
永年勤續者も表彰する

京城料理屋組合では七日臨時總會を開き使用人の公休日および永年勤續者表彰の件を協議したがその結果十二月および一月を除く外毎月五日を定期公休日とし仲居女中料理人等使用人全部休養を與へる事となり永年勤續者は五年以上十年以上十五年以上に分けて今年九月の定期總會に表彰する事に可決公休日は四月から實施する事になつたなほこれによつてさしづめ大打撃を蒙るのは藝妓と藝妓であつて毎年二回きり與へられてゐない藝妓の公休は、唯一の藝妓所である料理屋組合が毎月公休日に休業される事になれば結局その日は藝妓全部も休業のやむなきに至る譯である

カクラン氏 近く來朝
撞球の名手

【紐育電報】十八インチ二ボークライン撞球世界選手權保持者たる米國のカクラン氏は來る四月十五日桑港出發鶴子同伴で來朝することゝなつた

配水池に櫻 を植る

城東の春は花が乏しく僅かに地方法院城東驛、大和町等が數へられながら櫻の春を思はせる位で獨立門の裏山は今上天皇陛下御成婚記念に植栽せられて近く全山櫻につゝまれる見込ではあるが右は何れもおつかない、お役所の庭で花見酒に浮かれ氣分も起こり兼ねる處から防水工事中の城川江堤防を櫻堤にしたい意見もあつたが堤防保護や工事進捗の關係から未だ物に成らぬので府當局では本年は櫻の苗植栽まで出來た水道配水池一帶に二三百本の吉野櫻を神武天皇祭當日の植樹デーに植つけ行々は府民の行樂地にさうと計畫されてゐる

太平里へ自動車

[illegible]太平里は島致院から三里の距離にある市邑で郵便所、小學校、普通學校、駐在所および酒造所等があるがこれまで交通の便を缺き不自由であつたが八日から宮本自動車部が毎日一回往復する事になつた賃金は片道一圓

人蔘湯

▲本町署では腸チフス豫防のため撲滅[illegible]容疑者の職業をやつてゐるが▲鎮屋江戸川の主人城東一六〇と銀水主人水波ヤイの兩名が同業者と判明危險々々▲腸チフスといへば飛行家の西尾大尉の宅でも一家ことごとく腸チフスに襲はれ、悲惨なのは西尾さん自身と三ッになる末子の坊ちやんのみ▲西尾さん毎日坊つちやんの守をしながら炊事をやつてゐるが▲空を飛ぶより飯を炊く方が難事だと、この勇敢な飛行家大恐慌の態

邦樂界の巨人
中尾都山一行來る
新日本音樂の夕べ
日時 來る廿四日 廿五日 毎日午後七時から
場所 京城公會堂
入場料 三圓 二圓 一圓
出演者 都山流宗家 中尾都山師 元宮内省雅樂部長 理學士 田邊尚雄氏 箏曲生田流大家 玲明音樂會長 町田嘉章師 正派邦樂會長 箏曲生田流大家 中島利之師 正派邦樂會會長 生田流大勾當 梶野繼子師 外に當地各流百五十餘名、後助出演
主催 京城日報社 司會 竹令會

女學校 御制服は今すぐ 丁子屋へ御用命 願上げます
第一高女 第二高女 實業高女 仁川高女 制服御用命
丁子屋洋服店 京城南大門通

短歌研究 月刊雜誌 眞人 第六卷第三號三月號出來
◇國別萬葉集……細井魚袋
◇山部赤人研究……中久良
◇和泉式部小論……順藤明夫
◇土の民謠に就て……町口雨補
眞人社友大募集 一社費 三ヶ月分一圓五十錢 六ヶ月分
歌集 蓬萊集
發行所 京城府 眞人社

精神理學療法第八回講習會
○會期 自三月十七日至三月二十一日 五日間 午後七時
○會場 京城櫻井町二ノ二五一(電本局二七一九番)
○講師 精神理學療法研究會長 附屬病院長 小松鉦吉先生
○要項 萬病を指頭で癒す小松式療法にて誰にもすぐに出來る理論と實地とを授く。此療法により救はれし家庭幾千。此療法を新職業として一家を立つるもの多數 詳細は御照會
○主催 小松式療法普及後援會

御茶 宇治屋 京城明治町

呼吸器病專門 鳥潟保養院 別府市朝見山腹 案內書呈 醫學博士 鳥潟豐 醫學博士 八代春雄 別府驛及港より自動車五分

てんかん 病で時々ヒキツケ困る方迅に申込あれば二週間で起るを自宅で手輕に治す本を無代進呈 名古屋市中區南小川町 救生館

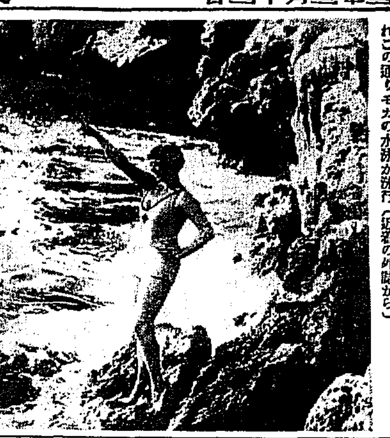
チブス!! 豫防消毒は? ハイジン 知名藥店に販賣す

テント 日覆 雨覆 京城驛前 中西テント商會 電話本局二八四八番

謹告 久宮祐子内親王殿下御葬儀當日(三月十三日晝夜)哀悼の意を表し謹んで休館仕候也 昭和十三年三月十三日 京城活動寫眞同業組合(イロハ順) 中央館 マヤノキネマ 大正館 松竹キネマ 京金館 日活映畫 黄金館 帝國キネマ 喜樂館 日活直營

寫眞ニユース　モガの水泳

春が來た春が來た、朝鮮に嶮さんな冬からさめて、われらは、今無中な喜悦に心の躍動を禁じ得ないが、かのモントカルロではこれこの通りモガの水泳が流行（近着の外誌から）



邦樂界の天才

史的人物　中尾都山……【二】
十二錢五厘の尺八が天才都山を生む動機

前田令寛（寄）

今日世界に於ける音樂史の一頁を飾るに足るべき大音樂家は殆ど總て此の如く遺傳的に幼時から父母およびその近親者から離る熱心な指導を受けなければ是非ないものであります。都山の母三都子また琴曲三絃の技に秀でてをりまして都山の

音樂的天才　は醫學上のいはゆる三代相傳的に祖父の代から遺傳性としてその血管の中に流れて居たのであります、吾人は都山の天才を述ぶるに先んじてまづ其の祖父寺內檢校の樂才を認めなければなりません。寺內檢校は出城狀見なる寺內與力の一子として生れ三歲で失明してしまつたのです、當時檢校の父は眉目秀麗の此の兒が失明の不幸にあつて聽覺外の見る目もいたましく掌中の珠も忽ちに失はれる樣な心持がして失望落膽その前途を悲觀しましたが時輪の兒に對する親の慈愛は

一層の熱情　を加へて、あらゆる名師を聘して琴曲を學ばせ遂に京都に上せて時の大家について琴曲の奧義を習得せしめたのでした、かくてその甲斐はありまして不幸な子供は遂に五歲頃の大檢校として前田流平曲、胡弓、琴の名宗匠と仰がれ九重の雲深きあたり仁和寺の宮殿下（故小松宮）の殊遇を蒙らし、國守に二代の師範をつとめ琴三味線の外に比敵すべきものもない名聲をはせたのですこうして時の權威勢威からしば〳〵禮を厚くして仕官をもとめられましたが應じなかつたのです檢校の信條はこうでありました

假令幾何の扶持を與へられやうとも、それが何にならう、家に一藝の爭がありさへすれば衣食に事かく事はない扶持の爲に棚門の臣下と爲て仕官しようより盲人であると雖も天下の國守大名に師事されてた方が寧ろ自分の望む處と決して仕官を望まなかつた一本に徹しても彼は堂々たる俗樂者流の罪を脱して躍に天藝の意義を認めた藝術家の一人であつたのであります

此祖父の孫としてうまれた都山の母三都子は幼時から檢校の代稽古をする技倆を持つてゐまして若郎その時期に達して縁故のありました醫家に嫁したのでした家は醫で**漢法醫學を**研究する若郎

兵部の妻となりました彼女は花の歲月の夕暮郡の前につめ掛きも續く爭々彈じ兩親の興に得意の樂曲を奏しては聽もるつめ賞に路行く人の歩をとめしめ琴理相和する才子佳人の此處に雲の如くわれ〳〵はたゞ〳〵當時を想像するのみであります、かくて間もなく長男を擧げついで都山琳三を設けましたが天才は早くその靈光を閃かして起ちあるきも未だ覺束くの頃から都山ははすでに片言交りの京謠を口にし見よう見眞似の胡瓜撥瓜に十三絃の調子さへも違へぬといふ有樣でありました祖父母を初め家內の誰彼とも不思議の

奇童と評し　合つてゐましたが可愛さ日日に加はる五歲の春、父はかりそめの病が重くなつて頑是なき都山を枕頭に招いてその頭をなでながら卒然として逝きました。それまでにめぐまれてゐました都山の後半生の波瀾は、かくて始まつて來るのでありました。げにあたゝかい春風一去して、さながら秋風蕭條たるが如き家庭の中に三都子は心遣りの琴に向ふ毎に曲中にして涙を催らし頑是ない都山の幼を買ふのが常となりました

悲しみの多かる中の悲しみは
　樂しき昔偲ぶなりけり

故あるかな都山の樂風、今日その一面に藝術的美の趣あると共にその一面には又一種深遠な哀調を含んでゐる事は……。かうして母は涙につかれた身に余りに思ひ出多き住家をたゝみ町はづれのさゝやかな佗住居に移つて

近所の小娘　に縫の道を教へはじめました都山は何時とはなしに母が教へる歌曲をそらんじ小娘たちにからかはれて指先かよはく才子多病の節に現れなかつたのでついで一日道具屋の店頭にさらされてゐた一管の尺八を十二錢五厘で買つて贈り保護がた〳〵吹き鳴めてゐました。これぞ天才都山がはじめて尺八と親んだ動機なのでありました。

姙娠初期の確定には醫師さへも誤る

姙娠の徵候は三つに區分
不確徵疑徵確徵の診斷

姙娠後五六ヶ月もたてば本人はもとより他人からでも外見にすぐ判斷するものですが、それ以前殊に初期の頃は殆ど判然しないものであります。殊に不判明なものにいたつては熟練した醫師でさへもその診斷を誤るとさへいはれてゐます。姙娠の徵候を醫學上では三種にわけて不確徵、疑徵、確徵としてゐますが、もとより醫學上專門的の區別で素人にはさうした專門的の言葉を使つての診斷などは不必要であるかも知れませんが、大體の要點を示して置きませう。

不確徵　姙娠婦が自覺的に感ずる徵候でいすなはち月經閉止後の惡心（むかつき）おうと、身體のけん怠、惡ろつ、頭痛、目まひ、齒痛、呼吸促進、下腹部壓迫、尿意頻數等を起こすのでありますが、然しこれを以て直に姙娠の徵候とは斷言は出來ないのであつて、此等は他の病氣からもかかる徵候を示したのでありますから、これを不確徵といふのであります。

疑徵　これは婦人の生殖器に起こる變化からいふもので、從來は正規にあつた月經が閉止し、腹部分泌物の增加、乳房の着色增大、子宮の增大等も疑徵の內に加へられるのであります、然し腹の分泌物の增加は子宮病からも起るもので、たゞこれだけを以て直に姙娠とはいへませんゆゑに或は姙娠かも知れないといふ疑ひを存する意味で、疑徵といふのであります。

確徵　胎兒そのものによつて生ずる徵候で、即ち胎兒の心臟鼓動や觸診によつて胎兒の一部分を知覺しうる等の確定的徵候で、全く姙娠と斷定してよいので、もう疑ふ余地のないのであります。然し、かうして斷定出來る頃はもはや外部から見ても姙娠といふことがわかり、更に姙婦自らは胎動といつて胎兒の運動さへも知覺することが出來るやうになつて來ます

童話　涙と笑ひの無い村（四）

はた、きよし　犬塚勝治郎畫

それから三日ばかりして、この村へ見すぼらしい乞食のやうな老人が、またこの村を訪れました。

「旅の者ですが、施しをしてゐますのでどうぞお惠み下さい」

老人は、この間最初にいつた家の前に立ちどまつて、丁寧に頭を下げました。やつぱり土間でわらじ仕事をしてゐた若い主人は、その聲に驚いたやうに眼を上げて、こんどはにつこりほゝえみました。

「さあさあ、そこは寒いから中へおはいりなさい」といつて、火爐のそばへ老人を導きました。そして奧の方に臥てゐた主婦さんに

「おい、わしの綿いれのきものと、何か施しでよいから施物を出しておくれ」

「いえなに、そんな御心配かけては申譯ありません。ほんの振り施をいたゞかして頂へばたくさんでございます」

「心配する程のものぢやないんです、ほんのありあはせですよ。遠慮しこそ私は施しこととです」

間もなく老人の爲に溫かいお惠がとゝのへられました。別に御馳走といつては何にもないけれど、眞心をこめたものだけに、老人は思はず有難さに涙を落しました。そして、古いけれど木綿の綿入れを頂ひ、厚く禮を述べてその家を去りました。

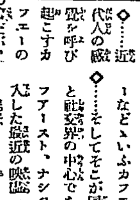
「おや、あなたは大そう施しをしてゐられるやうだ。丁度わしの家に古いマントがありますからあれをお持ちなさい」

通りがゝりの若者がさういつてかけて行つてマントを持つて來ました。老人は、その若者にも厚くお禮を述べて離れました。

「あゝ、これでよい。この村もこれでよい村になつた」

老人はつぶやきました。その時老人はもう見すぼらしい乞食の樣な姿ではなく、人間の運命を司る神の姿で、初めてあらはれた時と同じ白い鬚髯を蓄へ

く留て、右手に杖を持つた氣高い姿に變つてゐました。認めていふまでもなく、この老人こそ、神樣が國々をお廻りになつた時の假りの姿だつたのであります。神樣は、涙と笑ひとを持たない此の村のつめたい心の者たちを御覽になつて、大そう可哀さうに思はれて、人間の誰しもが持たなければならない大切な涙と笑ひとをかうしてお授けになつたのでした。かうして此の村の人々はみんなあたゝかい心を持つやうになりました。それを御覽になつた神樣は非常に喜ばれて、また杖を翳して次ぎの村へとあゆんで行かれました　―をはり―



かげせりふ

◇……近代人の感覺を呼び起こすカフェーの歷史は日本では最近の事だが、外國では隨分古いもので、すでに十八世紀の末葉には、今でこそ有名な都市になつて居るニューオルレアンスにさへティボリーなどゝいふカフェーがあつた

◇……そしてそこが同時代の感激と社交界の中心であつたといふ

ファースト、ナショナル社が輸入した最近の映畫『亂想悲曲』を撮影するに當たつてこの映畫がルイシアナを舞臺とせるためにどうしてもそのカフェーを現す必要がある爲に色々の『文獻』を漁つて遂にロスアンゼルスの近郊ランカスター郡の郊外にセットを建築してこれを撮影したといはれてゐる

◇……因にこの映畫はフイッツモリス氏の監督作品で、『極光』で當てたギルバート、ローランドと濃艶なビリー、ドヴ孃の共演映畫である。

草花の種子蒔き

用土の準備　移植の仕方

草花種子は春播きでも一般よいのは彼岸前後とされておりますが、春は三月から五月、秋は九月十月ならば相當の結果を得られます。即ち種子まきの心得を次ぎに記しませう

用土　輕くさら〳〵した肥料氣のない壤土を五、木の葉をくさらした土を三、川砂を二といふ割合に混ぜて細目のふるひを通して用ひます。

播き方　鉢播きにするには素燒きの平鉢又は底に穴をあけた深さ三寸位の箱に排水のよいやうに鉢の破片を並べ、その上に二、三分ゴロ土を敷、前記の用土を入れてかきならして輕く壓へて播きます。床播きは日當たりのよい處をよく耕し、土や種子の流れ出ぬやうに三、四寸の畦ひで周を圍ひその中へ前記の用土を一二寸の厚さに置いてよくならし、輕くおさへてその上に種をまきます。

覆土　大きな種子は種子の厚さだけ細い土をかけ細い種子は砂と混ぜて播き土をかけずに輕くおさへて置きます。

灌水　細目の如露か霧吹で充分に灌水します、以後しつとりと濕ひを保たせる事を忘れない事

但し濕し過ぎてはいけません。發芽までは新聞紙、又は莚などでその上を覆つて置けば發芽の結果がよいものです。發芽したなら必ずそれはのけます。細い種子は水をかけずに鉢の水に鉢を半分程浸すと底穴から水を吸ひ上げます。

移植　双葉が出て本葉が一二枚出かけたら移植します。鉢は三寸鉢に二、三本、床植なら二三寸間に植付、根がつくまで覆ひをし根が付いて後薄い水肥を施します。

肥料　素人の方は油粕をよくくさらしたものを薄めて用ひるが安全です。

ビロード類を美しくする法

保存の仕方

古くなつてすれたり、光つたりしたビロードの服を新しいものゝやうにする方法を記しませう、まづ服はすべてほどいて置き、火を七輪に置して相當の大きさの厚い銅板を其上に置きます、そして銅板が熱くなるのを待つて布を何枚も重ね、その上に濡らした布をのせ、上から熱湯をそゝぎます、そこでビロードをその上に裏を布の方に當てゝ置きますと、ビロードから湯氣が立ちますから、その濕氣で毛がつくブラシをかけます、それがすんだらすぐに普通の板の上に平に置いてかわかせるのであります。これだけで充分に美しくなり、殆ど新しいものゝやうになります。しすぐ用ひない場合には薄い紙につゝんでしまひます。ビロードがビチャンコにつぶれたなら裏側から湯氣をかけてブラシで逆毛を立てゝ毛を起こします。汚點の拔き方として腦のよごれがついたなら、その場所へぬれた布を當てゝ輕くアイロンをかけるときれいに取れます。ビロード類を保存するには塵を取つてから乾いたこまかい砂を布の上にまき砂が一粒もなくなるまでブラシをかけます。泥の汚れを取るには膽汁を熱湯で薄めて少量のアルコールを入れた液を作つて、それに海綿に浸ませて、汚點の上を擦ります。かくして何回もするうちに取れます。なほ仕上げとして裏側に漉紙でアラビヤゴムの薄めた液をひいて置けばよろしいのです。

次回講談豫告

讀者の好評を博した新講談『海坊主お百』もいよいよ近日中に完結することゝなりました。本紙は之に次いで新講談『薩摩義士傳』を連載することゝいたしましたが、これは全く本紙によつて特に執筆された新作中の傑作なることを誇りといたします。

赤穗義士以上の壯烈　薩摩義士傳

中村兵衛作　神保朋世畫

世は今や昭和維新の初頭に方つて、國難不振の極に陷つてゐる國民精神の作興を計る者のないのは遺憾に堪へぬ。彼の赤穗義士の忠義快擧の如き、上下等しく喧傳すべき事はとうの時代に突入し、既に講夫をして起たしめた功績は、決して沒する事は出來ない。かつて赤穗四十七士は終始よく結束し、不倶戴天の復讐を遂げた武士道の精華であつた

ひるがへつて薩摩義士を見るに寶曆年間、尾濃勢三州の治水工事のために、國老以下九百名、自ら勞働者になり木曾、揖斐、長良の三大川に或は河底を掘り、あるひは砂石を運び、治山の事蹟を擧げんが爲に、八十二名の犧牲者を出だし、これが竣工をつぐるや、頭領たる國老平田靭負は、三十五萬兩の巨費を失ひ、八十余名の犧牲者を生じたる責任を痛感し、悲壯にも屠腹して當時暴戾を極めたる幕府の心膽を寒からしめたものである。即ち薩摩義士は我國治水のために殉職したる平和の犧牲者である。この點においてあるひは赤穗義士以上の壯烈ともいへやう。時や昭和維新、國民精神の作興を標語として全國民一致協力すべき秋、これ程適當な讀み物はないであらう。講談にあらず、小說にもあらず、事實その物が波瀾と興趣とに富んでゐる。乞ふ掲載の日から愛讀を賜へ！

海外映畫界消息

▲『デパート娘大學』にビックフオード孃の相手役をつとめて名を上げたチャールス、ロージヤース氏はマトアン、ニクスン孃と共にユニヴアサル社でメルヴイル、ブラウン氏監督の下に學生々活を主題とした愉快な物語『クリーム、オヴ、ザ、アース』に出演することになつた。

▲ユ社が先に映畫化權利を買入れたアーサー、グレゴーア氏原作の『舞踊團のフイリス』は愈々今回エルンスト、レムレエ氏監督の下に撮影される事になつた出演者はアリス、デイ孃マツトムアー氏リムアン、タツシユマン孃と云ふ顔ぶれを集めてゐる

▲F、N社のコーリン、ムーア孃は目下同社のバーバンク撮影所に於てフイツツ、モーリス監督の下に『ライラックの花咲く頃』を撮影中である。

▲『熱血拳闘手』で更生した、F、N社のリチヤード、バーセルメス氏は再び『羊飼の樂園』の撮影を開始した。

JODK　プログラム

三月十三日（火曜日）

午前一一、〇〇　料理獻立、日用品

午後〇、三〇　講演

一、三〇　天氣豫報

四、三〇　ニユース

六、〇〇　ニユース　其他

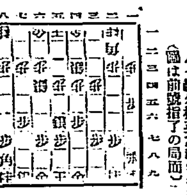
故久宮の御葬儀當日に就き謹んで弔意を表し演藝放送は御遠慮申上候

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　萬呂木將棋所

飛香落　△三段　建部和歌夫（東京）　▲七級　久松英之輔（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒　△建部氏　なし　▲久松氏　なし

△六二玉▲一四歩△同歩▲同飛△一二歩▲一八飛△七二玉▲四八飛△四二金▲六八玉△六二金▲七八玉△三三角▲五八金△三五歩▲二六歩（以下次號）

海坊主お百（百十八）

丘　涙之助　石井滴水畫

德嶽の濟盟はなほも言葉をつぎ「三九郎殿まアお聞き下さい、かういふ譯ちやとこれから大當源一郎以來の顚末を物語り「女房は海坊主の爲に殺される、娘のお百にも一生つき纏ふといふ執念、目のあたり女房の死骸を見て、私もつく〴〵この世が厭になつたのちや一つには大切なる龍虎丸を兵庫の沖で沈めた殿樣への申譯、頭をそつて出家にならうと決心をした

高級京染　平田屋京染店　電話本局三二三番

かゝ娘のお百を大阪へ連れ往き、堺の新町に頼んで養育を頼みそれ以來私は出家となつて諸國行脚の旅に流れ〳〵て、高麗の在の雲巖寺へ住持しましたが、そこへ訪れて來たのが娘のお百、聞けば數々の惡事を働いて、佐渡の島破りまでしたといふ大膽さ、少々の惡事なれば尼にもして、罪障消滅をさせやうと考へましたが、何をいふにも天下の大罪人、所詮お處刑は免れない者ゆゑ說破をして佐竹樣のお手でお處刑を受けるやうに路用まで持たせて出立させたが……」更に雲巖寺を出て久保田の地へ來た譯を語り　丹「斯ういふ次第でナ娘が首尾よくお處刑を受けたか何うか、それを確めるためにやつて參りました、世間の親は娘の無事を祈つて、達者でをればよいと願ふ處を、私は首尾よく殺されたか何うか、それを確めに來るといふのも海坊主のたゝり、アゝ恐ろしい事でござる南無阿彌陀佛〳〵」と珠數をもみながら暗涙を呑む兵五郎も不思議な物語りにほつと息を吐いて　兵「アゝ左樣でございましたか―それで謎がとまつた譯も判りました、それぢやア明日私が佐竹樣のお屋敷へ參りまして、もうお百といふ女がお處刑になつたか何うか、その邊をよく聞ひたよして參りませう　丹「やア千萬かたぢけない拙僧自身に佐竹樣へ參つて、娘が殺されたかどうかと問ひ合はすのも如何、その許がお骨を折つて下さればこれに越す好都合はござりませぬ　兵「承知いたしました、おゝもう大分夜も更けた樣子、それぢやアお寢みなさいし」とその晩は枕について旅のつかれを休め、翌朝食事が濟むと兵「それぢやア御出家樣、これから一寸聞ひ合せて參りませう　丹「宜しうござる、何分よろしくお願ひ申します」老家を立出でた兵五郎、これから佐竹侯のお城先へやつて來たが、まさか御門を入つて行く譯には行かないので潛り門の方へ廻り　兵「えゝお願ひ申します　門番「何だ、何だ　兵「えゝ、私は船頭の兵五郎と申す者でございますが、少々伺ひたい事があつて參りました　△「何だい　兵「異な事を伺ひますが、今度お召捕になつたお百と申す女盜賊、もうお處刑になつたのでございませうか、御存じなれば教へなすつて下さいまし　△「アゝあのお百か、イヤまだお處刑に相成らん　兵「へえ、まだ生きてをりますか　△「惡事の數々を白狀して公儀へもお届け濟みとなつたら、いつでもお處刑になるのだが、あのお百は臨月の身持ちでナ　兵「へえ身持ち……　△「孕子の出產まで待たせてやらねば相成らぬから今日まで命を永らへてをつたのぢや、しかし……」といひかけて兵五郎の方をじろ〳〵見ながら　△「其方、何で左樣な事を聞くのだい　兵「へえ、これはどうも恐れ入ります、實は私が伺ひに參つたからと申しまして、私は縁故のある

者ぢやございません、私の宅へお泊りになつた御出家樣がもうお百はお處刑になつたかどうか、ちよつと調べて貰ひたいとこういふ譯で　九「ふむ、出家が……それは何者か？」と話をしてゐる處へ九「これ〳〵門番、お百がどういたしたか　△「へえ、これは戸塚樣でございましたか、たゞ今これなる兵五郎と申す者が參りまして、これ〳〵かやう」事情を話すと、戸塚九郎兵衛打ち頷いて　九「イヤ、その儀なれば苦しうないこれ〳〵兵五郎とやら、その出家と申すは

パンとお菓子を
甘いたのしい二人づれ
明治町　木村屋

雲巖寺といふ高田在雲巖寺の住職ではないか　兵「へえ、よく御存じでいらつしやいますナ、その和尚樣でございます　九「アゝ、その和尚ならばお百の實父である。して見ると當地へ參つたと見えるナ　兵「へえお百が首尾よくお處刑を受けたかどうかを確めに參つたと申しております　九「アゝ我が子の處刑を確めに來る親の心、さぞ因果なものぢやナ、立歸つてか樣に申せお百はいよ〳〵月の二十一日矢留において孕子出產の上太刀取の刃にかゝり穢をたれる事に相成つた、數日は色々ながら最後を見屆け歸はすやうにと、な、判つたか」

國益增進　壹億圓!!

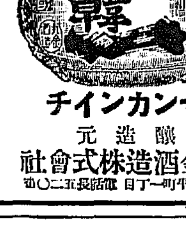
輕くて丈夫な東洋一の經濟車

ノーリツ号に乘用すれば他車ニ比シテ一ヶ年二拾圓以上の利益あり!!

名古屋市熱田町　株式會社岡本自轉車自動車製作所

外科　植村病院
院長醫學博士植村俊二
京城永樂町二丁目　電話本局三七九二番

於第七回慶尚南道釀造品評會
優等賞受領



マンカンイチ
釀造元　丸金酒造株式會社
釜山富平町一丁目　電話長五二〇番

凍傷の豫防に
チユール

本品を凍傷の患部に塗擦すれば寒氣の爲に痲痺してゐる組織の機能を復活し治癒せしめます。
又凍傷の毎年發生する部位に豫め本品を塗布すれば之を豫防する事が出來ます。

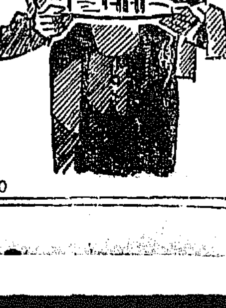
石丸醫學博士述
しもやけの療法進呈

包裝
10瓦入 ¥.30
25瓦入 ¥.60
50瓦入 ¥1.10
100瓦入 ¥2.00
500瓦入 ¥7.00

大阪市東區道修町
東京市日本橋區大傳馬町
株式會社　鹽野義商店

どうしても……頭痛には……ノーシン

ヘルメス
ウヰスキー
圓熟せる香味
比類なき芳醇
永年貯藏せる世界の名酒！



H250

財界子の目

中間景氣への考へ方

昨春の金融恐慌以來、特筆大書すべき事柄と言へば、金利の低下と云ふことである。金利の低下とは金融資本の低下である。而して金融資本の低下は事業界の採算を有利にし、かくてモット活氣付いて良かりそうに思はれるのであるが、今尚操業短縮に物價維持に腐心を持り、依然たる採算不引合によつて經營にあらん限りの苦捗を嘗めてゐるものが少くない。否殆んどである。かくて世は擧げて不景氣をかこつ。

◇一體これは如何したと云ふのであらう。金融關係のみから見る限り、今日のやうな低廉な金融資本を以てしても尚採算不引合とするならば、金融資本を要素とする我國の事業界が救はれる時は未來永劫ないとせねばならぬ。シカモ昨春の恐慌は財界淨化のために一大手術を施した筈である。今尚豫後の洗滌期にありとするも前途に回復の曙光だに認め得られぬことは餘りに情ない話ではないか。

◇併し、方面を變えて考へて見ると、無理がないとも思へる。銀行業者の消極的態度は金融資本低下の効果を局限してゐる憾みがないでもないが、不景氣のモット重要な原因は事業界の整理不十分と需要の減退と云ふことにある。殊に事業界の整理は徐々乍ら進められてゐるとしても需要喚起の形跡に至つては二三を除いて殆んどこれを認められない。而して物價は依然たる低調を示し落潮の頽勢を改めない。

◇否、物價の落潮が改まらない、と云ふよりは世間ではモット下がるべきを希ひ、その反騰氣勢或は反騰原因が芽生えやうとすると之れを頭から叩き壞すことに專中する。最近の通貨膨脹論の急や中間景氣擡頭に對して採つた一部銀行家や政治家等の態度がその好見本である。

◇此所に財界人のヨク考へねばならぬ問題が潜んでゐると思ふ。單に中間景氣と云ふが、物價昂騰必らずしも永續性を缺き整理を阻止するのは一時的中間景氣のみではない。或は景氣回復の途上に傾はる止むを得ぬ一波紋かも知れず、中間景氣必ずしも警戒を顧ず慮ないかも知れぬ。此點を十分に考へ、無暗に物價の昂騰原因や景氣らしいものゝ芽生える原因を頭から否定してかゝることは慎重であらねばならぬ（以久平）

現規格案による運合計畫は頓挫

内國通運の現金出資拒絶で

運送合同は最近資本金問題で行き惱んでゐたが、殊に現金出資別出資問題で引かゝり現在の規格案によるも鮮運送業者の合同が不可能視さるゝに至つた。即ち現金出資二百萬圓中約百萬圓は内國通運、國際運輸兩社より出資することになつてをり、兩社に向つて創立委員からそれぞれ交渉中であつたが、内國通運は[illegible]出資以外に出資することは不可能の旨[illegible]に通知して來た。この出資拒絶の理由は實際の[illegible]は現金出資によつて[illegible]はれるにも拘らず、[illegible]余りに過大で、[illegible]の良好を認めぬ、從つて現金出資の總式に優先權を認め配當優先、株式配當大が行はれても現金出資は採算出來ぬといふにあるらしい、これに對し國際運輸當局は内國通運が現金出資を拒絶する以上、國際運輸も多分拒絶するであらうと觀測し、もし現在の

規格案 による運送合同が實現せねば、更に第二、第三の方法によつて實現せしめたい、なほ右につき合同派では、内國通運、國際運輸兩社の出資拒絶は事實と[illegible]き、合同の必要は兩社とも認めてゐる、たゞ荷主側の反對が強硬な折柄無理に實現せしむることは面白くないから反對[illegible]にまづ努めるべきであらうといふてゐるだけで、現に近く下關邊りに兩社の重役連が會合して兩社の

步調を 揃へることになつてゐるといふてゐる、しかし内國通運の出資拒絶により結局現在の合同派は解散狀態になり、國際運輸と朝鮮運送とが中心となつて合同を進めるのではなからうかといふ觀測が有力となつて來た

今年の繭は活況期待

七萬石增收か

最近蠶絲の[illegible]期に入つたが、[illegible]時の本年度蠶繭の收穫豫想は昨年より七萬石增收の四十一萬石の[illegible]を見るものと推定されてゐる。從つて今年の繭價は例年より幾分高く、かつ、活況を呈するものと見られてゐる。三年續けての不況で蠶絲家および養蠶家とも甚だしく疲弊し財界も非常に不況であつたので對外爲替相場が不安定であつたが今年は今の爲替相場も安定しており、生絲相場も一千三百九十圓臺の強調を唱へ今後大し[illegible]事である。しかして本年の蠶絲界は大いに活況を豫想され永年痛手を負ふてゐた蠶絲家は漸次回復するものと金融業者側では觀測されてゐる。

資金需要激增

鮮銀券漸增

十二月に發行された鮮銀券發行高は一億五百七十二萬七千圓と前日に比べて十七萬九千圓を增し正貨準備額もまた五千五百七十六萬七千圓と十八萬一千圓の增加を示したこれは肥料其の他の資金がやゝ動き出したためであるが金融界の大勢は依然としてはかばかしき資金の需要がないので殘る方は僅く減少である、しかし三月七日の銀行券發行高一億五百三十二萬八千圓に比べると約四十萬圓の增加を示した。最近財界が非常に不況なので金融界も頗る緩漫を呈してる折柄鮮銀券も大した増は認めぬが今後は春夏物の仕入れ資金農耕資金、肥料資金等の需要も目先に控へてゐるので漸次增加の趨勢をたどるものと見られてゐる

紐育の株式活況

出來高二百萬株

【紐育電報】紐育株式取引所では十日の（土曜）立會は午前十時より十二時に至る僅か二時間であつたが短時間の間に株式取引總數は二百萬株を超え發行の相場數百萬弗に上り稀有の大景氣を現出した。この間ゼネラルモーター株は一時百六十一弗臺の新高値を呼びラヂオ株も百十六弗四分の三と言ふ高値を現はした

ゼネラル株百五十七ドル

【紐育電報】十日出現した紐育株式取引所未曾有の大景氣でアメリカ、ラヂオ會社株は遂に百二十弗中の高値を示しゼネラルモータース株も百五十七弗四分ノ三の高値で大引した

憂慮すべき傾向 生命保險解約激增

二百萬圓に達す

最近の鮮内生命保險業界は不況を極め昨年來の財界不況の度が益々激甚なので、契約高も非常に減少し解約も非常に多いので困つてゐる。即ち今年は米價も多少回復し財界も幾分持直るものと見られたので幾分生保界も多少を活氣つくであらうと豫測されたが、事實はそれに反し却つて甚だしく不振を極めてゐる、これは生命保險の解約は昨秋の金融恐慌の影響で異常に特異な現象としてみられ昨年度の解約總額は約二百萬圓に達した有樣で今年もこの傾向が依然繼續であり財界が昨今のやうであれば昨年以上の解約額に達するのではないかと當業者側では憂慮してゐる

證券界滿腹

殖銀募債如何

證券界は目下滿腹[illegible]、が取上し殖銀の償還發行の勸業債の償還殖銀界の狀態を協議中であるが起債市場は目下一服の姿で起債時代もすでに峠を越へた觀がありこの時期に最近同行發行の六分パーの有利なる勸業債は鮮銀不可能と見られてゐるも殖銀としては八分位が三千萬圓近くもあるので償還者の諒解も得右の內六分パー見當で得られば一千萬圓位の期限前償還をなし度き意向で有價證券も兩三日中に東上し交渉するとになつた

繭資金回收順調

鮮内の蠶絲家および養蠶家は數年來多大の打擊を蒙り疲弊し昨年の養蠶界は近年稀に見る不振であつたが養蠶家に比して蠶絲家は割合に有利であつたので昨年の養蠶資金回收は頗る順調を示した。即ち繭の相場が安かつたので養蠶家にはそれだけ危險率が少かつたので結局合計百三十八萬二千圓の[illegible]

朝鮮對內貿易

昨年より不振

二月中の朝鮮對內地貿易額は移出二千七百二十八萬一千餘圓移入一千八百十九萬五千餘圓合計四千五百四十七萬七千餘圓と前年同月に比して移出二百五十二萬三千餘圓の減、移入百五十二萬九千餘圓の增、出入合計九十八萬四千餘圓の

減退 を示した。而して一月以降累計額は移出六千二百二十一萬一千餘圓、移入三千六百七萬四千餘圓合計九千八百二十八萬五千餘圓で前年同期に比して移出七十萬九千餘圓の減少であるが移入は二百五十三萬一千餘圓を增加したので[illegible]增進を示し、貿易一覽では移出超過二千六百十三萬六千餘と前年同期の出超額より二百八十萬一千餘圓減少であつた。本月中重要品の出入額を前年同月と比較するに移出のうち魚類、穀類、生鐵、牛皮及輸入滿洲產品の作蠶生絲等は出荷增進したが米は市價安を主因として三百三十萬一千餘圓の減少を示し大豆も同樣七十八萬五千餘圓を減じ、其の外海苔も生產不況のため出荷

不振 を呈した移入では米（外國及臺灣米）生金巾、木材等入荷が不振であつたが人絹物の普及につれて綿布、三千四萬三千餘圓の增進を示し『ジーンス』及び堅金巾等の綿布、印[illegible]等本[illegible]入增を告げた

滿鐵の石炭政策

獨占を廢止

【大連電報】昨年度から撫順炭八百五十萬トンに增採することになつた滿鐵では更に新邱炭礦の採炭に着手することになつたのでこれを機會に從來の石炭販賣政策を一變するべく目下極秘裡に計畫を進めてゐる、それによれば新邱炭を主として地賣炭に充て撫順炭は輸出に振向ける方針でこれが販賣入

間島大豆

出廻り一段落

間島銅佛寺當面に於ける大豆の出廻は一段落を告げたる模樣で、漸次滯貨の減少を見つゝあるが、例年に比較して農家の手持ち品を豫想すれば、尚ほ二萬袋位の大豆は殘存の見込みであるが今後は例年通りに九月頃まで除々に市場出廻りと見て差支ひなく、此の他粟の貯藏見込み數は一萬五、六千袋內外と豫想され其の中三分の二位はこゝ一、二ヶ月間に出廻る見込である。と

滿州粟

輸入旺盛 外米に代り

三月上旬中の滿洲粟の鮮內輸入は五百六十四車、一萬六千九百二十トンに達し、前旬に比して二千三百四十トンの增加を示した。なほ現地は出廻り益々旺盛で外米輸入は價格のため粟に人氣が集まつてゐるから今後輸入激增しこの分では本年は昨年より盛況の見込である

[illegible]を增加し一方不良貸出を淘汰し根本的刷新を斷行することになつた、而して從來總出裝は三井に獨占されてゐたので今後は他に適當な取引人を選定することに內定してゐる模樣でさきにハルピンの振興取引貸剩を鈴木より回收して白川氏に委任したなどの點から見て今回は斷然新方針に向つて進むことになつた模樣である

商況

連帶運輸會議

遞信局は十二日から四日間遞信運輸會議を開催し鮮內各私設鐵道船、大阪商船、阿波共同汽船、澤山汽船、朝鮮汽船會社より出席協議することになつた

鮮魚強調

京城市中鮮魚は十日以來引續き雨天の爲め出廻りを減じ相場は約一割五分の騰貴である ▲アマダイ三五▲紅タイ八〇▲チヌタイ三〇▲小タイ四五▲ハダイ一〇▲ヒラス四〇▲カデキ一〇▲サバ二〇▲メバル一五▲ボラ二五▲アナゴ二七▲ニシン一〇▲タコ一八▲イカ三五▲スヽキ二〇▲アワビ四〇▲ニベ一〇▲カレイ一〇▲コチ一五▲イワシ六▲ナマコ八▲上等雜物三〇▲カジキ六〇▲韮ダツ七▲カマボコ一九▲合計水揚高三千二百四十五圓三十六錢▲貫數一千八百貫

砂糖保合

砂糖は相不變の現況不況に伸悩み、〇印廿二圓七十錢日S印十九圓七十錢と居据りの態である。

粟堅り

粟は其の後出廻り增加に商地場合みの成行を呈してゐるが當地市場昨今品かくしの態に相場は堅り保合、滿城粗粟十一圓九十錢、實陽十一圓七十錢昌圖十一圓六十錢、八面城十一圓五十錢を唱へて居る。

麥粉強保合

麥粉は先日來外麥が反落を見せたにも拘らず強保合の態で相場[illegible]配給ダイヤ四圓十錢雲龍四圓二十五錢見當であるが市中値は四圓二十錢見當を唱へ市況堅りの態である。

鮮銀帳尻（十日）

（單位千圓）比前日增減

發行高	一〇五、七二七	增 一七九
正貨準備	五五、七六七	增 一八一
保證準備	四九、九六〇	減 二

日銀帳尻（十日）

（單位千圓）比前日增減

發行高	[illegible]	減 一、六六〇
正貨準備	[illegible]	同
發行餘力	八六四	增 一、〇七〇
貸出高	[illegible]	增 [illegible]

東京コール（十二日）

翌日拂	八厘より	一錢一厘
無條件	八厘より	一錢一厘
普通	八厘より	一錢一厘

海外經濟電報

對外爲替（鮮銀建値）（十二日）

倫敦	一志十一片十六分一	二六片四分一
紐育	四十六弗八分七	五七仙八分一
上海	七十三兩八分七	[illegible]

倫敦銀塊	二六片四分一	
紐育銀塊	五七仙八分一	
英米爲替	四弗八七仙一六分一五	
日米爲替	四六弗丁度	
米棉	[illegible]	十五錢高
印棉	[illegible]	廿五錢安
スチール株	一四五弗丁度	
アナゴンダ株	五五弗二分一	

穗落

運送の現金出資拒絶で運合計畫またぐ暗礁に乘上げ、反對派に贊成の聲を擧げる者もあつた▲しかしはやまつてはいけぬ現規格による運合會社が出來なくなつたゞけだ▲突張り運合側は態度を緩和し今度は他の方法でやると意氣込んでゐる▲錢に困らぬ人が金利を下げても他の[illegible]はいぶかしく思ふ▲鈴木商店の破綻で臺灣銀行が整理を呑んだ時などのそれであるが、脆弱な組織は九萬二千圓で發起地にあつては、お金持の[illegible]の手に落した▲庭で盛大な集會が開かれてゐるのであるが、これもまた何れ[illegible]の手にはいるのではないかと惡人が[illegible]めてゐる▲銀行の手が[illegible]へ延び、[illegible]の手が[illegible]まで延びるかも知れない

株式（十二日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

受渡と日步

銘柄	受渡	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高

	出來高	建玉
短期	[illegible]	[illegible]
長期	[illegible]	[illegible]
當日	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	前 寄付	前 大引	後 寄付	後 大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式 伸悩みの風情

前場 內地の堅調を移し當初も今朝は小堅く始まつたが、稍々波瀾含みの商狀を呈するに至つた折柄とて寄付き後警戒人氣擡頭し、これがため伸悩み風情となつた、從つて結局京取井錢高大新四十錢高鐘紡四十錢高乍ら東新は却つて四十錢安に終つた

堅調を辿る

後場 前場は伸悩みの風情であつたが、後場は依然たる警戒氣分のうちにも底堅好調を見せた引際多少ボケ氣味乍ら一昨後場止に比し今後場は京取五十錢高鐘紡四十錢高▲東新一圓二十錢高であつた、併し商內は餘り多くなかつた

警戒氣分動く

一昨十日後場の步みでは大阪における東新は百七十四圓と大新の九十圓臺に何れも乘せたが今朝は當所の一時東新の七十圓大新の九十一圓を見せた、而して相場は態々出直りの感さへ抱かせて來たが果して目先既に完全に底を入れたと見ることは四圍財界の事情より確信するには尚早の憾みがないでもない現に一時的現象としても金融が小締り氣味にあること、新債の利廻り五分五厘が出現することも目先望み難い風情を示して來たとの如きは一種の不安材料とも見られるのである、一方相場も多少波瀾含みの傾向を持つてゐるので、警戒氣分が頭を擡げて來、買方も一氣に買進み而して買上げると云ふことを避けてる模樣であつた

大新が堅い

三月初めの東新百七十圓七十錢大新八十九圓十錢から見ると、最近の相場は東新に比し大新の方が良好の戻りを見せ殆んど月初の相場に接近して來た、これは今回の引締りが大阪を中心とせる以上大新に對する策動から端を發したものであり、當然の成り行きだとも

京取への買氣

京取りは一時廿四圓臺維持が問題とされたが昨今の形勢を見ると廿四圓臺を確守し、シカモ他の大新東新と相當に足並を揃へ好調を示してゐるのが注目されてゐる併しこれは最近の相場の動きを見て出來高顯著し出したのと、値が低いので取扱ひ易い等の結果、京取への買氣が動いて來たのによる觀測された

仕手は動かぬ

今朝東新に對し市川の商內が增加したのが一寸時に上つたが、これは別に意味があるのでなく、只ハイカと逆採つたためである、同時に各仕手共警戒氣分頭向にある今朝は底堅い商狀を呈して前場を終つた

今日の手口

一昨十日後場は小波瀾を見せ乍ら好調を示したので二千百四十枚の出來高であつたが、今朝は京取一一〇大新二〇の出來高であつた、主なる手口左の如し

京取 賣方成濟五〇▲買方白井五〇

大新 賣方白井六〇正崎五〇▲買方白樂八〇新田六〇

東新 賣方市川三四〇大林一四〇松山一〇〇田中道一〇〇白樂一二〇正崎五〇新田五〇▲買方市川二五〇古川一二〇田中友一五〇正崎九〇田中道八〇大林八〇白樂五〇白井五〇

本玉

十二日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し

▲大新 賣方三五〇洪殷一七〇古川一三〇京殷三二〇松山四九〇新田七二〇▲買方白井四三〇正崎五五〇金剛一二〇成濟一〇〇田中三六〇金潤四九〇白樂二八〇市川一七〇

▲東新 賣方大林一五〇京殷一二〇松山一三〇新田五一〇市川二二〇▲買方白井一五〇洪殷二五〇金剛一一〇田友二〇〇田道三八〇金潤一六〇白瀞二三〇市川四八〇

つよきよわき

株式 相場は頗る底堅い感觸を持續してゐる。金融界は目先小締り氣味に見受けられるが迷が警かぬ以上懸目ばかりたゝられるもんか、といひた氣に一方では警戒氣分擡頭しかしこの警戒氣分は押目買人氣を挑發しつゝある、たゞどこを押目と見るかは問題の問題であらう△又他方ではまだ押たらぬのでこの相場そう大きからず、と見る向きもあるが、地合は孤更堅くもなさそうにも見える

期米 外米輸入制限や株式高を受けてる期米は知らぬ顏の半兵衛を極め込んでるので買方も一寸手のつけやうがない△それかあらぬか今朝は又相場が鏡のほうかんむりと嘆しく尻下りといふ始末△聞けば當市中は正米の賣行き不良に買米化す一方だとか△要は期米の配給期を控へての現米處理は賣方も一寸苦勞の種である

期米（十二日）

仁川

節	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京

節	前場（先）	後場
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）		[illegible]

大阪

節	前場 當寄	後場 當寄
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）～（十）	[illegible]	[illegible]

引アト 八十八錢

兵庫・下關・桑名・鏡內延べ（十二日）

	前場	後場
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 止め	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 止め	[illegible]	[illegible]

釜山・大邱・群山

銘柄	寄付	大引	高値	安値
釜山 現物角ケ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山 現物丸セ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪三品・大阪綿絲・橫濱生絲・綿平銀

銘柄	寄付	大引	寄付	大引
大阪棉花 前場三限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪綿絲 前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
橫濱生絲 三月限～九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿平銀 當限・先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米 引續き下漉る

前場 今朝は阪地の變りなき商狀に當限廿六圓九十錢中限廿七圓十五錢と休日前の止値と同時に寄付き、三節迄は双方の氣乘薄に全く滯付き後は阪地のボヂ安を受けて當限三〇錢安▲當限の買組ひ低迷したが、押目は四十五錢から四十錢と地場上げ聲成に下げ渋り、依然底堅い商狀を呈して前場を終つた

保合裡の鈍狀

後場 前場堅調の餘先、後場は、先限廿七圓四十四錢と好調に始まつたがアト五圓四十一錢と低迷し伸び悩みの風情であつた

未だ米が多い

大勢の強い相場なら一寸した材料でもそれが動機となつて昂騰するのであるが、然るに外米の輸入制限や株式の急騰など買氣を唆るには持つて來いの材料が現れても何等の反響なき事は未だ買ひ時期に達してない事を物語るものである、大體新穀以來既に米は年歲を經過して居るのに拘はらず正米は矢張り多い結果と見るの外はない現に各產地共農家の賣惜みは未だ聞かないので正米は常に鍋底を脫せず定期との採算も昨今では賭餓りの損位で渡米し得ると云ふ事情にある從つて定期は漸次實米化せんとする傾向さへ見へ且當中の如きは相當に渡米が提供されんとしつゝあるが當方の脅威となりつつあるのは全體注目すべき現象である

鮮米が內地米を壓迫

鮮米の滯貨が內地に普及された事は昭和二年產米の移出高が本月上旬に約四百萬石の巨額に達した實績に徴しても明かである。而して鮮米の移出が增加した丈けは內地米の賣行きに惡影響を及ぼして居るもので現在鮮米に比し內地米が見るの外はない、從つて今後の問題は鮮米の向背よりも寧ろ內地米の成行きこそ重大視すべきである、殊に政府の買上げに除外された內地粗米の如きは今や鮮米より割安に取引されて居るが、これは今後の買氣が加はるに伴れ如何なる結果を誘招するか非常に考慮すべき點だとの觀測もある

仁川各店倶合（單位百石）▲當限賣方 [illegible]

期米

▲京取 賣方新田一二〇外小口四店▲買方小口九店

▲京取 賣方白井一九〇正崎二〇古川二〇田友一〇京殷一三〇新田六八〇▲買方[illegible]田道五一〇

正米

本日の出來値

	當限	中限	先限
（前場）一節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（後場）一節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城正米

各地期米の底堅きに手持筋は依然と安値には賣惜んで居るが、精米筋も當用の外見送りに市況閑散で相場は保合である、九キ三等二十六圓二十錢四等二十五圓七十錢、地僧玄米二十四圓、鮮白米極上二十六圓六十錢一等白米二十圓五十錢、粟は五毛安で改良粳七錢六圓五毛、在來粳七錢三圓五毛、大豆は二十三錢高

市中米商卸値

九キ四等 玄米	二五圓七〇
白米卸價（百キロ）	二一圓五〇
仁川一等白米	二八圓五〇

仁川在米激增

去る十日現在の仁川在來高は前回に比し合計五千八百廿九叺を續增し籾の如きは約四萬俵からの激增を見るに至つた、これは現白米の賣行不良に各精米筋が産地の買付品を取入れしたゝめである、因みに現在高の內譯左の如し合格米一〇八、一四二叺▲等外米一〇、二八五叺▲白米一、三一五叺▲籾一五四、六一七俵▲大豆二〇、六八四叺▲小麥四、六六九叺▲滿洲粟七七〇袋▲外米一五、四四二袋

仁川穀物出入（十二日）

穀	鐵道入	移出
籾（俵）	七、三八四	[illegible]
玄米（叺）	一、二五九	[illegible]
白米（叺）	一、一〇八	[illegible]
大豆（叺）	九三	七六七
白米（叺）	一六、五四六	[illegible]
玄米（叺）	七、六一〇	[illegible]
大豆（叺）	一、九、五四七	[illegible]

大豆 手持筋の手仕舞で引締る

現物の賣行良好に手持品を明預けせる採算筋も此買玉を利喰して現物で賣さばく方が利得なので今朝は其筋の手仕舞的買物現はれ一節當限十七圓六十錢から二節出來不申、三節は更に七十錢と引締つた而して中先も此當限につれて賣方の踏買を喚起し十七圓七十錢と跳ね返し前場を止めた

仁川大豆本玉表

	賣方	買方
▲當限	[illegible]	[illegible]
▲同	[illegible]	[illegible]
▲中限	[illegible]	[illegible]
▲同	[illegible]	[illegible]
▲先限	[illegible]	[illegible]
▲同	[illegible]	[illegible]

仁川正米

⑭田三等廿六圓八十錢九コ四等廿五圓三十錢片へ四等二十五圓二十錢穀上物七錢七圓古來種七錢五圓一等白米廿八圓五十錢、長湍十七圓三十錢龍山十七圓四十錢、天安平澤十五圓八十錢滿州十五圓六十錢所であるが、正米は依然頭重い商狀乍ら大豆は上物の買物入り込み手堅かつた

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン當地揚二三、〇〇、當地揚一一、七〇圓貫米二三、三〇▲粟 滿城一三、〇〇錢嶺一一、九〇昌圖一一、六〇四平街一一、五〇遼陽一一、八〇、鐵嶺一一、五〇〇滿洲物一〇、三〇▲小豆 龍山物二三、五〇▲大麥 南鮮物上九、四〇北鮮物七、五〇▲綠豆（新）一七、二〇▲胡麻（鮮）二七、八〇▲荏子一五、一〇▲高粱九、二〇▲小麥（沙里院三四等）二〇、五〇▲一等精白二〇、二〇▲朝鮮精白米極上物四一、五〇

登錄商標

たんせき ぜんそく

一服て乘越ゆ安全線！

たんせき、ぜんそくの變症を防ぐ龍角散

ふとした風邪が原因でたんせき、ぜんそくの氣味を起した時は中々油斷がなりません。肺炎、肋膜炎を併發せしめ肺結核の種を蒔くのはこの時です。故に少しでもたんせき、ぜんそくの氣味ある時はスグ鎭咳祛痰專門の最高權威者龍角散の安全療法を施されよ

たんせきぜんそく

安全線

龍角散

貴重の藥劑より成る龍角散は少量にても奏効强しく、香味爽やかにて服み好ければ如何に嫌ひの人病人子供にも最好適なり

かゝる人は必ず試みよ

◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切れする人
◎せき頻りに出で夜オチオチ眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◎百日せき又ははしかせきの小兒

其他如何ほど頑固なる呼吸器疾患のたんせきも凡そ二三週用ひらるれば其効果顯著なり

定價	
三日分	三十錢
一週分	五十錢
二週分	九十錢
五週分	二圓
八週分	三圓

本舖 藥劑師 藤井得三郎

東京市神田區豐島町

振替東京九一四 電話浪花一九二〇番 八〇五番

▽全國各藥店に有り△

第七千八百二十七號　(明治卅九年八月十日第三種郵便物認可)　THE KEIJO NIPPO　(火曜日)　昭和三年三月十三日

京城日報　朝刊　本紙朝夕共十二頁

日本音曲全集

選擇分賣　書架進呈　即時配本

全十五卷の書目

1 長唄全集上卷
[illegible]夫全集上卷
小唄歌澤全集
[illegible]元全集
[illegible]夫全集中卷
[illegible]琶全集
7 俗曲全集
8 臺詞全集附合方
9 箏唄及地唄全集
10 謠曲全集
11 富本及新內全集
12 古曲（河東・一中・薗八・荻江）全集
13 義太夫全集下卷
14 常磐津全集
15 長唄全集下卷

第二回豫約募集

空前の大好評を以て[illegible]く第一回豫約を完了せり　されど江湖の愛好家の熱望に動かされ全十五卷として茲に第二回豫約會員を募集す振つて御加入あれ

ラヂオで放送される音曲の歌詞は悉く本全集に依つて居るのを御存じですか。それは本全集が河東、一中の古いものから現代俗曲に及ぶ迄總べての日本音曲を集成しその歌詞を正し懇切な解説を附し諸流家元と斯道の大家が監修編纂された本邦唯一の權威書だからである。今回世の音曲愛好家諸賢の翹望に動かされ、どれでも一冊づゝ御好の本を分賣し、而も御申込次第全卷即時配本と云ふ豫約出版界に嘗て無き一大新機軸を發表するに至れるも偏に世の日本音曲趣味家に完全なる音曲大集成を贈らむ爲の誠意の發露である。

締切三月卅一日

〆切後の御申込に對しては發行の趣旨を重んじて一切申込受付は致しませんから期日に遅れて御後悔のなき樣、今スグ電話でもハガキでも御申込あれ

内容見本全國書店にあり

詳細は内容見本にあり、是非御高覽あれ内容見本は全國何處の書店にもあり、品切の節は發行所へ御申越あれ直送す

ラヂオの台本に
お芝居見物に
溫習會に
家庭のお稽古に

日本音曲に就いてはあなたの御師匠さんとなり御相談相手として賴りになるのは此全集ばかり

一家に一組是非此の全集

日本音曲全盛の此の際何處の御家庭にも必ず備へて置くべき趣味の源泉一家團欒の素は此全集

實物を全國書店で即賣す

豫約出版物としては全く前例のない即賣をも兼ねて全國書店で御注文次第にスグ御好みの本を即賣する御便宜を計ります

監修　笹川臨風氏　岡野知十氏　各派家元
責任編輯　中内蝶二　田村西男
責任刊行　小川菊松

扉文字全裝幀　恩地孝四郎氏創案
特製　布表紙木版手摺四度刷
上製　總クロース色箔金文字入
見返及扉は木版手摺の風趣豐に優雅な工夫を凝した新装の函入
各冊四六版約五百頁九ポイント六號二段組、天金美裝上質用紙

書架進呈

全卷豫約者に無代贈呈する書架は本社獨特案にかゝる日本趣味豐かな組立式新案品で用材塗色共眞に日本音曲愛好者にとつては絶好。ラヂオ臺としても無比

豫約申込案内

配本　全卷豫約の會員には上記の順序で配本致します
申込　一時拂會員には申込即時配本致します　入會申込金一圓を添へ〆切内に最寄書店又は發行所へ御申込あれ　入會金は最終會費の内に充當するも中途退會者には御返還せず
特典　全卷豫約者には組立書架無代進呈
會費　特製一時拂 金參拾五圓　上製一時拂 金二拾八圓（入會金不要）　毎月拂 特製 金二圓五十錢　上製 金二圓　送料一時拂毎月拂共一冊市内六錢地方十六錢
選擇分賣　全十五卷の内御希望のもの何冊でも選擇分賣に應ず、但し一冊につき五十錢増（即特製一冊三圓、上製一冊二圓五十錢）
會費拂込　書店經由の外は振替東京六二七三九番へ御拂込下さい

發行所　誠文堂　日本音曲全集刊行部
東京市神田區錦町一ノ一九・電話神田四七一一・二六五六・振替六二七三九

漱石全集

普及版　一冊一円

永遠的價値ある内容を盛るには、それに適はしい器が必要だ。日本を代表する文豪を記念する金字塔が如何なる外觀を以て現れるか。美しさ、莊重さ、强さを兼備し堂々たる姿を以て世に見ゆる日は目前に迫つた。第一回配本『吾輩は猫である』は三月十五日より申込順に開始さる。此期に遅れざらん士は即時申込まるゝを忘れ給ふ勿れ。

内容見本進呈

申込略規
○全二十卷　○三月より毎月一冊宛刊行　○四六判九ポイント一段組、朱色刷總布上製紙數五百頁　○申込期限四月五日　○申込金一圓（これは最後の會費に當てますから、第一回會費は別にお拂込下さい）　○毎月拂金一圓　○一時拂十九圓　○送料一冊東京市内六錢、内地十二錢、[illegible]一冊平均十二錢

御地の書店へ即時御申込を願ひます

東京神田岩波書店内
漱石全集刊行會
專用振替東京三八一五一番

政友會緊急代議士會 政友會では來るべき議會の新聞紙法の問題處理に關する協議會に十日午後一時より院內代議士會を開き對策を協議した

府營バスを中心に火花を散して論戰
贊否各々論陣を張りて議場緊張
第三日の府協議會

第三日議會の京城府協議會の中心問題は『府營バス』となり府協議員間の討論と外には人力車營業者、車夫連の反對運動あり府協議會は卅八萬府民注視のまとゝなりつゝその第三日會議を十二日午後二時卅五分府會議室に開會、宋、高木兩議員の缺席だけで他議員全部出揃ひ、馬野府尹以下府幹部が議席に入ると、バス經營阻止の運動中なる車夫連は紙のはつぴに豆絞りを肩にかけた姿で六十余名なだれをうつて傍聽席に押しかけ、緋鍛の上にあぐら姿で會議のゆくてを注視する、議長會議所議員（人力車聯合組合長）白石鐵氏、韓一組（朝鮮人側組合長）李允秀氏や大日本國粹會總本部理事といふいかめしい肩書附きの小野又四郎氏等がバス反對の旗印をかゝげて陣どると、曾我勉、大垣丈夫氏等の顏もみえ、傍聽席に溢れとなり殺氣の漲る緊張し惡もる陽の流れも面白い

問題となつた某新聞の記事
議員連の悲憤慷慨と悲壯なる府尹の熱辯

馬野府尹が開議を宣すと議事に入る前に一言と成松議員が發言を求め『バス府營に關し府民に反對があるか如く一部の新聞が傳へ、この宣傳中には事實無根の事多く一般を誤らせて居るが、かゝる新聞に府は如何なる態度をとつてゐるか』と一矢を飛ばし脫線し某新聞の誤報問題に絡む論議がはずむ

寺尾議員 某新聞には府營バスは府協議員の不純な動機によつて發案されたと報導されて居るが不純とは何か、之は吾々の名譽をおかすものである

池田議員 バスが府協議員中の策士によつて計畫されたとは言語道斷の曲筆である、策士、車夫連がバスに反對の聲はあげて居るであらうが、府民全部が反對はしていない、然るに對し大反對を殊更に宣傳する某新聞は新聞本來の使命を沒却してゐるものである

と、某新聞記事を讀みあげて、某新聞社の態度を攻擊し大見得をきれば、同感同感の聲がおこり、府協議會はじまつて以來最初の殺氣なる光景を呈す池田議員なほ論をすゝめて

『府協議員が不純な動機からバスの府營を決定したと傳へたる某新聞に對しては、府協議員で相談の上、糺彈の方法を決定したい』

と述べ、小林議員は『某新聞は捏造せる記事を揭げたものである』と論じ、金兩議員も同様の論をなし、韓議員も同様の氣炎をあげる、これに對して馬野府尹はバス府營案決定までの經過を詳細にわたつて述べ

『大阪の川蒸汽船が仕事がなくなると言つて電車を敷かさぬ事ができるか、又、箱根の駕籠舁きの職を奪ふと言つて鐵道を廢止できるか』と、車夫業者の反對になくひ、更に『府營バス實施によつても車夫業者に大影響はないであらう、又府尹としての自分、或は府協議員が本案に對して、何處に不純があつたか』と卓をたゝいて論じ『官吏生活二十年豫算事務に二十年の經驗がある併し、二十年中最も慎重に於て豫算編成に於て最も慎重に行つたものは、バス豫算案だけである』と條理を盡くしたる大演說を行ひ議場水をうつた如く、これに聞き入る、午後三時五十分休憩、某新聞論議に一段落をつぐ

第一讀會開かる
續出する質問に對し應酬之努むる府當局

午後四時再開と共に議事に入り、成松議員 府營バス案件の第一讀會から…バス經營豫算卅萬圓のうち最初の實施豫算はいくらであるか

吉村理事官 十四萬圓であり、最初の試みであるから成可く最少限度の豫算で行ふ

朴議員 バス車掌、運轉手には鮮人を多く雇ふ考へはないか』問ひ更に『運轉手には鮮人を多く雇ふ考へはないか』

吉村理事官 鮮人中經驗者があれば雇ふつもりである

金議員 バスの線を決定するのに京電に諮問したり、京電と相談した後決定したのではないか

吉村理事官 府は府獨自の立場で線路の決定をしたもので、京電と相談、或は指圖を受けた事はない

尹（鎬）議員 第一線だけを最初に經營するのは、もし損害があればバスをやめるつもりか

吉村理事官 バスは損をせぬ範圍で經營するが、現在の豫算で行けば損はせぬ、萬一損があつても繼續して行ふつもりである

河議員 一臺は何哩か車臺の一哩當り單價、車體消却資金四千哩の採算基礎如何

吉村理事官 一臺は一哩九分であり第一號線一臺車八人豫想は廿七人である、車輛一哩當りは廿五、八厘の消却資金から割出した

金鎬議員 バス豫算雜費四百圓は少額ではないか

吉村理事官 豫算の形式上かくした

成松議員 一系統百哩が車輛として計算されてゐるが、第二號バス線の總合計算によれば、府の立案より二臺の車輛減少ができはせぬか

吉村理事官 第二號線の實施に就ては更に考慮の餘地あり、或は多少の車輛減少が出來得るかも知れぬ

池田議員 ウズレーのガソリン消費量は不經濟とのことであるが、よく是に就て調査したか

吉村理事官 東京市の實際に就て調査の上、ウズレーに決定した

馬野府尹 自動車に就ては競爭があり、フォードはウズレーを攻擊し、ウズレーはフォードを攻擊すると言ふ有樣であるから、陸軍省を信用しウズレーと決定したものである

これにて質問終了一讀會を終る

大村氏の反對論
反對の爲めの反對と贊成側はコキ下ろす

府營バス案件は二讀會に移らんとしたが、この時大村議員は『この九案は一括して反對であり二讀會に移すべからず、府は本案を撤回すべし』との緊急動議を一時間の長きにわたつて述べ傍聽者の耳をそばだてる

大村議員 電車府營を行ふ場合は電車を買收する、然るに府營バスによると、自動車業者及び人力車業者は大影響を蒙る、バスにより幾多の失業者を發出し社會問題となる、然らばバス府營は人力車を買收した上の事でなければならぬ元來京城府の財政は頗る窮迫してゐる、しかるに年々歲々起債があり、ますます行きつまりつゝある、この時にバスを行ふ事はどうか、自分は一個の經濟をもつていえば之は借金を增し損失を招くであらう私は官吏の事業を多くする事はあまり賛成せぬ一人である、一例をあぐれば採石場の如き、家畜市場如きすべて好成績はあげてゐない、バスも亦、この轍を踏まないと言へるであらうか、この財政も吾々からみれば贅澤すぎる、宮殿の如き府廳舍も贅澤である府が圖書館をもつ事も他に二圖書館をもつ京城としては贅澤である、殊に府營バスの七錢の賃銀も大衆の公共機關としては不當すぎるバス豫算も缺陷多し故に之を府は撤回すべし』

之に對して

金鎬議員 大村議員の話の中に、府廳舍は贅澤すぎるとあつたが、府廳舍新築案の提出された府協議會では大村氏は贊成したではないか

と揶揄し、韓議員『大村氏は反對せんが爲の反對をしてゐる、大村氏は唯一人贊成明であり他議員全部が賛成だと言ふのか』と大村論を反駁し、矢鍋議員も反駁をしたが、結局二讀會に移し審議する事になり午後六時廿分散會、十三日午後二時からバスの二讀會を開く

大禮徽章決定

【東京電報】御大典に奉仕する大禮使事務關係諸員の佩用すべき徽章はいよいよ閣議決定し十四日官報を以て發表されることゝなつた徽章は高等官、判任官、高等官待遇判任官待遇雇員又は傭人に分けて五種類となつてゐる

御靈代奉遷の儀
十二日赤坂離宮に於いて
嚴かに行はせらる

【東京電報】故久宮殿下御靈代奉遷の儀は十二日午後八時から赤坂離宮で嚴かに行はせらるゝ、祭官は殿上殿下の御枢を取り片づけて設けられ牧野內府、一木宮相、犬塚、二荒祭官長以下祭服を着して出仕、秩父、高松兩宮殿下初め各皇族殿下御親族たる皇族歷代久邇侯、九條公、勅使土屋侍從、皇后宮、皇太后宮御使、東宮河井大夫等それぞれ設けの位置に參進、奏樂供饌の後大塚祭官長恭しく祭詞を奏し、勅使御使以下參列諸員順次拜禮を遂げ奏樂裡に撤饌同九時御儀を終了するはずである

御名殘りも深く
しめやかな最後の御通夜
皇后陛下は幾度か御拜遊され
御心こめての御供物

【東京電報】故久宮內親王殿下御喪儀がいよいよ迫つた十二日夜は赤坂離宮內に御靈代奉安の儀が行はせられ正殿の間では御名ごり深き最後の御通夜がしめやかに執り行はせられた畏くも皇后陛下にはこの夜最後の御別れの御事とてさすがに御母子の御情愛堪え難き御有樣にて幾度か親く御靈前に御拜あらせられ御心こめさせられての御供物など遊ばされた、この夜宮內省では特に御通夜の人員を增し關屋宮內次官、松浦女子學習院長上野大膳頭仙石宗秩寮總裁三矢林野局長杉內藏頭その他十七名交代にて御通夜申上げた

御喪儀參列の各宮殿下
秩父宮久邇若宮兩殿下は御葬列に加はせらる

【東京電報】十三日故久宮內親王殿下御喪儀に際し秩父宮殿下は親王御總代、久邇宮朝融王殿下は王總代として御葬列に加はせらるる事となつた、なほ高松宮殿下、伏見、梨本、北白川、朝香各宮妃殿下は御式場で御拜禮あらせらるる、久邇宮同妃殿下は赤坂離宮御玄關にて久宮殿下御靈柩を送拜遊ばされ、閑院宮同妃殿下は御靈柩のご出發を待つて豐島岡墓所に御先着になることゝなつた

小學校は休校
諸興行物も休業敬弔

【東京電報】十三日は故久宮殿下御喪儀當日につき全國小學校では休校して弔意を表したてまつり各官廳は御葬儀を奉送することゝなつたなほ各興行物は歌舞伎、劇場、活動寫眞、寄席等いづれも休業して一日謹慎の意を表することゝなつた

北伐聲明で關稅問題一頓挫
北京一政府は對應策に忙殺 外務省ホット一息

【東京電報】南京政府の北伐決行聲明と共に軍事行動開始の報が北京に達し、北京政府はその對應策に忙殺され目下主力軍の配置その他に緊張してゐるこれがため關稅問題にはかに頓挫をきたした模樣で今後合議の進展は困難と見られてゐる右の報を得た外務當局は關稅問題の成り行きにつき可なり樂觀的態度を持してゐる

北伐總參謀長任命

【東京電報】外務省着、南京政府は李濟琛を北伐軍總參謀長に任命し廣東の氏にその旨電命した

南京政府關稅自主實施決定

【東京電報】外務省着南京政府は北伐決行と同時に關稅自主通告につきても實施を期するため十一日國民政府委員會にて國民政府關稅委員會の設置を決議し近く委員を任命し積極的進捗を計ることゝなつた

「南露の反革命」獨逸技師も逮捕さる

【ベルリン十一日發聯合】モスコー來電によると、勞農ロシア國家保安部は南露ドナウ河流域の炭坑地方においてドイツおよびポーランド人技師その他が反革命陰謀を企て炭坑設備の破壞を企てゐたとの嫌疑を以て關係者とにらまれる目ぼしき多數を逮捕したが、右の中にはドイツ人技師六名も含まれてゐる

憤慨非常

【モスコー十一日發聯合】南露のドナウ河流域の炭坑地方においてドイツおよ…

獨逸抗議

【ベルリン發電】南露ドナウ河流域の炭坑でドイツ技師數名が反革命陰謀の嫌疑で勞農官憲の手に逮捕された事件につきドイツ政府は昨夜モスコー駐在ドイツ大使に對し勞農政府に嚴重抗議方を命じた、逮捕されたドイツ人技師中には二月中旬ベルリンを出發しドナウ地方に向つたアルゲマイネ電氣會社技師長もゐる

追加豫算總額は大體六千萬圓計上
實行豫算と合すれば
豫算總額十六億九千萬圓程度

【東京電報】昭和三年度實行豫算並追加豫算に關する大藏省の豫算省議は十二日午前十時半より開會正午一旦休憩して午後協議を續けたが豫算總額は大體實行豫算十六億三千萬圓追加豫算六千萬圓計十六億九千萬圓程度となる模樣である

開院式は廿二日

【東京電報】第五十五議會は四月二十日召集されるが二十一日は土曜のため開院式は二十三日午前十一時より貴族院にて行はせらるる筈である

櫻內代議士

【東京電報】東京府第一區選出民政黨代議士櫻內辰郎氏に對する選舉違反事件は十二日大審院に送附される…

判檢事增員

【東京電報】今後十月より實施される陪審法に伴つて各裁判所判檢事の增員を要した理由は同法施行豫算要求八千四十八圓二十四錢に對し氏は二萬二圓九錢五厘と超過しながら五千三百十圓以上を使用しながら超出をなしたといふにある

英支間に借款成立か

【上海十二日發聯合】南支における英支接近の結果英支間に二千萬圓借款が提議されてをり、現に、英國九龍鐵道の延長工事を條件として本借款は目下折衝中である

鮮內畜牛の一大增殖を圖る
二百二十萬頭を目標に 本府で具體案作製中

朝鮮の畜牛は內地の人口食糧問題と重大な關係があるので、內地における人口食糧問題調查會農林部では、朝鮮の畜牛を非常に重大視してゐる、朝鮮の畜牛增殖は內地の人口食糧とは別個に當局で種々考究されてゐるが、內地において朝鮮でこれが增殖問題になつてゐる際農務課の鈴木技師は目下立案に腐心してゐる、それによると現在朝鮮に於ける畜牛數は耕地百町歩に對し卅四頭の割であるのを內地同樣耕地十町歩に對し五頭の割まで增加せしめんとしてゐる（內地は牛馬を合して町歩五頭）右案は昭和四年度から十五ケ年の繼續事業で、これを遂行し終ると朝鮮の畜牛は六十余萬頭を增加し二百二十余萬頭の多數に達する、現在の實數は百六十余萬頭で內地に五萬余頭移出してゐるから二百卅萬頭と增加すれば內地移出も五萬余頭を少し増加し得る見込である

して例の產米增殖計畫にも密接な關係があり一方內地に行つた朝鮮牛は一般農村に入り耕牛となり數年耕牛として使役されて肉用として食糧に供されてゐるので役肉兩用として朝鮮牛は內地で重大な使命を有してゐるから朝鮮自身の必要と內地における需要と相まつて朝鮮牛の增殖計畫はかなり內外から期待されてゐる所である

朝鮮教育會 第六回總會

朝鮮教育會第六回代議員會および總會は左の日程で四月十八日より開催される

一、會場 平壤

二、代議員會 四月十八日

三、總會 四月十九日より二十一日に至る三日間

四、諮問案「御大禮記念施設として適切なる教育事業如何」

影が薄くなつた運送合同問題
現金出資拒絶や資本切下で雲行が怪しくなる

運送合同派の大立物である內國通運が現金出資を拒絶したので合同は不可能視されるに至り、兒玉、河合、本岡三創立委員は十二日午後運輸局に戶田鐵道局を訪問し種々懇談した、しかし合同派では一縷の望みをつなぎ、內國通運、國際運輸兩社が當局の意を體し、たるあかつき、現金出資による株式に對する優先權その他を認めるといふ條件つきで結局現金出資を容認するに至るべく、たとえその間に相當の時日を要するだけであらうと見てゐる、しかし事態は容易に樂觀を許さないものがあり、規格案たて直し、資本總額四百萬圓を二百萬圓程度に減額しないでは、兩社に絶對に現金出資を承諾しないであらうといふものが多くなつて來た、しかし運輸局當局は資本總額は最初は八百萬圓を主張され、次いで六百萬圓となり、更に四百萬圓に減じたものをなほ半減することに對し兩社および他の系統店以外の業者が果して承知するや否やは疑問である、從つて合同問題が今後如何なる形式で實現するかは最も興味ある問題であるが左の方法のいづれかによつて合同が行はれようといはれるに至つた

一、業者出資二百萬圓、資本金總額四百萬圓の會社に業者全部が參加するもの

一、內國通運、國際運輸兩社が合併したものに系統店が參加し、一方非系統店と鮮運同友會とが合同するもの

一、國際運輸及びその系統店と鮮運同友會及び非系統店の合同するもの

巨船春洋丸消息不明となる
暴風雨に遭つて無電を破壞されたか

【横濱電報】日本郵船會社春洋丸は十日午後三時横濱出帆サンフランシスコに向つたまゝ消息不明である時間の關係から十日夜の大暴風雨に遭遇し無電裝置又はアンテナ等の故障により無電の放送不可能となつたものと思はれてゐるが今後の同船からは通信なくその安否を氣遣はれてゐるなほ同船には一等二百四十名二等三十五名三等二百五十二名の船客が搭乘してゐる

遭難船手懸りなし

【須須賀電報】遭難船搜索のため犬吠岬附近に出動した驅逐艦島風は搜索の結果何等の手がかりなく午後六時むなしく歸港した艦長、長尾中佐の報告によれば甲陸丸の僚船らしきものを認めずたゞ第三甲陸丸の船體その他と覺しき漂流物を認めたのみであるといふ

連帶運輸會議

鐵道局と鮮內私鐵各汽船會社との連帶運輸會議は十二日より四日間鐵道局會議室において開催

通信區長會議

遞信局通信區長會議は十五、十六日の兩日同局會議室に開催のはず

農務課長會議

各道農務課長會議は既報の通り本府會議室において十四日から六日間開催されるが日程は左の通りである

十四日訓示、指示、十五日指示諮問、十六日諮問、協議、十七日協議、十八日水原勸業模範場觀察、十九日協議

人

○生田內務局長 十五日釜山へ

○藤林財務調查事務官 十三日佐賀江原道江川郡に出張

茶話

▲遞信局經理部長の土師さん、いかめしいお職業に似氣なくなかなかの風流人、俳號を捨翁とといふ

▲ところが世間これを知るもの少く土師内務局長なども「ホゝ土師君は俳句をやるんですか」といつてる位だ▲本府にも俳人が少くないさうだから何れ遞信と試合をしたら面白からうといふ茶目公もある▲尤も本府は總督齋藤子爵の門弟にして堀子と號する依光秘書官がゐるからなアは大の田中首相びいきとあつて先般田中首相のお額を頂戴し樣別に有名な蕎麥屋の御主人が大の首相びいきで右一枚をつけて頂ひたいとお手のものゝ蕎麥を一箱に吹き飛ばし首相官邸に贈つたさうだ▲ところがこの事內地の新聞に出たとかで大喜び、特別誂を大切に夫婦共ひですと會ふ人毎に吹聽してゐるさうな

經濟

二月中京城通關貿易狀況

二月中京城稅關支署取扱に係る對外輸出入通關貿易額は左の如し

區分	昭和三年二月（圓）
輸出價額	一七、八三二
輸入價額	六一一、一八六
計	六二九、〇一八

であつて當月輸出に於ては府營草九四五圓、牛皮六〇〇圓、綿織物一、〇三四圓、紙類二、一九四圓、自轉車及同用品二、六三四圓、輸入に於ては粟一一九、〇四九圓、人蔘三、九三〇圓、燐寸四、四六三圓、麥二七、三九五圓、豆類二〇、七一四圓、小麥粉四、六七八圓、胡麻子二三、二九〇圓綿織物三、六八二圓、麻織物一、八四六圓毛織物三一八、九〇七圓木材二、六一七圓、等が主要なるものである

次に移入品関貨物中の主要なる砂糖、酒類及織物の價額は次の如し

品名	昭和三年二月
砂糖	八、一六七
酒類	八、〇八七
織物	一、〇九七、九五
計	一、一一四、二〇六

東拓業績良好
整理進捗す

【東京電報】東拓は前期の決算で整理を斷行し五百九十萬圓の損失金を計上して前期繰越金準備積立金に依り是を補塡し一期間無配當を斷行したので今期は同社の經營撥分樂になり今期の假決算をした結果、四月末の決算豫想は年五分の配當をなし得る見込が立ち豫て今一期間無配當を希望した政府持株も配當困難ならざる確心がついた。なほ東拓資金五千萬圓の社債發行に就いては大藏省の諒解を得てゐたが臨時議會には提案せぬ模樣であるから本年中には發案實現せぬ模樣である

手形交換週報

（自三月五日至三月十日）（單位千圓）

小切手	三、三六〇	六、八八三
送金爲替手形	九七	二一〇
約束手形	一、一六	二、七九
政府預金小切手	八〇	二、〇四
郵便爲替證書	四七、二九	一、九二
公債々券同利札	四一	三
其他	[illegible]	[illegible]
合計	二、〇九四	二三、〇七九
比前週	三、〇四九	三、〇四九

鮮銀券發行高（自二月四日至三月十日）

一、銀行券總發行平均高 [illegible]

內 正貨準備發行平均高 [illegible]

保證準備發行平均高 [illegible]

二、週末銀行券發行高 [illegible]

◎株式◎

東京現株

	前日	本日	前日比
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前日	本日	前日比
當限	一〇、一〇〇	一〇、一〇〇	[illegible]
先限	一〇、一〇〇	一〇、二〇〇	[illegible]

煙草賣上高

二月中の煙草賣上高は二百五十二萬圓に上り之を前年同月に比すれば十五萬圓の增加である。尙煙草會社の本支店別に見れば矢張り京城が最も多く四十萬圓を第一とし釜山の二十萬圓、大邱の十九萬圓全州の十五萬圓、淸津の十四萬圓、木浦の十三萬圓、平壤の十一萬圓沙里院及大田の各十萬圓の順位である

綿布開散

米綿二十錢高、印綿二十錢安材料に三品手堅く先行一段と引締り、市中現物は依然閑散なるも將來向加工品買付盛頭に端緒氣配良好である。

外棉（外電）

米棉當限十八仙九〇先限十八仙〇三、市況は閑散である。

◎市況◎

海外砂糖市況

キューバ粗糖 二弗一六分二一

ジャワ粗糖 一四ギルダー六分一五

倫敦 同 一五志六片丁度

大阪砂糖市場前場

當限 不申 不申

先限 一三四〇 一三三九

大阪砂糖後場

當限 一二〇七五 不申

先限 不申 不申

大阪市中外棉相場

		前日比
ストリクトミドリング四五	[illegible]	不變
ブローチ	同	不變
ベンゴール	同	不變

橫濱生糸後止引

當限 一三七〇

先限 一四〇〇

訂正

十三日附夕刊四頁中市中米棉御値欄白米御値（百キロ）二一圓五〇は二一圓〇大豆株長期三月限寄一六、六引二六、九は寄二六、一、六引二六、九川期米後場三節寄二六、▲四節寄二六、八の誤りに付訂正す

大阪市中在米高

十二日現在高は百五十五萬三千五百十一俵と前日の在米高に比較して一萬三千七百俵の減である

東京深川在米

十二日現在高は五十萬七千七百一俵と前日の在米高に比較して二千三百六十七俵の減である

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

鮮內延べ（十二日）

各地期米後止

▲下關三〇、三〇▲桑名十一番五七▲十二番五九▲名古屋三〇、三八▲金澤二八、九九▲明本二九、一七大阪最終氣配八十七錢（一錢安）

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎期米◎

大阪期米市況

後場文箱加賀川、二茂武良、荒野、買り物先、中興、水野岡米近膽買ひ八十錢と六錢方上放れて始まり更に八十一錢と上向き三節寄物漸に八十七錢と伸びアト八錢九錢と買はれしも市場週內に止は八十八錢と大引せり

東京短期後場

	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期引跡

大新 百八十九圓（廿錢安）

新東 百四十二圓一（廿錢安）

久原 六十圓（二十錢安）

東新 百七十四圓四（五十錢安）

學校卒業生と就職難

一

學年の終りが來て、一方に入學生が多數あると同時に、他方に卒業生が多數校門を出て、街頭に立たねばならぬ。街頭に立つものは直に職を求めなくてはならぬ。學校も社會の一機關であるから、學校の卒業生は社會が進んでこれを收容しなければならぬ筈であるけれど、實際は左樣に調子よく運ぶことが少い。就職難が忽ちにしておこるゆゑんである。

二

學校を卒業したものは、常に社會によりて收容せらるべく、常に社會生活を營みたるものは、終生衣食に窮するやうなことのないやうにするのが、教育の要諦でもあるが、左樣なる社會こそ健全なる社會といはなければならぬのである。けれども實際はもつと複雑でもつと悲惨であることはいなまれない。温厚なる青年、眞面なる學生として、稱せられたものが、一たび校門を出づればまづ就職難に困しみ、やつと職を得て薄給奉仕の生活に入り、善良なる紳士、熱心なる社員として、自ら他に許すに至りては數たび失職の危機を以ておびやかされるとか。しかして聊やや儲き道を後進に開かんとするとき、彼の晩年の生活保障あるものはたして幾人あるであらう。この意味において社會は、正に新しき社會といはなくてはならない。これは次第に改善し行くの必要がある。」

三

しかしながら社會は決して卒業生に向つて門戸を閉鎖して居るのでないこと勿論である。たゞ學校において一年生が二年生に登級するごとく、卒業生が校門から就職口へ、機械的に移りうることが出來ないだけである。社會がそれだけの親切な制度を缺いて居るだけである。しかし社會がこれを缺いて居ることは不完全な社會なりとはいへるけれども、けしからぬ社會なりとはいへない。不完全はやがてなしとげらるるにしても當面の役には到底立ちそうにもない。そこで卒業生はこの街頭に立ちてこのまゝ居すくんでしまふか、それとも敢然立つて就職難と戰ふかを定めなくてはならぬ。むろん敢然立つて戰ふ方が無爲にして徒食するよりはるかにまさる。」

四

卒業生は今しも街頭に立つのである。しかして果して良き就職口がないのである。否ないかあるか分明しないのである。よつて分明するまでは働く必要がある。働くといつて徒らに働くのではない、社會の一成員として社會的に働くのである。その一言と一行と直に社會の爲に貢獻し、期間後に寄與する底の强い自負によりて働かねばならないのである。この時彼はすでに社會に入り込んでゐる、否だん社會が彼を收容したのではないけれども、彼自らが社會の一成員として、彼自の陣地を占めてゐるのである。一たん占め得たる陣地は容易に何の力を以てしても移すことは出來ない。かくてきのふまでの卒業生はけふは一個の社會人と化してしまつてゐる。就職に困難なしとは古くいひならふたがわれ等は今これを平凡の眞理として新しき意味を吹き込まんとする。」

五

われ等はこゝに偏よつた努力主義を說かんとするのでない、また有ふれた就職生活をすゝめんとするのでもない。努力といひ就職といふの無用を說ずるのではないが

われ等はこれ等の字面を塗る近代的意義が、如何にも譫ばくで不たしかであるといふ。何が努力であり何が就職であるかは、にはかに定めがたく、わづかに定めうるも、それは單に生存の一要件たるに過ぎないことを知るのみである。就職、園屋は斷じて生存の要件ではないでないか。卒業生は速かに街頭に出でよ。學識あるものは學識あるまゝに、徒手なるものは徒手なるまゝに街頭に出でよ。そうして好むと好まざるとに拘らず、社會のために奉仕せよ。大なると小なるとを問はず、社會に向つて何ものかを提供しなくてはならぬ。こひねがはくば就職難の嘆は免れるであらう。」

鐵道公債六千萬圓を八千萬圓まで增發

飽迄建主改從主義で行かんとする鐵道省の肚

【東京】鐵道省の鐵道計畫の結果は必ずしも政府の見込み通りにならず、小川鐵相のいはゆる積極的鐵道政策も早くも行詰りを來たし鐵道計畫は政府內の批判をそのまゝ踏襲し建主改從に早替りせねばならないと觀されてゐるが、何分鐵道計畫は現內閣の政策であるので、鐵道省でも何とかして小川鐵相の積極案の一部を生かさんとし、三年度豫算面に鐵道公債の五千九百萬圓を八千萬圓迄に增額し、これによつて建設線の一部に新規に私鐵買收を行ひ小川鐵相の面目を立てやらうとしてゐるが、これに對して大藏省が果してどう出るか、この際頗る興味ある問題である

公債公募と銀行團の見解

多少の効果はあつてもまだ〳〵不充分と

【東京】政府は現下の金融緩漫對策と日銀金融統制の必要より公債市場公募を決定し震災復興費の部分六千萬圓を市場において公募する事となつた。然して政府はこれを以て金融緩漫を調節し一面日銀の金融統制力を恢復せしめんとしこれをシンヂケート銀行團招待會席上において公言して居るが、右に對するシンヂケート銀行團有力者の

批評 は左の通りである

政府當局は六千萬圓の公債公募を斷行する事に依つて現下の金融緩漫を引締め物價昻騰と財界不安を除去し同時に日銀金融統制力を恢復し得ると信じて居るが、公募する六千萬圓は何れは復興費として再び放出されるものであるから政府の信ずる如く簡單に其の効果を擧ぐる事は困難である、偶金融界の實情は通融するに特別融通並に低利救濟資金を始め地方還元資金として地方に放出されたる資金も結局中央に集中するのは明かであるから金融緩漫は假令公債六千萬圓の公募でも多少の効果はあるとしてもその程度は期待すべきものではない、而も現下の狀態に依つて見れば資金の需要期を前に控へながら需要一般に不振にして今後も尙期待すべき資金需要はあるものとも思はれないから金融は尙以つて緩漫を免れ得ない、仍つてその根本的對策を講ずるとすれば、特別融通の中不動産融通の部分を不動産銀行に肩替りせしめるの外なく、若しこれを實現せしむることが出來るとすれば政策の公債公募と合せて金融緩漫を相當救ひ得ることが出來るのであるが、若しこれを實現せしむるとすれば勸銀債券を增發せしむることになるが、勸銀債券を如何に處分すべきかは更に問題で一部に於ては預金部の平均公債を肩替せしむべしと云ふ意見もあるが、これは尙研究すべき問題であらう

勞農露國の住宅難

三尺四方に人間一人

勞農露國ではその特權階級＝勞働者＝の衣食住問題にあらゆる改善的設備を施してゐると宣傳され、就中住宅委員會の功績が認められてゐると傳へられてゐるが、事實は之と反對らしく、近頃の勞農御用紙『トルド』は勞農露西亞の宿舍難の一斑を窺ふに足る左の如き記事を掲載してゐる

「國內で一番宿舍問題に惱まされてゐるのは恐らくウラル地方であらう、ウラル各民營建物內の狀態たる光景は全く筆紙に盡くし難く讀者もまさかと信を措くまい、またルキシエフの諸工場の勞働者宿舍および國營組合家屋內では人間一人當たり一平方米です臨になつてゐる、個人家屋ではやゝ余裕があるが、僅に四平方米に過ぎぬ、一萬九千人の勞働者はたつた二百八十一軒のそれも小家屋內に押込められてゐる、兵舍式建物では一室の廣さ六十平方アルシンで、四十乃至五十人が常に起居してゐるところへ、時によつては臨時の泊人があつて七八十名に上ることも珍しくない始末に棚を設けたり廊下でも、入口の所でも、寢臺でも、もぐり込める處には人間がころがつてゐるので通りあるきすらも容易の業でない、勿論老若男女の區別なく押し込まれてゐる、どこの兵舍のあとも底は腐され風穴は遠慮なく吹き込んでゐる、ウオトカ、クールスカヤ、オルロフその他の諸驛から出かせぎに來たる連中がこれ等兵舍家屋に召集し來るため、その中の靈がルキシエフに留まり、あとは更に奧へ奧へと仕事を求めに轉々として行くのであるからルキシエフは大混雜を極してゐる、第十四號と第百五十二號兵舍では小さな室に五名乃至九名が雜居してゐるので大抵の室では三時間と辛抱出來ぬほど室內は何ともいへぬ惡臭を放つてゐる、おまけにしつぽく部屋の隅には常時泥水がたまつてゐる、宿舍百軒につき一つ使用ペチカが一つの割合なので室所は何時もさながら火事場か戰場のやうだ、ルキシエフには健康な人間が殆ど見る影しかをらぬ、衛生官の調査によると、勞働者三百人中健康體は九十人の割合だつたと、殘余は肺結核、貧血症で、風呂でも稀にたてると、釜場に園を求めて黒山のやうに人だかりがする、住宅難で人間がすし詰にされる結果、多種犯罪が最も多く醸成される、性に關する犯罪は激増し蔓延は勿論、勞農國の前途に多大の暗影を投ずるものは、宿舍問題である、云々

ハンガリーの一。青。年

ブダペストにて　高橋濱吉

ハンガリーの首府ブダペストについたのが午後の七時頃だつた。ホテル、パラスで夕食もすまし、入浴していよ〳〵床につかうかと仕度をしてゐると、ドーアをノックするものがある。時計を見ると十時すぎてゐる。今時ノックするものは恐らくたま〳〵同宿の日本人が、私の居ることを知つて、旅のさびしさに訪れたのであらうと思つて、『どなた』といひつゝドアをあけると、日本人ならでハンガリーの一青年が立つてゐる。『もうお休みですか。夜おそく參つて誠に失禮ですが……』と頗る調子のとゝのつた日本語で口元にほゝゑみをさへたゝへつゝ挨拶するのであつた。然し此處でかういふ日本語を使ふ外人には如何はしいものが多いので、『何か用事でもおありですか。何なら明朝にお願ひいたしたいのですが。宿も取りみだして居ますから。』と私はまづ第一の防禦線をはつたのであつた。

彼の青年は『若克、賀保克』と名乘る名刺をだし『私は日本語を研究してゐる一學生です。日本の識士にほんとの日本語を聞きに參つたのです。用件はそれだけです』といふ。二十歲前後の青年でもあるし、見たところ純朴なところもある顏なので、兎も角室に通して彼の人物を試驗しつゝブダペストの事情や戰後ハンガリーの國狀等を聞かうと、遂に彼に椅子を與へたのであつた。」

話が進むにつれて私のはじめ不安をいだいた事が、直にはづかしくなる程彼は眞面目なる日本研究家であつた。燃ゆるが如き日本研究熱から夜おそく私を訪ね、又來する日本人に對し幾分なりとも語の稽めもし、更に又ハンガリー青年達の日本を慕ふの切なる情を傳へんとして來た事を知つたのであつた。彼は大阪朝日、大阪每日の愛讀者であり、雜誌類から社會面にいたるまで熟讀を理解し、新聞を通じて日本の現狀が如何なる方面に向ひつゝあるかを解するだけの讀解力をもつてゐる。文學ものでは平安朝時代あたりまで手をのばし、現代日本の代表的作品は一通り目を通してゐる事をさへ知つたのであつた。

翌日若克青年の案內で市內を見物したのであつたが、ブダペスト大學の比較言語學の教授で我名學者たるプレール博士の私宅をまづ訪れた。恐るに同博士のライブラリーは日本に關する著書、日本の文學書のあまりに多いのに少からず驚いたのであつた。同博士は日本に來遊した事はないのであるけれど、日本語をよく語り、日本の事情に精通し日本の熱大なる友であることを知つた。更にブダペスト市に東と西に點々として散在する日本の美術品のみを蒐集した博物館さへある。規模はあまり大ではないけれども、日本人から見ればこれならば日本人の美術品として恥しくはづかしくないと感ふだけの蒐集品がある。歐米の都市に幾多の博物館があるけれども、日本人のみがアジヤの特徴をもつてゐるのはこの博物館だけである。この外大學では日本語の講座があり、初等中等の學校では特に日本歴史を話し教授してゐる所あり、日本語の夜間學校あり、日洪親善の目的でつくられたる日洪協會がある等、日本とハンガリーとを結びつける施設が全く歐洲の中央に位するこの土地に發達しつゝある施設を見、永く若克青年に接してゐるにつれ、私の昨夜の態度に恥ぢ入るのみであつた。

ハンガリーの民族は大多數がアジア系のマジヤール人で、その總數七百八十四萬余人である。今から千余年前ウラル山をこえ、更にカルパチヤ山脈をへてハンガリーに土着したものである。從つて我日本とは同一人種であり、かつ日本の名國日々にのぼるを見て、日本人を自分の祖國人であるかの如く親愛してゐるのである。言語の系統から見れば、日本語、朝鮮語、マジヤール語は全く同一で、その言葉の組立てが全然同一である。ヨーロッパに廣く用ゐられてゐる言葉とはマジヤール語のみが異つてゐるのである。從つてオーストリーにおいてもオーストリー、ハンガリー帝國時代においてもオーストリーに住んでゐたドイツ系の民族とは言語風俗を全然ことにし常にマジヤール人のみ分離して一獨立國を叫んと試みた事がしば〳〵であつた。

若克青年と終日行動を共にし、日本語で話し合ふても、若克青年は東洋系の、われ〳〵と先祖を同じくしてゐると考へられぬ程歐洲人らしい風が多い。東洋民族の血を享くべき東洋人が千有余年も住んでゐると、矢張り、東洋と全く異つた歐洲人となるのである。われ〳〵日本人と血を分つても、彼等マジヤール人は、その環境の影響を少からず受けてゐるのではなからうかと考へるのである。然したとひ現在において歐洲人として取扱はれつゝあるにしても、その血と血とをつなぐ唯一の言語がある事を知ると、ほんとになつかしい。歐洲にもつ唯一の同胞だとの感さへ浮んで來るのである。血は水よりも濃しとか。血を分つ兄弟千、數萬年の昔であつたにしても現在の民族觀を超越して共存共榮の實を擧げたい念が强く湧いて來る。（一、六）

働きたらぬわが農業者

一年中僅か二百日　働く正味は僅か五時間

【東京】勞働時間問題のやかましい今日において、一般勞働者の內容等さあるかといふことにつき、農林省が調査したところによれば、全國を通じて農業者は一年中約二百日前後しか働いてゐない。そして一日の勞働時間は正味勞働時間といふに新潟縣下の最もよく働くところで前後十三時間、晴らこれを正味でいふならば風袋ぐるみで正味は僅に五時間卅七分である。更に、一例として九州鹿兒島縣下をみるに前後九時間働いてゐるがこれ又正味は三時間三十分である、この外九州地方內において夏の日の長い時でも正味は六時間以內である、一年間における勞働日數は全國中多いところで二百四五十日にとゞまり少いところにありては百七八十日しか働いてゐない、ひるがへつて歐米諸國をみるに勞働者は一日正味八時間勞働であつて、日曜は休むけれどもなほ一年に三百余日は働いてゐる、これ等歐米の勞働者に比ぶれば我國一般農業者も多少自覺するの必要があらう。

銀行側に同情して奬勵は手控ゆ

然し利下は斷然せぬ＝郵便貯金と政府

【東京】過般の財界混亂に依つて民間貯蓄銀行の信用は全く失墜しその反動に政府の當事する郵便貯金は著しく加入者增加し金額も現在十五億突破といふ盛況で以來空前の盛況を呈するに至つたので、かくては民間貯蓄銀行の經營に非常な打擊を與へこのまゝ推移することになれば貯蓄銀行の前途はまことに憂心すべき事態に陷るがゆゑに、この際政府當局においても現行郵貯の利子四分八厘を引下げ以て民間銀行側の窮乏を緩和救濟されたい旨主として關西方面の銀行組合の決議に基づき遞信當局に陳情する處あつたが、その後これに對する當局の意向は

今日政府が國民の零碎金を郵貯に預入させる事の目的は國民の貯蓄思想を涵養せしむるにあつて營利政策は第二の問題であるから今後適當の時機に於いては國民の信用に報ゆるためむしろ現行利子の引上げをさへ考慮してゐた處である、而して民間貯蓄銀行の營利本位に比較する時政府の郵貯事業は上述の如く根本的に相違してをり利子引下などゝいふことは當局としては到底之を斷行するわけには行かぬと聲明してゐる

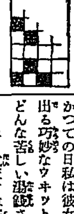
しかして當局においては民間當業者の窮狀は萬々承知してゐることであるし再三の陳情に對して調査考究の結果、第二段の策として財界安定および貯蓄銀行の成算の立つまでは當分郵貯の積極的奬勵宣傳を差控へる事に決定をみた、しかして從來遞信省においては一ヶ年約十萬圓內外の加入を奬勵して大々的に郵貯の豫算を計上してゐたものであるが新年度は右決議によつて豫算は勿論これに對しては手控へする事になつた。

株式取引所に婦人仲買人許可

【ウイーン發聯合郵信】オーストリアのウイーン株式取引所に今度はじめて婦人仲買人二名が許可されることになつた。同取引所の規則では婦人には仲買人の許可を與へぬことになつてをり、初め取引所委員はこの規則をたてに許可を拒んだのであつた。しかし右の婦人はなか〳〵これを承知せず、わが共和國の憲法はすでにそんな勝手な特權を男子に與へることを禁止してゐるではないかと理論にして攻め寄つたので、取引所委員も閉口して遂に許可することになつた。

三十苦　（七）

中村漁波林



とに角私の妻は藝術を絶對的に信仰して居る。私を買被ること甚だしいものである。だからこそ妻ははらんだ今日迄に籍へさへ入れて貰へずとも將來の生活を期待して居る大藝術家の私を何年か後に信じて居るらしい。しかも自ら如きものはその正妻たるべき資格がないとでも思つて安んじて居るらしい。大藝術家の妻でも偉いものだと位思つて居るのだ。

妻のさういつた樣な氣持ちがだん〳〵歸つて來ると一寸可憐な思ひに迫られる。しかしさういつた樣な彼女であればこそ販醉の中にも堪へしのんで來たのだ。だから、くら彼女の傍が聊儀しても何なことをされても私のもとを離れないのだ。

「えい、ばかな、ばかにも程があるもんだい。いつまでも〳〵甘い口にだまされて居て、おッ母さんはそんなばかに惚れた覺えはないわい、甘げつたるい、もう二度とこんな家には行やせん、くされ縁につかれたものだ」

妻の母はいつもこういつて默つて行く。そして二度と來んといつた家に度に又よくやつて來る。かつては妻が母に辯解してゐるのを聞いて泪ッぽろい母の感謝を感じたこともあつたが今ではそんな氣持ちになることは先づなかつた。殊に妻が藝術の話を辯解の中にまぜて母に說明して居るのを聞くと實際堪へられないやうな氣がした。

「藝術ちやなんちやいふて、そんな事あおッ母さんには判らないだ、そんなにいゝものなら何より證據の家の中を見るがいゝ。お前のきものを見るがいゝ」

そういふ時の母の言葉の方が正しい藝術なんて分るか、强ひて分つてゐるのをさがし出せば空虛な言借位だ。母といひ合つてゐる場合いゝ脛か惡いことか知らないが妻を極度に輕べつする樣になつた。」

妻のからだからだん〳〵み力を感じなくなつた近頃では全く退屈な販饒き位にしか思へない。勿論倘犬にだつて愛は感じるのだから彼女へも然々無關心ではないはずだ。かつての日、私は彼女の口を突いて出る巧妙なウキットにみ惑された。どんな苦しい遊戲さへない日でもコーヒー代だけは苦面して雨の降る日でも雪の降る日でも彼女の許に通つたものだ。そして彼女が皿物を次ぎから次ぎへと注文する者をおいても一杯のコーヒーに醉身を窶く隅つこのテーブルに長髮をいぢりながら掘つて居る私の前に立つて興た。那實私は女神の鑑賞を一身に受たものゝやうに思つて何れ程生き甲斐に充ちて居た事か。何れ程の感謝を彼女に捧げそして長髮の私を又自身の將來を祝福した事か。

私は他のコップを離れて興味よく冗談をいつたりする者を好まずにはをれなかつた。一杯のコーヒー然もたつた一人での常連である私は意氣地なくも眼の奥底の神秘を遍歴にして耳をノートにして要節に耽つて居た。冗談一ついへるお客ではなかつた。身成りといひ私はそのカフェーに入るには余りにも適さない人間であつた。けれど浮ついた歷家的な人々の中に妻は私のみぢめなだが純情らしい姿を注意したのであらう。私は確にピテイーされたのだつた。私の性格からいふてそんな事は到底激さるべきではなかつたはずなのに彼女には不思議にも負けて居たのだ。

二人が家を持つやうになつたのも總て妻のお蔭ではないか、私は妻を目上の自分とは余程距離のある尊い人のやうに思つて居た。私はクキンの戀舞に總てを任せめておとなしいペットであつた。それが日が經つに從つてクキンとジヤックの地位は急轉した。妻のウキットはだん〳〵凋びて威嚴を輝かす樣な力は少しもなくなつた。その頭も尊も今も私の感情に壓へつけられて失つた。ふつくらした肩、腰の曲線も次第に魅惑を失つて秋雨にあつた薄暗い百日草の蕾のやうな氣がした。

法人及登記公告

[illegible]

商業登記公告

[illegible]

開城支廳

商業登記公告

[illegible]

南原支廳

商業登記公告

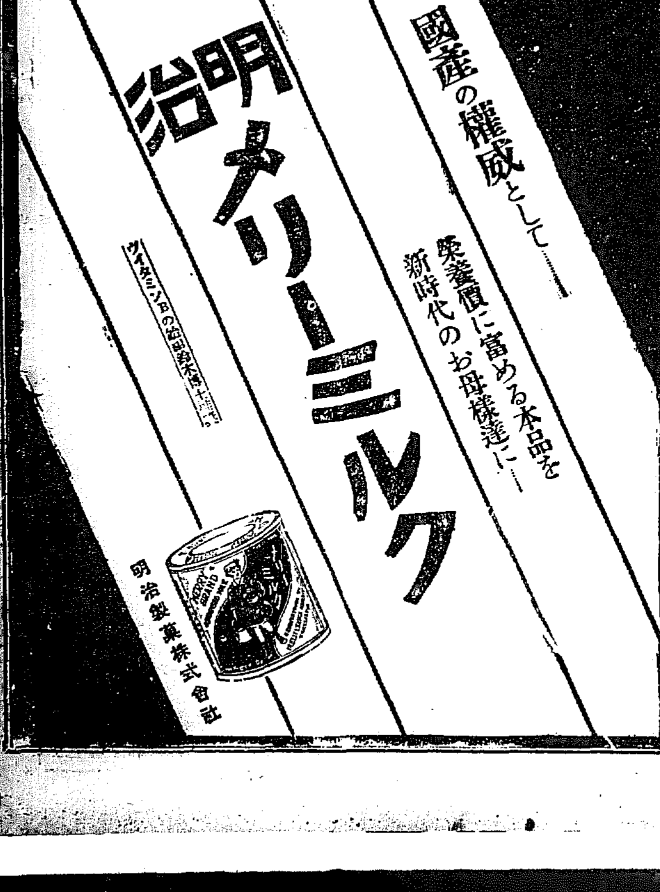
[illegible]

江東出張所

法人登記公告

[illegible]

江東出張所



平北道評議會【第三日】

平北道評議會第三日目午前十時十分開會各議員は日程に入るに先立ち前日決議された會議規程改正の件を附議することとなり平北道評議會々議規定第九條「議事の順序は先づ質問を爲し次に意見を述べ終つて採決に移るものとす」を「議事は第一讀會、第二讀會及第三讀會の順序に依る但し議長の意見若くは議員の決議に依り讀會を省略する事を得 尚第一讀會に於ては豫算の質問を爲し第二讀會に於ては意見を述べ第三讀會に於ては採決するものとす」と改正した條文について質問し吉田雅一氏の賛成演說に滿場一致可決上程された歳出豫算

經常部

第二款 勸業費（總額二〇八、四八八圓）
一、種苗場費 一三、九一二
二、種苗圃費 一八、三三四
三、模範林費 二五、一四六
四、穀物檢查費 四一、五二〇
五、畜牛取締費 一〇、四〇五
六、勸業諸費 八九、一七一

第三款 授產費（總額七〇、一二八圓）
第四款 測候所費（總額九、九〇五圓）
一、龍岩浦所費 五、三一三
二、中江所費 四、五九二

臨時部

第二款 勸業費（總額一五、八五三圓）
一、種苗圃費 三、五六八
二、穀物檢查費 一、八〇〇
三、林業諸費 一〇、四八五
第三款 授產費（一、八五〇圓）
一、補助費 一、八五〇
第四款 測候所費（總額一、〇四八圓）
一、龍岩浦所費 一、〇四八
第七款補助費
第二項 勸業費補助一四六、四〇八
第三項 授產費補助二七、五〇八

等を一括上程したのに對し安尚栞氏他の費目との權衡上勸業費の尠き且つ減額された理由稲藤氏砂糖增殖設置の豫定地は何處か等の質問にあり李重瑢小島兩課長菊山內務部長か交々說明する次で

▲宋啓源氏 水產費過多なる理由と農業資金補助小額なるは偏頗なり等を質問

▲菊山內務部長 漁業經營の爲めなるも大部分は水產學校經營費と漁船計畫補助にて水產會補助は僅少、但し農會に補助なきにこれあるは道機の政なるも農會は會自體としての計畫方法もあれは豫算に計上せなかつた

▲宋議員 產業一般に補助されては如何

▲內務部長 自作農に三千圓火田農に八百餘圓計上してある

此の時平北水產界の大御所吉田議員一言なかるべからずと要ろ水產費の小額なるを駁し大に水產論をなし異見だく〳〵と再三他議員の制止もきかず萬丈の氣を吐き最後に質問書に改め內務部長と二三押問答をする、これにて正午、午後一時十分再會

▲李翊鎔氏 水產費補助は他に比較して過多なりと內務部長と押問答あり

▲飯島榮太郎氏 穀物檢查所設置の豫算、郡屬獎勵、閑院宮殿下御下賜金等に就いて質問李重瑢小島兩課長詳細に答辯

▲鄭宗殷氏 桑田苗獎勵補助の互額は宜しいが繭の原價低落で實質不振道內で消化方法なきや

▲小島農務課長 絹綿にも相場があるから一概には云へぬ、然も低下したと云ふ顧ても現在利益はある、尚本道に一製糸會社創立に依り世界的相場の左右は出來まい

▲鄭氏 造林費補助約三萬圓あり一方改良溫突焚口設置費補助百圓也造林には燃料節約が附きものなれば後者の百圓は小額ならずや

▲李產業課長 試驗的に今年初めて計上したものである效果あれば來年增額する

▲金聖根氏 原蠶種事業費減額は不明と詰め寄ると小島農務は前年度借地料完濟其他の爲めで減額で事業縮少ではないとなだめる

▲藥商氏 勸業費の人件費過多なり又火田耕作改善費新計上は宜しいが九百餘圓は小額なり

▲內務部長 勸業獎勵は各技術員を派遣するに在り

▲農務課長 火田耕作內容は五十戶一部落となし二部落に對し火田に植林、副業に家畜、一面に耕作改良等にて初一年の經營はこれで十分なり逐次擴張する。

失れより李鶴鎬君の火田民救濟問題、鄭潤玉君の米の在來種更新に依る採種畓が不成績ならずやの質問に夫々當局答辯。

▲李仁變氏 勸業費其他は今日上程質問を打切つては如何の動議可決し谷議長は十二日の上程議案教育費全部を朗讀しこれにて閉會時に三時五十五分

慶尚南道
注目さる 府議會
火葬場と電氣買收問題

釜山府協議會は本月十五日から開催するに決定し府では目下準備に忙殺されてゐるが協議會において當然火葬場設置並に電氣買收の成行き等當面の問題として論議のまととなるらしいが火葬場問題は歳外にも時日の經過とともに議論當時の無謀無見に非ざる事實が曝へられ新設の理由薄弱となり開發不完全のこゑがたかまり府協議會間でも現在豫定敷地へ設置するは不當なりとの意見が漸次濃厚と化しつゝあるゆえ何等かの形式をとつて設置計畫は多少變更をみる形勢であるが果してそれが位置を變更するか乃至は無期延期となるか今の處不明であるなほ電氣買收は府協議會にて買收延期を決議してからすでに一年を經過するがいまだ府尹から何等の經過報告をするに至らぬは誠意なしとの意見も行はれおれば火葬場問題と共に議論沸騰をみるであらう（釜山）

求職者と就職者
二月の職業紹介所の成績

釜山府の職業紹介所では二月に入つてから求職者百七十七件、就職者五十五件、一般の人事相談二十二件で求職者數に比較して求人數は百二件あり求職者總數は昨年同期に比して五十二名の減少を來した希望職業別は依然雜役の四割二分が最も多いこれに次いで戶內使用人二割五分店員二割の順序であるが求人總數百二件中戶內使用人が一位雜役二割の割合であるが同紹介所で毎月必ず多數を占める求人の最高位は女中を雇ひ度いと云ふ希望でこれは各都市一般の現象であるが內地人の多い釜山府に於いても依然として女中難にくるしんで居る狀態が判れる處である此の內求職者の就職率は百七十七名に對して五十名と言ふ割でこれは主として內地方面より或は郡部の田舍より釜山へ來た內鮮人求職者が保證人を得られなかつたり年齡の相違等で女中不調に終る者が多く就職されぬ爲め失業者として閑落して行く人々が多いのは重大な社會問題で斯る氣の毒な人々に對して何等か適當な方法を講じたいものであると係りの職員は語つて居た（釜山）

普通學校教員補充

釜山府內の普通學校は現在百五十八校で內鮮開學九百余名に達しなほ一面一校實現の方針で當局は施設完成に努力して居るが三年度においては新規學級增加と普通學校の新設によつて教員は百名以上の不足を來たすことになるのでこれが補充について研究中であつたが晉州師範校本年の卒業生約七十名と本府教員養成所の卒業生三十名を以つて不足數に充當する計畫をたて百名中女教員は大體一割を占めて居る（釜山）

釜山女高普入學者

尹小寧、元福之、趙富月、李卜順、周貞先、鄭又生、鄭智子、朴葵玉、金福順、鄭今連、尹玟啟、金貞秀、李次順、曹福德、裴元郎、金小全、吳必守、尹新錫、禹田善、姜貞蘭、朴伏金、李四淑、李興述、禹末善、尹福伊、金福年、金今玉、金德南、金良錫、元并童、千順得、國玉采、金末順、金貞順、孫末南、郭任順、姜命南、李鳳蓮、朴由九、朴末介、閔淑仁、張相熙、李小淑、張鳳容、林喜分、金粲子、朴頌妙、金末守、徐李秀、朴佼伍、金次年、李潤淑、姜小德、盧正祚、金閏生、趙福實、李且尊、朴陽岩、朴由伊、劉其連、崔庚玉、吳斗南

咸鏡北道
清津府豫算協議會

清津府三年度豫算その他を諮問案とする府協議會は五日第一日を開き六日は休會して更に七日から九日まで都合四日間にわたり審議を續け九日を以て全部を議了したが三年度豫算は水道擴張工事實施のため約四十二萬圓となり二年度に比し約八萬圓の增加計上となり、一面において公會堂新築費、東海岸護岸工事費、一部の都市計畫、新設計畫等府民の負擔多端の折柄、三年度豫算審議に當たつては緊縮方針に努め府當局は緊縮支拂に努め緊張した空氣を見せたが、無事な成績で終へた所は、自制的態度を

務費において三百七十圓減額をなし新義州市場費に五百圓增額、既入營業稅附加稅において二年度から五千七百九十七圓（二割）を增額したるを一割增と修正し、豫備費においてバランスを取る事となつた、なほ遊技稅の金額を可決したが、本年の會議において特に入念しく論議されたのは一般府有地の處分についてゞあつて豫算のバランスを取らんが爲年々四五千圓の賣排をなし恰も賣食ひをするが如き當局の措置を痛論する議員も數を極めた。（海州）

羅南の陸軍記念日
雪中の壯觀

羅南市民總動員國防デー攻防演習は十日午前九時號砲の合圖により折柄の降雪の中に開始せられた演習の狀況は刻々と展開せられ羅南市街はさながら戰場と化し天明山の突擊により演習の幕はとぢた、續いて軍隊、學生、消防隊等の分列式あり正午全く終了し羅南小學校において野食を開始せられ本日參加者は軍隊の外中學生三〇〇名女學生二〇〇名小學生二六〇名普通學校生一八〇名消防隊七〇名在鄉軍人一五〇名乘馬官民二五〇名騎兵一〇名等であつたが觀戰者多數羅南の町の賑を感ぜしめたなほ夜間は演藝館および初瀨座において將校の軍事講演があつた（羅南）

清津青年團協議

清津各町の內地人青年團では協議の結果、太平洋橫斷飛行援助と軍艦建造促進の件に關し意見を纏めたが橫斷飛行援助には各會からそれぞれ醵出して十五日までに府廳に提出し寄金方を依賴する事とし、青年訓練所設置に關しては十九師團に依賴して實施することになり兩者とも直に運動を開始した

平安北道
地主懇談會
近く開催す

平北農會では農事改良の施設を期するため道內の大地主を招致し近く地主懇談會を開催する事となつたが右について當局者は語る

新年度の新しい試みとして既に豫算にも計上してある、これは農會の議員、又は道評議員、府長等の公職に在る者でなく、眞に地主であると云ふ人々の內から物色して五十名即ち沿線地方一郡三名上流地方二名の割で選拔し道廳內で二日間の會議を開くのである、農會改良施設又は必行等の演示更に當局と相互間の理解疏隔を設じ隔意なき意見を交換し、農耕の改善米穀增殖を計り一面には大地主としての自覺理解のヒントを與へ、將來小作爭議を未然に備ふると云ふ實に多大なる効果を修め樣と云ふ計畫である（新義州）

荻根分隊長
十二日赴任

新義州憲兵分隊長少佐荻根丈之助氏は今回弘前憲兵隊長に榮轉し十二日夜發汽車で家族同伴赴任したが氏は水戶の生れで磊落闊達な上八面玲瓏の天質を備へ、各方面に信任厚く然も兎角ヵ離れる軍人と民衆の親密を計つた事は特筆にあたひする、去るに臨み氏は語る

昨年五月鎮海から赴任して在職僅か一年未滿でお別れせねばならぬのは本當になごり惜しい、過去を顧みて何等貢獻する處なく洵に汗顔とする處である、在任中最も愉快に感じた事は國境に於ける地方民の軍隊との親交です近來やゝもすると此の間面白くない事ある如く噂されるの多きに國境は官民各位と軍隊が常に圓滿に密接な連繫を保つてゐる、どうか永久斯くある樣祈る次第であります」寫眞は荻根少佐（新義州）

平北雜俎

◇新義州堤防の構張工事から江岸通りと東町がかく然と交通遮斷の形となりこれが爲め各製材工場の爲めに設けられた江岸通りの引込線は西町に在る丸中柴田、三菱各製材所其他の貨車積込不可能となつたので今回堤防に引込線迎ち西町の荷拔所から電氣會社發電所迄約八十間余の工費一萬二千圓か全部關係者負擔で、製材の筆頭は電氣會社、製材ヵ鋼は距離遠近關係から醵出し三菱商會が西田氏丸中製材の中込氏柴田製材の柴田氏が大略である

◇鴨綠江解氷は例年になく長引いて江田邊き混雜されてゐるか上流各地では既に流氷を見てゐる碧潼楚山附近は十日以來流氷盛んなる爲め對岸との交通不可能となり尚豆滿渡しが辛じて獨木舟を使用してゐるも極めて危險である

◇新義州の鐵工業者は斯業の改善と相互の聯絡提携を圖る爲め此の程鐵工業組合を創立し府協議員中込穆一氏を組合長に推選した新義州の斯業者九名である

◇新義州在鄉軍人等は十日午後一時から公會堂で陸軍記念日に對する講演會を開催し新義州第二守備隊副官橋大尉米殿講演をなした

議員視察

十一日は日曜で平北道評議會は休會し議員中十三名は菊山內務部長等の案內にて義州の師範農業兩校の教育視察をなし殘りの議員中有志は道內地方課の案內で營林署、刑務所、王子製紙等を見學した午後三時終了した

記者席から

▲前日の番外は菊山內務部長が理事の盛大なる感がありたるが今日は李產業、小島農務兩課長の部署、菊山內務部長の部課長の番分りに▲李課長は國語と鮮語の兩刀使ひ意味も徹底するし時間も節約だ、國語を知つてる丈け使はぬ皮肉屋は少し見習ふが宜い▲堂々國語で質する新評議員が相當見受けられるが此の錢敬すべき議員さんもウー歩進んで李課長式は如何ですか

▲菊山部長の答辯は御親切尤もに初まり左樣御諒承を願ひますに終る頗る穩やかなので何れも、ハイよく御諒承致しました▲宋議員の水產補助質問に吉田水產翁議長の注意も他議員の制止もあらばこそ、こゝぞと許り獨談を勝手に發し立て、特設番外のニックネームを頂戴に及ぶ▲鐘山の鄭君脫線して米の在來種更新不成績を叫ぶ小島農務答へて曰く、答辯の價値なし。キッパリ斷つた痛快さ、さすがはスポーツマン△靈山の李翊鎔氏を見て議事進行の動議は先輩の貫目を名をはづかしめぬ△矢鱈にしやべる許りが能ではないのだ、恐謝にウンザリさせる某々議員や新米の人々の爲めに李さんシッカリ願みます上

仁川學校費 新豫算
會議始まる

仁川府學校費評議會は十二日から府議室において開催諮問第一號昭和三年度府學校費豫算、第二號昭和三年度學校費特別賦課金戶別割賦課規程中改正の件、第三號學校費使用料及手數料中第二條の一階除の件▲諮問第二號大正十五年昭和元年度歲入出決算報告の件を附議したが三年度豫算は總額五萬七千四百四十七圓で其左の如し（單位圓）

【歲入經常部】賦課金二三、四五六（一〇增）▲使用料及手數料一、六五九〇（九九九減）▲財產收入一三〇、雜收入一九五〇（增）▲計四〇、五九〇（增減）【同臨時部】繰越金八、六六七▲…〇一〇增）【臨時部】評議會費五四四（增）▲選擧費一五（減）普通學校費三七、三二四（增）▲學校補助費七七〇（增）基本財產造成費三二▲財產管理費四〇五▲國庫納金一八二▲學校取扱費二、四三四（增）▲雜支出二三六▲豫備費一、四八四（減）▲計三、四一六（四八七二增）【同臨時部】普通學校費三、五三〇（減）▲學校費七、八九一（減）▲合計一四、〇二一（八六〇減）

新規事業の主なるものは理科教育の充實を期するため專科教員一名の增員と實習地一千五百坪の購入位のもので前年度豫算に計上された校長舍宅の建設は同年度內に竣工の見込なく竣工事に對し經費三千五百余圓は三年度に繰越された

京畿道
仁川に海濱研究所
城大が設置

城大助教授今村豐氏は十二日仁川に來たり府廳、會議所を訪問したが同氏はさきに城大教授會で決定した海濱研究所の設置につき下調査のため來仁したものである、海濱研究所は海中の微生物を研究するのが主たる目的で將來は科大學設置の前提といはれ候補地として仁川港に元山が擧げられてゐるが教授上の便宜、京城との交通聯絡、その他の關係から結局仁川に設置することになる模樣である

開城商業卒業式

十日午前十一時から開城公立商業學校は卒業式擧行した卒業生は五十九名は各地銀行會社商店へ就職四名は上級學校へ受驗殘り三名は家業に從事する由である。（開城）

弔旗を立てよ
仁川府の示達

十三日は故久邇宮邦彥王殿下の御葬儀當日につき仁川府では町總代に對し、一、弔旗を揭揚すること（二）謹慎の意を表すること等を通達し又警察では料理屋、飲食店、劇場、活動寫眞館等に對し歌舞音曲を停止するやう注意した

豫防注射も利き目がない
仁川の新患者

仁川のチフスは六名を出したのみで下火となり府民は一般に安心してゐたところ十一日に至つて又新患者が發生した、右は松坂町二の五中田ヤヘ子（二）といひ六日に豫防注射を受けたものである、尤も豫防注射のおかげで症狀は輕いと（開城）

開城 地主懇談會

十日午後二時半開城府內西本町大成館で開城郡當局主催で地主懇談會を開催した地主有志五十名出席郡當局農務關係者の施設事項の說明及協議があつた

農事講話會

東洋拓殖會社京城支店では九日小作人のために農事講話會を開催したが小作人九十名に職員四十名參集、四時間にわたつて福山技師が長の講話をきいたが小作人の熱心な態度には福山所長も一方ならず驚かされたさうである

生は谷村秀、張順貴、金秀坤、安日賤、五ケ年皆勤賞張鳳會、金秀勝等表彰された（開城）

慶尚北道
籾摺製取締狀況

大正四年道令第八號籾摺製取締規則に基づき農家において籾摺は在來の打落によると稻扱ひ器によるとを問はず地上に筵席をして調製するのみならず風選する等に付いても同じく、かくて籾砂、石米の混入を防止しつゝあり、昭和二年度內籾調製農家戶數は卅一萬二千九百十七戶であつて反則のため現場にて說諭せられし戶數は二萬四千九百一戶、郡廳又は警察官署に召喚說諭せられしもの四千三百五十二戶で科料に處せられしもの三百二十三戶、星州郡九十三戶、慶山郡三十五戶、尙州郡三十七戶…科料は最高三圓、最低五十錢、普通二圓內外となつてゐる。（大邱）

營農者の數
三十三萬戶

道農務課の調査によると昨年十二月末現在道內の營業者數は內地人一千百十二戶五千二百三十九名、鮮人三十三萬六千七百十二戶百八十萬五千四百七十八名、支那人九十戶三百六十八名、その他外人二戶四名であり外人の二戶は米、佛であるが、またこれ等營業者の區別は地主（甲）千三百七十八名同上（乙）八千八百五十九名自作六萬七千二百八十一名自作兼小作十三萬一千四百七十二名小作十二萬八千六百四十九名火田民中純火田民が一千六百十九名兼火田民が三百八十一名である（大邱）

全羅南道
全南雜俎

◇光州高等女學校第二回卒業式は十日午前十時から擧行木原知事、高橋學務課長等參列し、外四名に品行方正學術優等賞を授與し高橋初子に四年間皆勤賞其他精勤者級長副級長等に賞狀賞品を授與した

◇光州公立尋常小學校卒業式は九日午前十時から擧行した本年の卒業生は卅五名で品行方正學力優等の故を以て知事から賞品賞狀を授與されたるもの尹谷柄・串判官から賞狀を授與されたるもの東大、金順守、朴善洪、在學六ヶ年間皆勤者東一の六名表彰

◇南朝鮮鐵道敷設に關し根津嘉一郎氏が十一日來道したので光州繁榮會長支後援會品商長金湖鉉の三氏は、谷城に同氏一行を迎へ同道して順天麗水に赴いた

◇光州高等女學校本年卒業生四十五名の卒業後の方針を聞くと大部分は家事に從事するのであるが上級學校へ行くものは東京女子醫專校二名、東京女子高師一名、內地師範二部三名福岡女子專門學校五名、京城師範講習科一名である

◇光州郡教育會の主催で來る卅一日から四月三日迄光州小學校講堂で學級經營の實際といふ問題にて講習會開催の筈講師は奈良女子高等師範附屬小學校訓導清水甚吾氏である

木浦から

◇木浦の穀物輸出商組合は昨冬から籾船の値下方を海運會に交涉してゐたが遂に決裂となつたので米屋組合では直に四萬圓で籾船を作つて自給すると云ふ事になつた、その出資の方法は一口が五十圓とし八百口の四萬圓の組合を組織すると云ふので

◇そして米屋の主張は現在の籾船賃十七錢を十一錢に引下げようと言ふ一方海運會では折角の申出でもあるから一割丈けを値下げするからそれで承知して貰ひたいと泣き事を述べるそれではならぬので遂に決裂となつたのであると解釋すれば頗る簡單の樣であるが裏面は中々込入つてゐる▲目下木浦港の港是として立てゐる百萬石の群山港に至らしむるには木浦港を米の集散地として最も有利なる所としての點で便宜を與へなければならぬと云ふのが眼覺めたる米穀商の持論なのである

◇それには汽船貸ヵ現在の定期船がなくなければ社外船でも引張り込む、又米の乾燥歩合なども集散することとは不可能であるから之れもなんとかしよう

◇籾船貸も高い少量を取扱つてる時は無理かも知れぬが大量を集散する樣になれば現在米屋の主張を喜んで受けて與れる時は近きにありだ、今響くから二クマレ役となつて強い主張で通そうと云ふ主義者連の考えらしい

◇兎に角も木浦の米穀當業者が最近に於て著しく思想が變化し二三年前の樣な木浦米の聲價が上つた〳〵となぞとお役所から賞められるのを無上の光榮として滿足していた時代は過ぎ去つたのは事實に現はれつてゐる

全羅北道
群山から

◇群山府新興洞一四一番地元群山署勤務警察官中尾辰巳の妻タキ（二七）は夫婦の間に二人の子供もあるに拘らず、昨年來夫の身持ちが惡く遂に免職されたが依然素行がおさまらず夫婦間に冷めたい影が漂ひ最近夫婦別れの話まで持ち上がつた事を氣にして去る一日朝自宅六疊の部屋で猫イラズを多量に嚥下して自殺を圖り七日午後一時遂に死亡した

◇群山繁榮街の中心たる錦通りの坂路は交通の頻繁に伴ひ改修することゝなり現在より一尺五寸切り下げ鋪道より低くすることに決定した、尙大和町通路を貫通しめる工事と共に今春行ふこととなつた

◇群山府では午砲のサイレンの試驗を十一日午後一時から群山小學校三階の屋上で行つた結果は良好であるが引き續き數回試驗の上最適の場所に据へることになつた

◇群山府學校評議會は十日午後一時から府協議會室で昭和三年度歲入出豫算を審議したが大した異議もなく原案可決午後五時閉會した

◇群山體育協會庭球部を後援する群山小學校を中心とした音樂會は十日夜群山小學校講堂にて開催したが收入は庭球部の基金の一部として贈ることゝなつた

◇群山公立中學校生徒四十名は十日金堤郡在鄉軍人分會に招かれ同校配屬將校木越少佐引率の下に同地在鄉軍人の野火演習に參加した

◇群山家政學院では今春同院最初の卒業生二十餘名を自動車に分乘せしめ院長熊本ツイ子女史引率の下に全州へ修學旅行をなし即日歸群した

裡里學議
選擧餘燼
裡里 一記者

◇幾多の波紋を畫して纏れに纏れた裡里學議の爭鬪も漸く無理やりに引張り出してやつと定員を得て居た過去の歷史乃至はたまに定員を超過して珍らしからぬ御定連とでも云ふ古顔ばかりで互の出盤を警戒し合ふ位が關の山で然らぬ事におびたゞしかつたが內地普選直後の影響もあつたのか出るわ〳〵雨後の筍式にズラリと顏を並べた處は郡屬、土木局出張所、市拓支店が俸給生活者で無認究、旅館、活版、料理屋の各主人に金貸の番頭が一人それに農學防と商人側の各二名宛の選擧員と云へば裡里にかける階級の總てを網羅して居、續て火の出る樣な爭奪の十幾日かを繰り返した

◇そも〳〵斯く迄新候補者が續出したと云ふ原因は面議、學議の二つを兼ねる選議員が納豁今期の改選を期とし一方を辭すと云ふ申合せがあつた矢先へ、從來餘りに委ね過ぎたが爲め官圈・會社方面の所謂俸給生活者への組合費の査定が高率に過ぎる例へば個人中日給を受け居る者に對し一ヶ月の收入卅日を以て換算査定し居るが如き比較的商工業者の複雜な收入査定が一見餘りに低く評價しあるが如しとの輕い反逆も此處には手傳つて居た模樣であり頭初は片や月給取り、此方商人と云ふ國なコントラストを描いたが選擧きの割込が出來て未曾有の混戰狀態に變つたのである。

◇選擧は酒だ……之をモットーとして居るのが裡里で四斗樽の鏡口あけて鵜的有權者の抱込みに憂身をやつす候補者あれば之れをぶて込んで入りびたる猛者連が他の手で何票は確かだと太鼓を打つてあふり立てる選擧ゴロの多いこと近くは群山で三十幾人の此種運動者があり乍ら會とつて見れば十幾票と云ふ醜態もあつた

◇沃溝營日敬場の入口に天幕張りの假小屋を設けて茶菓酒食を持ち込みゾロ〳〵と選擧場に入り込む有權者に秋波を送る手頭張り店を設けるのが全州、群山、裡里の通有性、賣らん哉、買はん哉も又盛なりと云ふべしだ。

◇會也女學校の校庭は十二名の候補者が互に繩張りをして曰く何某と銘うつた捺抗を打ち込み七日から申どつて居るのも此の地方の異色であらう。突如警察當局は九日各候補の參謀を召集し假事務所に酒食を持ち込むは勿論選擧事務所內に於ても此の種の行爲は斷じてならぬ。當日有權者の引き出しに乘物利用一切禁止。違反者は嚴刑法を以て嚴重取締るとのお達しを受けてそれ見た事かと悅に入るもあれはそんな事なら始めから遣して置へばあたら損せず濟たものをとベソを搔くもあり騷動振終日の悲喜劇であつた。

◇全市を彩るポスター自動車其他でばら撒く宣傳ビラ。角行燈あれば白晝に赤字染拔きの宣傳旗あり選擧の雨離は大商を卷く中に一つのエピソード。某議員の仲が隣の小供と喧嘩して對手を郞、たので噂えて居ろと其子は片つ端から某氏のポスターを破つて廻つた。それとは知らぬ某はさては反對側の選擧妨害と…調へて見れば何の事だ……では濟まされぬ可憐な兒童を選擧のうるさい觀念を植え付けたのは誰？

滿洲
安東中學入學者

淺野照次、淺野啓二、晋安英三郎、岡野武、池上升二、池島哲郎、池田紀久男、伊東三郎、井上正則、上田浩、小川直晃、大野ゆ、大塚政一、岡口虎福洲、岡崎元之助、岡田弘、岡村楚典、大泊正信、大脇武雄、大脇秀一、國毛哲夫、勝山清一、金森三、河野福成、川邊幸雄、古賀昌秀、兒島正雨、小松辰雄、齊木之彌、齋藤庄一郎、佐方年利、坂田巖、崎前常發、佐倉昌人、佐々木金猶、櫻井澄良、島村保、清水昌個、新藤二郎、杉谷隆、高木正男、多田藤作、竹本信作、田澤清美、田中八郎、田中滿彥、玉利隆造、地場正典、寺師宗雄、寺ゝ畑、中村良晃、長田安男、西川幸雄、西田幾男、二宮安毅、萩原信雄、橋本武、東上床正紀、樋口信雄、臨本明登、藤澤章一、堀徹夫、本多稔、松本純俊、三上岩吉、三田正雄、森勝典、宮崎滿洲男、宮脇一個、森茂、森新三、森本淵吾、安見一夫、矢澤孫一郎、矢澤雄男、山口船一、山中暗二、山田雄、楠川正典、横山忠夫、吉井乙夫、吉田敏雄、吉村雄行、李明真、渡瀨登志夫、和田耀

安東高女入學者

味戶菊世、池田叢、石川志那子、伊藤時、岩下京子、內田早苗、加部門子、太田フサ、大坦榮、荒川靜子、池田雅子、伊藤久美子、井上貞子、臼井靜子、梅林昭子、蛭子井富枝、大橋葉美子、小川節子、沖津靜枝、梶浦典子、加藤須美子、金井淑子、河原何子、木下靜枝、金澄用、金藤惠、久世あき恵、古位淵はな江、越智秀子、加藤キクエ、西原スエ子、川口ナミエ、唐津律留子、木村浩子、金甲祚、楠川よし、桑名禮子、張淳靜、近藤宮倫子、酒井ハナ、佐野茂子、新藤百合子、瀨部美惠子、中島多子、中本ツギエ、西坂トミ子、高橋鐵、竹本道子、崔玉甲、佐々木絢子、神宮司昌子、鈴木靜枝、中尾初子、永富裕子、成田あや子、森橋綾子、高圳智惠子、只井ふく子、田中正枝、稲甲ヒサ、日戶朝子、福原トシエ、藤本加江、舟竹富枝、堀越冽代子、前川ヒサエ、松尾富美子、松本テルヨ、塚井和子、長谷川彌生、臨田俊子、臨本美子、藤山タエ、村藪淑、細川千代、藤田雅江、松本雅枝、丸川ミツ子、三島晴子、宮村久枝、森カズエ、森本マエ子、安武フミ子、八谷千萬子、行武敏子、楠山滿子、渡邊キヌエ、森川もと、宮原セツ子、木山ツヤ、安田まさ、山田シヅエ、森脇房子、倉初子、李用麟、渡邊壽代

大連から

◇例の大刀會は漸次政治的に勢力を得其の勢力の普及は相當內外から注目されるに至つたが組織は簡單な地方的のものではあるが財源の根源は山東方面にありしかも其の背後に張宗昌の操つるものであると目されて居るそれが潛勢力は已に我が滿洲附近にまで及んでゐると傳へられるが我が大連市にも既に此一團の極秘裡に組織されつゝある模樣で我が官憲では嚴重內偵する事になし活躍を開始した

◇大連署管內の年齡別調査が發表されたが一番の最年長者は老虎灘に住む支那老爺で天保八年生本年九十二才內地人側の高齡者は天保十一年生れ八十九才の女が筆頭で男は日本人の八十三才支那人の八十九才で八十才以上の者は內地人男六名女六名支那人男十九名女十五名である

◇鹿兒島縣姶良郡加治木町目下大連西公園町島名洋服店內居住有川信雄（四一）は去月八日保險金詐欺で大連署に留置され目下審理中の處島名洋服店主は二十餘年前の學友とて有川の身柄の貰ひ下げを願出てたので檢察官も其俠氣に同情し有川には將來を訓戒し放免した、有川は島名の友情に感激して爾後眞面目に立働いて居る近來の美談として世間から好評されて居る

◇滿鐵沿線に在る滿鐵經營のヤマトホテルは本年一月一日を期して滿鐵から分立し滿洲旅館株式會社と看板の塗り換へをなし其の經營に之と同時ホテル支配人たりし寺源氏が取締役支配人として專念指揮其の衝に當りつゝあり凡ての營業方針が從來歐米式一點張りなりしをグットくだけた日本式と一味したのが一般の好評を呼び已に星ケ浦ヤマトホテルの如き近頃避暑客の客室の豫約申し込み殺到の有樣で甚はまづに初夏の惡さにおびへて居るがホテルではもふスッカリ夏氣分の狀態である避暑室の豫約申込みの初籠は元總督府長陶世如氏で家族數名は昨已に前週の上海メールで來連しこのまゝ滯在ゆつくり夏中避暑するさうだ

地方集會

▲安店長歡送迎會 既報の如く榮轉した鳥致院殖銀支店長の歡送迎會は十一日午後七時から料亭北一樓で開催盛會であつた（鳥致院）

▲澤村群山府尹招宴 澤村群山府尹は十二日午後七時から在群新聞記者倶樂部員を料亭大よしに招き祝宴を張つた（群山）

地方人事

▲茂田醇二氏（釜山局監督課長）十一日朝木浦へ
▲鈴木拔鐵氏（土木局技師）十一日朝上水道視察の爲め釜山へ
▲長尾京城地方法院檢事正 九日光州高原旅館に投宿同夜光州地方法院判事檢事の招待宴に臨み十日光州地方法院を視察傍任
▲咸川前城興安店長 十二日鳥致院へ赴任
▲爺瀨咸北內務部長小池地方課長一行 七日茂山着八日九日の兩日茂山郡事務會計一般の檢查を行ひ十日朝會寧へ
▲黑瀨咸北警察部高等課長 八日三長から茂山へ九日羅南へ歸任
▲渡邊大尉（茂山第三大隊副官）三長へ出張中八日歸茂
▲金子恭輔氏（前ニ道知事顧問所支配人）十一日平壤へ
▲朝鮮社會事業施設視察團 十一日平壤著
▲加藤新義州商議會頭 十一日平壤へ十二日歸任
▲吉田平北水產會長 同上
▲多田新義州木材組合長 同上
▲尾崎安東警察署長夫人 十日男兒分娩母子共健全
▲荒川安東米商組合長 旅宿中の處十一日歸任
▲田中安東消防隊長 十二日來天
▲[illegible]夫人 平壤慈惠醫院に入院加療中九日死去、十日大圓寺で葬儀執行

男女りん病藥 特製 リーベル

りん病藥として特製リーベルが世界的に信用を博し到る處に販路を有するに至つたのは全く本劑のキーメの威力だ

藥劑師竹村が曾て同病に惱まされ有らゆる治淋劑もその効なく當時唯一の特効藥だと言はれた白檀油（サンタル油）も勿論用ひて見たがこれさへも直ぐ藥が習慣性になつて了つて今一つさ言ふ處でどうしても快くならぬ、りん病は永くなるに隨ひ白色のねば〳〵したうみが絕へず出でこれがどうしても止り難い、その心持の惡いとさ不愉快なとは譬へやうがなかつた

萬策盡きて日夜有ゆる高貴藥に就き深甚の研究と實驗を行ひ遂に「之れならば確かに効く」と言ふ大なる自信ある藥劑を創製するこさを得た之が即ち特製リーベルだ、自分は爭ひ之の藥で治つたから世の多くの慢性症患者に用ひて實驗を行つて見たが悉く偉効を顯はし何れも昨日の難儀は今日の愉さ變り大なる感謝を以て迎へてくれた夫等の人々が甲から乙へ乙から丙へと言ひ傳へキーメの力に由つて現在の如く全國的に擴まつた

特製リーベルのよく効く原因

前述の如く藥劑師竹村が研究の結果特殊の技術に因つて數種の高貴藥を最も巧妙に配劑してあるから服藥後腸粘膜よりの吸收作用極めて速く今服藥すれば強烈なる殺菌性藥劑と化し尿道奧深く潛む黴菌を悉く殺菌して排出する其證據には翌朝の尿は著しく藍色を呈し強き藥臭を放つてゐる、それ故最も危險なる尿道洗滌などはその必要がない

藥がキゝすぎて他へ害する樣なことはない？

心配御無用特製リーベルの五日分はキット貴下に大なる滿足を與へる

全國到る處の藥店にあり

藥價
無性用 特製リーベル 五日分 貳圓 七日半分 參圓 十三日分 五圓
輕症用リーベル 五日分 壹圓 十日分 貳圓

發賣元 竹村製劑所 大阪市東區南久太郎町堺筋 振替大阪三六〇番

朝鮮代理店
釜山辨天町一丁目 大黑南海堂
釜山辨天町一丁目 藤田大藥房
京城南大門通二丁目 新井大藥房
京城本町四丁目 木村藥房
大邱元町 町田回春堂
元山本町二丁目 池田回天堂
群山全州通 神林藥房
平壤大和通 森田草藥堂
馬山都町 石見屋藥房

江原道

道議の重要意見書 (八)

金剛山國立公園設定促進の件

金剛山は天下無比の名勝にして内外人の觀光するもの年々激増すこれに相當の設備と名勝保存の用意を施ふるにおいては正に東洋における一大樂園たらしむるものなりこれに關しては先年第五十二回帝國議會において國立公園建設につき建議せられし趣に付ては我金剛山をして是非共國立公園として指定せらるゝ樣御配慮を希望す

注文津港修築第二回工事の件

本港修築に付てはすでに昭和二年十月工事に着手せられたれども總工費豫算において十七萬五千圓計上せられたり然るに工事の施行關係上三萬五千圓を削除し下四萬圓の工事となれりしかして糧食は船舶避難に多大の關係を有するものなり本港の現況を觀察するに港灣は年々歳々砂礫の堆積あり又暗礁點在にて船舶避難出入に多大の不便を感じ來れりよつて本年度は右削除せられたる港灣の浚渫を計畫せられ船舶避難の安全を圖せらるゝ事を切望す、次ぎに本港に注ぐ五十川の川岸はたゞ川砂の川岸なれば一朝大水の襲來せる時は直に崩潰し漁家に浸水し家屋の不安におびえるものなりよつてコンクリによる護岸工事を施し漁家の安全を期さはこゝに全く港灣の完成をなさるものといふべしついて附設工事とし護岸工事をも來年度實施せられむことを併せて陳情する次第なり

臨湖津築港の竣工の件

同港の修築はしばらく地元民の醵金あり客年九月本府の認可を經たり同設計通の下附を速かならしめかつ修築費については國庫および地方費より相當補助せられたし

寧越金組二月業績

寧越金融組合二月末の業務成績は左の如くである

	昭和二年二月末現在	昭和三年二月末現在
一、組合員數	一、〇八〇名	九六一名
一、出資金	三八、〇〇〇	三、四〇〇圓
一、預金	二八、八〇〇	九八、〇〇〇
一、貸附金	一〇三、三五〇	一〇〇、四四五
一、借入金	二一、〇〇〇	九、三三〇
一、收入金	四、元八	三、二三五

寧越組合の業務成績は逐年發展し内容の充實せる點は道内有數の組合として好評あり經營方針としては堅實を旨として專ら内容の充實をはかり進んで地方民の經濟的向上に貢せんと非常に努力してをりしたがつて一般の信用を博してゐる(寧越)

黄海道

沙里院電氣委讓問題

各方面で論議さる

沙里院電氣會社の創立によつてこの頃又々沙里院電氣の委讓問題が各方面で論議されてゐる、もし讓受の交渉があつたらば相當の條件を附してこの際速かに委讓した方が得策だといふ者あり、委讓する事は絶對にいけない、是非ともこれはもり立てゝ一大財源をつくらねばならぬといふ者もあり議論はいつもまちまちにして、なかなか歸結點は見出されぬ、これについて某氏は語る

どちらの話しを聞いても、まだ五分々々だ、讓らうと云ふ側でも、なぜ讓らねばならぬかと聞いて見ると其理由とする所は計數的でないから甚薄弱である、又讓らないと云ふ方の側でも矢張同樣だ、そんな根據のない非で可否が決せらるゝものでない、双方とも、もう少し眞劍に調査もしよく算盤も、とつて見る事だ元來電氣事業の如き技術上の問題に付ては、それ相當專門的の智識がなければ、ほんとうの算盤はとれない筈だ、だから其可否を決せんとするには先づ十分の用意と成算が必要であらう(沙里院)

青年同盟創立總會

豫て準備中であつた沙里院地方朝鮮人靑年同盟會の創立總會は十日午後七時沙里院某講堂で擧行出席會員凡そ二百名會則その他重要事項の審議を遂げ同十時過ぎ散會した會長其他の役員は委員を設けて銓衡する事にした(沙里院)

陸上競技場新設計畫

平壤公設運動場は野球場とテニスコートのみで陸上競技は野球場を使用する狀態であるが將來益々運動熱の盛んならんとする際かくては不便少からずとして現野球場の下に渡る官有地を買收し大同署裏までを陸上競技場とする計畫である。なほ同時に庭球コートの附近に大プールを建設する計畫をもたてゝゐるが何れも經費の關係で新年度には實現困難の模樣である(平壤)

合財袋

◇……昨年中平壤慈惠醫院の入院外來患者數は入院患者三千百十五人、外來患者十六萬七千三百五十六人合計十九萬八千三百七十一人これに施療部取扱ひの入院患者三千六百六十九人、同外來患者三萬九千百六十五人、合計四萬二千七百七十四人を加へると總計廿四萬一千百四十五人其外同院巡回診療による施療患者數は四千六百九十四人である尙右患者の内譯別は普通患者の三分の一は朝鮮人、施療部では十分の一弱が内地人である

◇……廿二、三の氣持を失はぬ者をつかまへて平壤の醫者が『オヂさん』と呼ぶのはどうも興を殺がれる。そこへ行くとさすがに東京の醫者は『ちよいとオニイサン』と來る。年寄じみた者も若返つた氣分が動く東京から綺麗な所を五、六人も引張つて來て平壤の妓に若返り法を教へる必要がある……とは十日會の席上で某氏の述懷

◇……平壤高等女學校の本年度の入學志願者百六十二名に達し七八、九の三日間に亘り入學試驗を行ひ十日午後一時成績を發表した入學を許可された者百五十五名

◇……十一日午後二時廿分平壤本町三八朝鮮燐寸製造築貫浦方から發火、同工場の一部を燒き同二時四十五分鎭火、原因は煙突の不始末から、損害約百圓

◇……平壤櫻町の鳳屋君の家から勝男と名乘る奇麗な妓が新しく出た

◇……さきに火災を起した活動常設館平壤キネマは復舊を急いでゐるが内外部とも大改造を加へ面目を一新するさうだ

◇……平壤府の行政區域擴張計畫は本府に認可申請中であるが未だ指令に接しないので近く府協議會に諮つて上京委員を派遣し本府要路の意向を確める筈

◇……平壤の商業野球チームに入る香川縣丸龜及三國の兩中學卒業選手は廿日頃到着の豫定

平安南道

協力して運動する

師團增設と府協議會

朝鮮師團增設運動のため鮮内各地では熱烈の努力をつくしてゐるが鳴りを靜めてゐた平壤でも朝鮮師團增設期成會を組織せしめ大々的に期成運動を開始すべく準備中であるが平壤府も又府協議會を中心として期成會と協力して奮闘すべく協議會を開いて師團增設を府協議會の議案として取上せしめて猛運動を試みる由(平壤)

咸鏡南道

咸興體協野球協議

咸興體育協會野球部は十四日午後七時半から部長、幹事、各支部の代表者會合を開き本年度の諸般の打合せ……[illegible]

忠清南道

……競技會新年度の要求豫算額、スケヂウル等につき協議を重ね大體の成案を得たので近く總會を開き役員會に承認を求むるはずであるが全シーズンを通じて

▲四月七日(土)野球開幕會▲四月廿九日少年野球戰▲五月十三日中野カップ戰▲六月三日元年優勝旗戰▲六月十七日體協同▲七月中旬下全鮮爭霸戰豫選▲九月中元每五千號戰▲十月中歲元對抗戰

を豫定し今年こそ本社の全鮮爭霸戰にも積年の不評を挽回すべく猛練習に努むるはずである(咸興)

江景軍人分會總會

江景在鄕軍人分會總會は十二日午後五時から西町米穀市場で總會を開き役員の補缺および決算報告會員選擧表彰四郎外二名に對し表彰傳達式を擧行し大田三大隊有馬大尉の軍事講演を聽取した(江景)

ハーモニカ演奏會

朝鮮演奏旅行の途にある内地ハーモニカ界の巨星木下鋼吉氏一行は十七日鳥致院日の出座で公開する(鳥致院)

禪學講演

九日午後八時から天安本町行之館樓上で京城の曹溪宗叫淵院五十嵐禪師の禪學に關する講演があつた(天安)

大田から

◇……大田學校組合は十五日から昭和三年度組合議會へ出豫算會議を開催する

◇……大田面は十三日市内各區長を召集して面賦課等諸般の打合會を開會し十八日から昭和三年度の豫算會議を開始する

◇……大田市内に最近流行性感冒蔓延し一般に恐怖されて居るが殊に小學校兒童に罹病者續出し缺勤者漸增の傾向にあり當局は警戒に腐心して居る

◇……大田競馬大會は九日初日以來淡雪に祟られ客足も澁滯したが二日目十一日からは天候稍々恢復し相當の入りを見せてゐる川場馬が内地競馬で朝鮮競馬の初舞臺とて番狂せ續出し悲喜交々の場面を展開してゐる

◇……論山郡夫赤面金莊漢(二一)は昨年五月大田刑務所出獄後各所を流浪し在監中懇意となつた某と共謀の上強盜を働いて居たが此程扶餘署に逮捕された

◇……朝倉大田第三大隊長、青山在鄕軍人分會長、原田大田中學校服務大尉の三氏は十日午後七時から大田小學校講堂で日露戰役に就て講演し五百の聽衆に多大の感動を與へて共に日露戰役當時を追懷せしめた

仁丹標語

体(からだ)肥(こ)やして國(くに)肥(こ)やせ

健康の秘訣

●朝晩。深呼吸に力むる事
さらば……臓器を整調し血行を促進せん

●感謝の念を滿たす事
さらば……無限の慰安に精神寛ぎ、顔容も和(なご)がん

●毎日。清水を飲む事
さらば……體内の新陳代謝を盛ならしめん
(胃腸故障の時は勿論見合はす事)

●夢を見ぬやう、努むる事
さらば……熟睡の工夫を得て心廣く體胖かならん

●早起に。定時の食事。間食を嚴禁。暴食を愼み。酒莨を節する事
以上の實行と共に、欠さず仁丹の御活用を

小粒仁丹

●高貴藥サフランを倍加特製す
胃腸の强健と精神の快適に卓効あるポケット常備の護身藥

襄に改正の大粒仁丹は
小袋 十錢
中袋 二十錢
金屬容器付 二十錢
寶容器付 五十錢
御徳用 五十錢
鏡容器付 七十錢
の六種あり

新案のセルロイド・キャップを冠し氣持よく清潔を保つ
仁丹の歯ブラシ
日英米仏專賣品
仁丹の煉歯磨

外品を凌ぐ國産優秀品 仁丹型體溫計

李王職御用 總督府醫院御用
模範 全乳
太正塚肥圖醫主場
東亞牧場
(電話光化門二五一一)

釜山驛前
新築落成 親切叮嚀 茶代廢止
花屋旅館
電話長一〇五九番

●受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャして學課の進まぬ時◆帽子印の強力ノーシンをタッター服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が出來る◆ノーシンは醫學博士森田資孝先生◆御推奨の優効藥にしてゴツうなぜむさぐなほる◆論より證據◆すぐ試みられよ

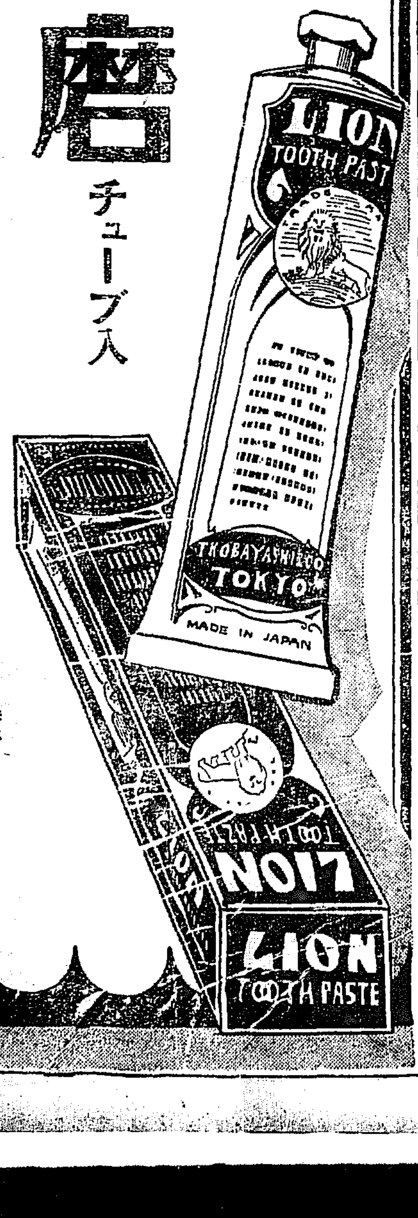
產婦人科 小兒科
女醫 遠山醫院
京城北米倉町九三(富田商會前新道)
電話本局六三四番

豚鷄飼糧
安價肥滿牛豚用 安價多產養鷄用
京城府吉市町電本五四三番
精麥米、飼料 澤浦精米所

專門 肺結核、喘息、胃腸病、慢性腹膜炎
內科 小兒科
入院應需
山田醫院
京城府黃金町二ノ四五番地
電話本局二八八〇番

ライオン歯磨 チューブ入

この爽快味と、この優秀なる效果と、この美しき容器と!!



發賣元 株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋

新南畫 一毛言

……村上 狂雨……

（六）

南畫は大人の自由畫だ、と梅澤和軒氏はいふ。

扇面の木の葉よりも小さかつたり、桃の花瓣が人間の顔より太かつたり、山の上に帆船がすべつてゐたり、松の葉が無やみに野放圖に大かつたり、風景の遠近がべらぼうに間違つてゐたり——いはゆる透視、透影の遠近法といふ觀點から見れば、頗ぶる奇妙なことをやつて、これが既に士氣の脱世と誇ましてゐるところは、なるほど純眞なる小兒の如くもあらう。

試みに、ピカソの人物畫を見ると、あの理智一點張りの西歐人にして、なほかゝる無茶をやるのかと誰しも一圖は思ふであらう。カンヂンスキイの偶成的構圖かを見給へ。もつと極端に自分の感能を主張してゐる。所に兒童の自由奔放なる描畫を見るに、あなたも、日月同時に出てゐる風景畫がある。胴のない兵隊さんが踊つてゐる。とても大きな人間を運ぶ汽車が走つてゐる。

自由和尚の繪を見た人はこれも大人の自由畫だといふにちがひない。幾許だつて、五十歩百歩である。」

然らば既にこれ士氣の畫といふものは、小兒の自由畫と同様なものをいふのであるかと故障を申立てる人がある。

この兒童の自由畫を大いに奨勵した山本鼎氏の功績は須くおいて私見を述ぶれば、兒童の畫は藝術品としての全條件は決して具足してをらない。であるから、これは『藝術的』な子供の繪であるに過ぎぬ。吾人が假に兒童の繪の趣味に心を打たれても、それは技巧に膠即した専門家が、畫の既に到達たる老熟といふものに行きつけぬ感觸ともいふべく、その藝畫とはなり得ても、大人から失せ去つた小兒の心けなかく取り戻せるものではない。詩や畫は、その無心、無垢の境界から出るものには相違ないが、凡そ藝術といふからには、そこに眼界もあり約束も、條件もいることは勿論なものである。」

唯一途に奔放で、無意で、疎樂なるもののみが藝術をそなへると思ふのは過である。藝術の各論は書いて、少くも一つの格式だけは具備してゐなければ、これを人

いはない。

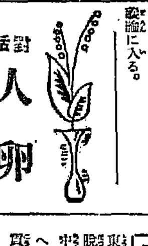
藝術――至上の心の表現とまでは讃揚せられないまでも、――品格とは何ぞやと問ふ人があるが、これを各代の畫家の言に聽くもよし、こゝで述べつくすには、餘りに大がゝりな議論に入る。

敬弔 （俳誌楽浪同人）

霙るゝ國旗と頭上今朝の白帯 北畠
霙る國旗が禮服して 兎月
霙る國旗ぐく立ちて靜思に 朱宮
霙る國旗永樂町のひつそり 白峰
霙る國旗雨に濡れて垂れ 松翠
霙る國旗一つ揚りて春寒む 無譜
霙る國旗なびかで路一つ静まり 頂仙
霙る國旗町靜かなり春の空 杏村
靜けく國の喪の國旗 云水
春寒し喪の旗垂れ出し七鬼 宵詩
國喪寂寞かなし霙るゝ 富士子
霙る國旗蓮町しきけり 耕石
霙る國旗しとりたれて靜寂 湧潮
霙る國旗子供喪つて寝る家 劍仙

對話 人卵 （七）

茨 兆平作



巡『おまへは一體何をいつてゐるのか自分で判つてゐるのかエライ汗をかいて、しやべつてゐるやうだが』

茂『何をつてこれがそのさつきいつたこの僕を忘れる私の方便なのです』

巡『それを女房に話しをしてどうかれたのだナどうかれるのも道理だ』

茂『その通りです、何しろ女房は無邪氣、金で苦しんでゐる最中に私がヂツと思案してゐるものですから大方金の心配でもしてゐるのだ位に思つて『あなた何をそんなに考へ込んでゐらつしやるの』と問ひかけたのです、それに對して私が『金が出來ずおまへにも苦勞かけてすまない』なんてやつて置けばよかつたんでが、そこが私のおろかさですな、つい『俺かい今面白いことを考へてるんだ』とやつたものですからヒステリーの女房です、面白いことがあつたら私にも聞かして下さいと問ひつてもきかないのです。それで私もあまりくよくよ考へさせるよりこんなとても愉快な話をして聞かしたら幾分を慰むだらうとうつかりその『人間は卵を生むべし』の一くさりを話したもんです、すると臨機、半分も聞かないうちに夜叉のやうな顔相でゐなた『人がこんなに苦勞してゐるのもかまはず、何のたはけがこの阿呆めが』とドンと私の胸を蹴りやがつたもんですから私も女房に蹴られてはヂツトしてゐられず腹立ちまぎれに前腹をウントけり飛ばしたのです』

巡『ウンとやつたのか』

茂『ハイウンと——イヤ夢我無中でやつたんですからウンとやつたんでせうそしてとう/\可愛い女房を殺してしまひました、はづみとはいひながら私も女房殺しの大罪人ですもう私もこの世が命亡しの時期でせうどうか』

巡『コラ/\茂八今後人間の卵なぞと馬鹿なことを考へてはいけないぞい、かまちめに刑期をおへて、眞人間となつて働かねばいけないぞ』

茂『ハ……ハイ』（完）

バーテラピヨ

鮮英辭典 米國

オハイオ州立大學を卒業し米國十數年間英語國の研究を續けてゐた金東成氏は▲こんど朝鮮辭典を脫稿し目下印刷中であるが▲未だ朝鮮語の辭典さへもない時朝鮮の書籍に一大貢獻といふべく▲その內容は二萬五千余の語彙を網羅し▲かつ最新流行語までことごとく網羅して完璧を期してゐる

元山俳句會 （成南）

寒寒や眼前閉す大霙 白園
鶉鳴火殺押し抜き起し 南塔
鴉巣ふ木立に數家ありに鳴 五雁
牛の國に觸れて通りぬ雪解道 三星
雪の巢の影官廊の壁にあり 禾背
雪汁の小泡にからむ芥かな 蘿溪

京日川柳

題『ラヂオ』……（二）…… 井上劍花坊選

熊獅のよろこび出へラヂオなり 祥山 雁團坊
玄海を越えて波のゆるがせる 同
店先のラッパをオモニーがのぞき 蘭花廼 同
ラヂオ引くほどに倅は出世する 大邱 樗林
茄器操聞殿でばづさんうけ 同 桴軒
ラヂオ聞きながら女房の顔をうけ 大和町 同
ラヂオと二人きりで笑ひ 同 々子
レシーバを仲よく分けて二人聞き 同
アンテナが目ざはりになる京京 紅ン坊
お隣はラヂオこつちは蓄音機 群山 同
奴那ラヂオの華で泣いて來る 公州 雄心坊
耶あぐる子等アンテナを眞り 大島町 霞子

洋樂と邦樂に就て

岡田氏の教へを乞ふ

紅 雨 生

洋樂と邦樂の比較論及至優劣論を私はこゝで六ケしく述べるつもりではない、又私はその専門智識も有せぬ。然し私は岡田さんのいふやうに洋樂と邦樂の比較及至優劣を感覺に頭腦に片付けられる問題さに不服であるのです、一應日本音樂の能が外面的でそして個人的ではないとは感じますか、優秀な女性の家樂を形容しては

藝術は、音樂はどうです、邦樂でも殿下でも如本でも少数の音樂家が樂しく／＼と内への破壊的好都でとはなつて來てはゐるものゝ決して個人的とはいはれません一點の音樂といふものは、個人の個性を絶擧か自己の好む形において表現するものであつて、決して藝術家自身のインスピレーションがそも／＼の總能から自己以外の個人を慰樂としてゐるもので、ないとは感情の本能を認めたならばお我りだらうと思ひますツレから、いつて、藝術は個人的であり

洋樂はナゼ內面的ですか？洋樂はない音樂は個人的であつてしかし（金人的なものである、ソレが藝術である

◇

的である

抜時であり藝術的であるとはいへな音樂はありますか又內容のない空虛な洋人に聽くな音樂は果して何處にありますか、浪花節の三味線だつて高度を熱くる時にソレ相應な內容を盛つたリズムがあるではありませんか、まして邦樂の精といもいはるゝ義太夫をよく味はつて下さい、主として自然を興へ曲の大きい表現、或は近江戸ッ兒の氣分を表現してゐる清元などが、どうして個人的ですか、外面的ですか、どうぞ詳しく教へて戴きたい

洋樂を読むはよし、しかし邦樂をケナシて下さるな、妄言多罪。

如月會 （餅銀同人報）

上げ潮の風の強さよ百千鳥 九雛
髮刈りて揃りし父や春炬燵 子秋
強る雪松に風ある溝邊かな 耳泉
飲木瓜に琥珀に日射哉 日想子
風吹く裏參道や雪殘る 草明
嫁答や此路はなべて田歸人 跳貧
林中の徑に日陰や百千鳥 殿
聞いて去る艶餅や春炬燵 左人
殘雪や峪にかけたる雪一片 賀人

ポプラ吟社 （總原翠山報）

寒行第五夜

更けて雨音ある酒場の月 岡生
遠く鍋音なく走る多の月 下間
寒月の格門出たる腕車哉 端子
多の月眺めたちたる外燈下 壺子
下駄の音冴えて堪末や多の月 紗部志
氷上に落ちたる多の月の冴え 石樋
我が影を踏みつゝ歸る冬の月 似砂詩
露路をよぎる園草の香多の月 とみ女
きらきらと氷柱や寒の月 薪女
多宿や冽く立てる月の鐘 比呂女
寒月や耳岩せまる河のかみ 江邨
寒月や鐘の鳴り來し鈴の音 五開樓
寒晴れて寒月高し雪の園 紫南
寒月や港に遠き泊り船 佩林
寒月や廻れて寝きし路面車 翠山

寒行第六夜

車毎にぐずる子の鋼風邪哉 佩林
風邪氣味に如何な用紫荊き鬼 紫
幼な子の風邪の鑼き一夜哉 五開樓
風呂の兒喪のうとまし立臥 江邨
風邪聞で欲ひ鐘けし薬師哉 微舟
風邪をや心いらだつ時の事 比呂女
風邪氣味の半身しく手洗水 薪女
鼻風邪の混濁な寝たる夜の更 とみ女
幼兒の風邪聞淋しい喪の留守 似砂詩
一息に呑めと母云ふ風邪藥 石樋
風邪藥乳房につけて吞ませ十鬼 壺子
風邪熱のさめて暗く鋼の食ふ 香園
風邪の子の鼻つまらせて泣く事 端子
日當り好き南縁や風邪籠 下間
風邪の子の寝ござし顏さわり見し 岡生
愛する風邪の二男を倒れめり 翠山

たきび會 （裡里有風報）

霙や深草むらの一下夜の木 臨田城
霙や江沙に垂れて疑がつら 有風
霙や大粒の垂しづまら 寒丘
霙や湯起り晴れし朝の谷 陶星
霙や淋しう住みて庭の庭 忍丘
霙にフト尺めし山路哉 一郎
霙の蜂逃きや雨戸操る 綠葉
賀鳥や 我流しの右左 慈草
針通ふ子に霙の暗さに鳥 美夜寺

みどり會 （全南金堤）

雛の影みな動して灯しけり 竹園
新海苔や踊水にあふれ影哉 左人
新海苔や手引き寄せ湯火鉢 殿
新海苔や光り冷たき海の色 殿人
新海苔の乾きに足らぬ脚哉 鳴芳
新海苔に朝風温くき浦哉 翠丘
新海苔や手砂路の夕栄えて 萩邨
かな風邪名付や伴涙 石楠子
櫻木に倒ふれて冴え返る 三雨子
行末の新海苔の呼び返し 千朗
冴返る夜の街路は灯の乏し 實線

京城盟楠會 （鶴仙報）

士堤山ひとり春寒晴れにつ 子窈
つくつくし行くふる春の雨 巨明
構の士堤圓しめり生き生き 布尺
喚の灯サラドの春ほひたり 春水
河原の用ゆるみる春晴くくみのる 寒翁
士堤の探く兒の數影落の風吹く 寒處
寄流ひ朝弓彈きみる暖や 雨華
暖かや岸につなげる雙の船 開堂
士堤摘みを見て境てたる潤の道 鶴仙

鹿火屋句會 （京城瑩秋報）

下朋や一個の雪に抱かれ水 殿
巫校もある此寺や囀れる 左人
白酒に醉ひぞみな中ちゆ ゆたか
夕月や囀り止みし後もなく 迦南
囀や坪なく畑の作草 慶 芳都
下朋の畑の雨の降くらく 高雄山
山川の野川もなりつ囀れる 日想子
ぶらんこは揚たと見で子守哉 碧秋

共樂吟社 （光州星羽報）

磯松の山り吹かるゝ寒達し 蕪柿
若草に縫の具こぼせる傘居哉 一水
綿羽の足どり石し春の草 金櫻子
若草に古い寺見や御物館 方子郎
北窓を開く山家や雍音の味 星羽

虎杖句會 （京城里灯報）

屋根替へて夜眼の白き雛明り 隆川
人影に魚の濁せし水ぬるむ 流東
屋根替の甍積み來る朝哉 いま女
川蝦の嗚きて飛び兎水温む 鄭山
水溫む川の中なる洗濯場 里灯

京日文苑課題

短歌 瞳 一人五首、用紙葉書 尾上柴舟先生選
川柳 花見 一人五句、用紙葉書 井上劍花坊先生選
俳句 菜の花 一人五句、用紙半紙 臼田亞浪先生選

締切 三月三十一日

會報 短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと（隔週）

注意 雅號、住所姓名明記、京城日報社文苑係宛

學界 藝界

◇「英才文壇」の創刊 西月より地方色を旺る純文藝雜誌「英才文壇」を創刊する。目下原稿及び社友募集中であるが詳細は三錢切手六枚封入、名古屋市赤坂町六番五九「心詩社」宛照會のこと

◇立石寅い島氏（俳人）郷里廣島に於て次男出生、陸夫と命名、

◇小川蓉氏（歌人）外科學教科用を講述中

◇三崎松雅氏（俳人）九日入城十日朝公州へ赴任。

◇佐原翠丘氏（俳人）全羅南道大邱醫院に入院加療中。

◇京都 十日午後七時より龍山村の親和倶樂部に於いて例會を開いた。

◇銀杏吟桐會 十日午後七時より太平通り小松雅晴居に例會を開いた。

◇三崎松雅氏歡迎會 十日午後七時より京城吟桐倶例會を西村公鳳居に開いた。

金泉句會 （汀南報）

雛の座持出されたる飾 柳 金雪花
その中子なき夫婦の雛壇 南汀
出突にかりそめながら雛祭 格宵
古雛の冠正し申しけり 一楼
雛の間や一つしとね姉妹 古都
雛祭り上ばれて居る夫婦哉 靜香
我が家の小金屏や雛祭り 雛仙

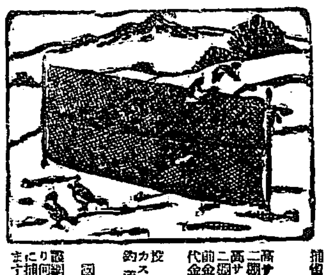
朝鮮總督府專賣局製 蔘精 發賣元 貴生堂 京城本町二丁目 小用二円 大用一円半 電話本局一三八番・振替京城七六一番

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町 ●入院隨意 ●午前中 若草町電一五五六

時計 貴金屬 月賦販賣 京城府永樂町二丁目（本願寺前）合資會社 日章堂時計店 電話本局三四六番 振替京城二六八三三番

兒咳 加答兒 支氣管炎 感冒・肺炎 小兒百日咳 喘息（ぜんそく） 結核性咳嗽
せき ファトシン パステル
田口博士述 せきの手當 呈進子冊
發賣元 大阪市道修町 株式會社 塩野義商店

洋灰 鋼鐵 鉛管 土木建築材料 パイプ及附屬品 衛生用付屬品
釜山府幸町二丁目 角野商店 電話長一三三番 振替口座京城一三九番



捕鳥用最上等絹網 カスミ網
二間半ニ六尺三間 三圓四十錢
高サ六尺三間 五圓五十錢
二間幅市五間
前金に限り送料貳拾八錢
代金引換送料貳拾八錢
朝鮮京城永樂町二丁目 吉備商會 電話本局三一四番 振替四三二八番
投網 カスミ網 釣道具 図書 和雀妙技 公開
ご注文の方に一部ずつ進呈致します。

痔疾專門 京城肛門病院 入院隨意 明治町二丁目通り入口 電話本局三七一二

品質第一 價格最廉 登錄商標 ツルワ印タオル 例年の通大特價 御印入タオル調進開始 發賣元 大久保眞敏商店 京城南大門通三丁目

平壤土産 樂浪萬歲 樂浪落雁 樂浪煎餅 下江黄金堂 平壤（電話三〇三番）

齒痛と頭痛に のんで効く 田効散
信頼 世人の信頼は期せずして藥効の傳らざるものに集る
試験は……タッタ五分間

主効 本劑は純粹系の鎭痛鎭靜内服劑として最化學的に成功せる新劑なれば齒痛頭痛は勿論神經痛、リウマチス等神經系の諸因による疾患に對し誠に良好なる作用を呈す……今スグ試ミヨ……

藥價 二十錠 卅錢 五十錠 一圓 二圓 五圓 十圓 二十圓

賣捌所……全國有名藥店

本舗 東京 大阪 森田製藥所

入學の嬉さ は何に例へんようもない▲あの試驗前に頭痛のした時▲頭のボンヤリした時 帽子印の荒川 ノーシン 私の一ぷくがなかつたなら私は勉強を休まねばならずけ好さは見れなかつたら であらうとは去年入學の 太郎 君の談である ノーシンは醫學博士森田賢業先生推奨の優良効藥にて今や全國の小學生及び大人に賞用され各藥店に有り

赤函 レート固煉白粉
地肌まで美化する
專賣特許白粉
專賣特許を獨占する純無鉛レート白粉は、良くつく以上に、地肌まで美しくし、且つ、つけた白さに麗しい光澤があつて、お顏を若々しく生々といたします。

粉白き化粧料 レート粉白粉 定價 廿五錢
レート五色粉白粉 定價五十錢
華麗な包裝 白玉の容器 豐富な容量 六十錢瓶・四十錢瓶の二種
東京・平尾贊平商店・大阪

新日本音樂の先驅者を迎ふ
半島の日本樂界に大衝動を與へやう

行詰つた我國古來の樂界殊に尺八界に一エポックを劃し新日本音樂を創設、その普及に生命を打ち込んでゐる都山流の元祖尺八界の權威中尾都山師は同音樂作曲家として令名を高めてゐる町田嘉章師、並に、筑紫の大家中島利之師、梶野綾子女史および元宮內省雅樂部長樂士田邊尚雄氏と共に本社の招きに應じ渡鮮來る十四、五の兩日、府民館における斯界隨一の作曲家佐藤令曲氏のひきいる竹令會の司會によつて新日本音樂の夕べを催す事になつた。斯界第一流の權威者五名を網羅した音樂會は今回が最初の企てでありしかも今日まで一部の限られた尺八を大衆の手に植つけるため氏獨自の演技を以て相見えんとする當夜はけだし想像以上のものがあらう。一方師の吹奏する快い音をおもうてか府內至る所この話でもちきつてゐる、なほ一行の略歷は左の通りである

田邊尚雄氏 東京音樂學校でヴァイオリンを學び管絃樂團に入り後、理學博士、田中正平氏の門弟になりヴァイオリンと三絃を折衷した新樂器を考案した人、『日本音樂話』『音樂概論』等の名著がある

町田嘉章氏 東京美術學校卒業、美術記者生活を經て日本音樂の文獻的研究に入り終に作曲家になつた人、

中島利之氏 七才の時より箏曲をまなび、十二才にして奧傳を許され三絃界には又と見ない天才的な人

梶野綾子女史 和歌山豐里包當に師事中田大檢校に仕へて技をねり後令名をはせ大正十一年大包當に昇進した奧人

中尾都山氏

醫專の附屬病院を昭格洞の學務分室へ
十萬圓で近く建築着手

京城醫學專門學校では、總督府醫院が新年度より大學附屬醫院となると共に、從來使用した總督府醫院による臨床教授が不可能となるので、赤十字病院附屬醫院の施設に附屬醫院建設の議があり、臨床教授の方法等について研究中の所非常に焦慮してゐたが、今度、山梨總督自ら府內昭格洞の學務課分室の一部を京城醫學專門學校に分離する事に決定した。これがため、病室は約六十人分のベットを入るゝに足り、建物としては、これ以外に外來診察所、附屬等を建築すればすむ事になつたこれら建築費は總額は別として十萬圓の豫算で近く建築に着手、八月までには完成する筈であるこの十萬圓のうち五萬圓は昨年からの繰越で殘りの五萬圓は前年度豫算といふことになつてゐるから別に議會の豫算には關係はないはずである

山梨總督の選定で 多年の懸案解決
佐藤校長談

右につき佐藤京城醫學專門學校長は語る『總督が自ら指定されて、多年の懸案が解決した、ことは誠にうれしく、昨日學生にも話して共に喜んだわけです、昭格洞は場所としても申分なく、六十人の患者を收容し得る病室をもてば、臨床教授も申分ありませんし、外來患者の診察にも却つて總督府醫院より地の利を得てゐると思ひます』

一萬四千噸の巨船 嵐に翻弄さる
プレシデント、リンカーン號 難航して横濱に入る

【横濱電報】ダラー汽船プレシデント、リンカーン號は二日間の大暴風を續け十二日朝横濱に入港した同船は十日夜横濱より四百マイルの地點で猛烈な低氣壓の中心に捲きこまれ一萬四千噸の巨船も木の葉の如く翻弄される程度に翻弄され無線室は破壞されアンテナは吹き飛ばされた外相當の損害を受けて難航のあとを物語つてゐるその他同じく十日夜來の暴風に難航をつゞけた近海郵船の小樽丸、オルカツタ丸、常盤丸その他十數隻が續々入港してゐるが何れも可成りの被害を被つてをり如何に暴風雨の激しかつたかを物語つてゐる

お國自慢の郷土副業展覽會
日本青年館では十日から二十日まで晝夜にわたつて、各道府縣市町村青年團および處女會、地方青年團員がお里の自慢に製作した、郷土副業品展覽會を入場無料で公開した。織物、竹細工など多種多樣な面白い作品を陳列一般に觀覽させ、大好評を博して賑はつた。

廿萬の子弟を有する全鮮一萬六千の書堂
新らしい教育方針の下に
普通校の不足缺陷を補ふ

朝鮮人子弟を教育する普通教育機關は年と共に普及充實して現在では普通學校千三百余、生徒四十三萬人に達するが朝鮮の普通教育に際し現に附し難きは書堂勢力で現在一萬六千九百余、その生徒二十萬余人に達するので、これが改善、指導は朝鮮の初等教育上重大な關係があり各道においても相當注意し、現に平安南道の如きは改良書堂なるものを奬勵し、書堂では地理、理科等の新科目を教授せしめてゐるが頗る成績が良好である所から他道においてもこれにならはんとしてゐる、總督府學務課でも書堂の改善指導は朝鮮人子弟の初等教育上重大な使命なりと目下具體的調査を進めてゐるがその結果從來の漢文本位に教授してゐた書堂に新らしい學科を織こみ全鮮的に新教育の氣分が溢れた書堂に變へられるだらうと一般の注意をひいてゐる

電話姫の競技

京城中央電話局では遞信局主催の第六回競技大會の豫選を兼ね同局樓上に光化門、龍山兩分局の電話交換手が競技大會は昨年の通りさる七日を皮切りに目下競技續行中で來たる十五日を以て終了することになつて居る各局選手は懸命にわれ劣じと勝敗を爭ふ競技ぶりはいぢらしい競技の中でも來たる十四日と十五日に行ふ『ブラフキング』競技『一』といふのは模擬交換機を用ひて一定の標準時分內に刷呼した競技に相當する『ジャック』へ木栓を挿入し挿入鐵及挿入漏れ挿直しの良否によつて等級を定めるのであつて最も興味あり見ものであるとなほ一般に來聽を希望すと

小鳥の話【七】
榮枯をよそにカナリヤの勢力
青葉老人（寄）

カナリヤ（二）

渡來したことも古く一般によく知られてをりまして、その上に於たりの鳥も少い小鳥ですが、前二者の如く流行しないのは、繁殖期が少く、籠も少く多く飼ふのが少し面倒だからかと思ひます。然し羽色といひ容姿といひ現代飼鳥中の第一位にあると申しても過言でありますまい。

アフリカのカナリヤ島の原産であるものは、今でも野生して居りますが羽色は大部褐く、野生カナリヤのそれだらうです、昔我國に輸入せられて今日の如く改良されました

現在我國に最も普及して居る種類は並カナリヤ、錦カナリヤ、巻毛カナリヤ、ローラーカナリヤであります。何れも羽色に變化がありまして、黄、相黄若くは白色の三種があります、黄色が最も貴ばれ、最近では青、樺色等の色のあるものも喜ばれる様になりました。

並カナリヤは十姉の如く固體になつて居るのがよろしいので例へば飼料、巣箱などの様なものであります。錦カナリヤは體格小で背も低く見劣りしますが繁殖率も良い、錦カナリヤは姿がほつそりして羽毛が出てをります、飼育から見た姿が美しい、首を長く猫背で尾をとまり木につけて居る位がよろしいのです、新種は錦カナリヤの系統で、是の系統の容姿がよろしい、それ故近來新種のカナリヤ界も大部盛んになりました

巻毛カナリヤは體格中々大きく羽毛が背中も腹の方もよく巻いて居まして、三段若くは五段位になつて居りますが、羽が長くて伸びたのが宜しいが、餘り直線的に伸びたのは見苦しい

巻毛カナリヤの本場で東京等は體格も大きく羽もよく巻いて居ても一見して見分けが附きます。併し何れも姿勢がよくなる程繁殖率の低下するのは免れることが出來ません

ローラーカナリヤは近年の輸入で、今でも輸入されてをります。姿は、錦カナリヤと同様に出來ないらしい姿鳥です、鳴き方は專門家の方では中々やかましい事で、低音で抑揚があり相當に長くさへずり、口を開かず、上を向かずに鳴くのをよしとする、ドイツのハルツ地方はその本場であるが、英國等も來れば米國等も來る、繁殖率が高いから內地には飼鳥、需要も増加を示される方がありますが、分泌させないと鳴き方が並カナリヤと同様になつてローラーの價値がなくなります

私がやつて居る自己流の一般カナリヤの飼育法を申上ぐれば雛鳥には一番子二番子を使用する親から分けて二ケ月間位は十羽位を同室し、稗、粟、黍を同量に混じ、それに餌胡麻と菜種を各十分の一ツゞ加へ、十羽に對し雞卵一個を隔日に與へ十分成長せしめる、換羽が終りましたならば雞卵も、餌胡麻や菜種も除いて雌雄を分離して成る可く廣い所に入れて運動させる、夏は涼しい所、冬は日當りの宜しい所に置くは勿論です、そうして翌年の紀元節頃より又餌胡麻に菜種を加へ雞卵も少々與へる二月下旬に至り雌雄を合せ、餌胡麻や卵を増加する間もなく發情して約二週間で産卵します

大山崩れで市民多數埋沒
發掘屍體百五十餘名

【リオ、デ、ヂャネイロ十日發聯合】サンパウロ州サントスの中央にあるモントセルラット山は十日夜またも突然大山崩れをおこし落下する土砂石塊は市街を破壞し多數の住民は睡眠のまゝその下に埋沒され今まで發見された死體は百五十二名に達した

南露に又スパイ事件

【モスクワ十一日發電】ドネツツ事件に關聯して勞農秘密警察部は新しきスパイ事件が南ロシヤで暴露された目的は破壞した者は勞農軍隊の機密をラジオで漏洩せんとしたもので之のために使用さるゝ目的の強力なラジオ送信機擴出自動車二臺が發見され通信技術者たりし外國人が逮捕されたと

榮華をしのぶ
松方家の書畫骨董
賣立豫想は五十萬圓

【東京電報】財産投出、爵位返上と世の同情を集めた松方巖氏は十五銀行整理の爲め年にわたつて蒐集した愛藏の書畫骨董五百余點を投げ出すこととなり第一回分百八十五點は二十六日東京美術倶樂部で入札賣立に附することゝなつたさすがに探幽の蒐集家として知られた氏の愛藏品とて百五十余點はいづれも素晴らしいもので鑑賞家としての氏の眼識をしのばせるものばかり、賣立て總額は五十萬圓ぐらゐであるがこれは一切氏のふところには入らずに右から左へと十五銀行整理の資金に繰入れられるものである。

故和田常市氏に叙位

逝去せる和田常市氏は京城在住五十年各種公共事業に盡力したかどにより今回正七位に敍せられた。

常設館休業
謹愼の意を表して

府內、內地人側の五映畫常設館は久邇宮妃殿下の御葬儀當日たる今十三日謹愼の意を表するため晝夜休業することになつた

鍾路の夜市

京城府鍾路署管內中央商人會では例年の如く細民救濟の一策として鍾路二丁目百一番地から同二丁目八十二番地先までの南側鍾路上に西百七坪（幅六尺）において夜市を開設の出願を鍾路署に提出したが開設の認可は申込者の抽籤によりこれを定め維持および管理費として加入店より毎夜五錢宛を徵收するはずで總加入者は百六十軒以上に達すべく二十坪毎に電柱を設けて各商人に電燈を配給することになつてゐるが夜市は毎日午後六時より同十二時迄である

第一室蘭丸の消息全く絶ゆ
甲隆丸救助に赴きそのまゝ沈沒したか

【銚子電報】甲隆丸救助に赴いて銚子沖に遭難した栗林汽船の第一室蘭丸（二二〇〇噸）はその後の消息全くなく或は沈沒し乘組員も遭死したのではないかと憂慮されてゐるが十二日朝同汽船會社は春華丸、第三大星丸の二汽船を遭難現場に出動せしめた又横須賀鎮守府は驅逐艦島風を派し霞ケ浦航空隊からは飛行機を出動せしめて同搜査を行つてゐる

不具の兒を殺した父
廿四日が公判

楊州郡□□面□□里一八□李□云先（四七）が生活難から□□中の五男李卜銖（三）を十月一日午後六時頃同面三牌里江岸から因果を含めて抱上げ橋上から江中に投げ込んで溺死せしめた殺人事件の第一回公判は廿四日京城地方法院末廣裁判長係元福檢事立會で第三號法廷で開廷される

五人の大盡客
無錢遊興で突き出さる

京畿道富川郡蘇萊面□□里李□□（二三）および同□□□黄□萬植（二一）、黄金町一ノ九八番地自動車部梁石煥（二七）同□□洞□□李村光□（三七）思想□□れ市內紅把洞金□□（五〇）等五名は京城府瑞麟洞□□月館支店に十一日午後五時頃登樓しキーサン李□□等四名をあげて十二日午前四時まで百四十余圓の大盡をきめこんだが支拂ひ出來ず無錢遊興として同館より□□署につきだしたので目下取調べ中であるが犯人のうち李は從五位勳五等で田舍出なる帝貨と自分は元郡守、郡屬があると五に同館に誘ひ出し前記の遊興をしたが從五位勳五等は鑑定眼に逃げ出した爲に文なしのあとの連中が一ぱい食はされたわけである

取調べらる
朝鮮殖産會社
株券偽造に關して

【東京電報】大阪船場署司法主任警部補、大阪府警察部小島警部補は數日前上京し芝愛宕警察署の應援を得て芝區櫻田伏見町朝鮮殖産株式會社の取調べを行つてゐるが同社の株券偽造に關するもので既に偽造犯三浦一衛は逮捕され取調べを受けてゐる

おいらの興亡にかゝると
車夫連が府協議會傍聽

京城府の府營バスに『われらの生活源は奪はれる』とバスを府がやると傳へられた當初から府內の人力車組合は猛烈に反對の意を表してゐたが、目下開會中の京城府協議會第三日十二日は恰もバスの審議があるので各車夫會の親方をはじめ、各組の車夫が數名づゝ、その組を代表して熱心に傍聽してゐた、日頃散散な協議會もこの日のみは、これら親方連、車夫連で滿員の盛況、府協議會員諸君も成概のいゝ車夫連の傍聽に威嚴を得て元氣よい態度を行ひ、大粒府協議員の個々たる車夫同額に一齊に拍手を浴びせられてゐた

捜査中の醫專生
新町遊廓で浮れる

自殺の恐れありとて本町署で捜査中であつた、若草町八一萬松館下宿醫專三年生谷本五郎（二二）（假名）は十一日夜新町遊廓□□樓で浮れ居る處を警行中の本町署員が發見直に保護を加へて下宿屋萬松館主人を呼び出して引渡した

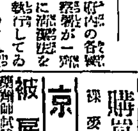
京大柔道部の來鮮日程

既報四月一日京都出發來鮮すべき京都帝國大學柔道部一行の日程及び選手氏名は左の如くである

日程 ▲四月三日朝京城着、一泊▲四日午前朝鮮銀行と試合、同日夜京城出發▲五日平壤着同地一泊▲六日朝平壤出發、同午後奉天着一泊▲七日午後練習一泊▲八日午後奉天出發撫順へ、同地一泊▲九日撫順發奉天を經て長春一泊▲十日長春よりハルビン着▲十一日ハルビン出發南下▲十二日午後大連着▲十三日練習▲十四日滿洲□軍と試合

選手 ▲監督大野熊雄▲四段（松山）鈴々幾一、同（六高）實木直行▲三段（同）井上於治（同）高橋道男（同）影山岩男（弘前）坂梨仁（七高）山根登一郎（弘前）齋藤次郎（三高）木村孝一（佐賀）久保朝一（九高）中村四治（三高）江藤智（松山）戸高博（三高）宮水錦雄（佐賀）荒木久人（四高）岡本澄知（三高）日野眼三（佐賀）矢島茂一▲二段（同）船津榮

アナウンス



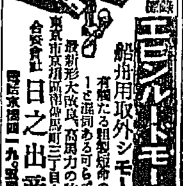
府內の各演藝館が一齊に消毒法を執行してゐるのは▲腸チフス患者を洗ひ出そうといふのが本旨だそうだが▲お巡りさん達の捜ひ出しの點數は先づ氷屋からだそうである▲醫者に行つ向から尋ねるより氷屋に、氷を買ひにくる向きを尋ね出しては、その家におしかける▲そこで腸チフス患者の續報が殖えてくるといふわけ▲さすが餅は餅屋とあるお醫者さんがほめあげると▲これがいはゆる科學的探偵法でせうねと▲かけ出しの探偵小說作家は感心する▲たゞ風邪ひきの病人は、チフスに間違はれないやうに用心のこと

東京火災
火災保險 海上保險 運送保險 傷害保險

肺病全治御禮
肺病二期と宣告せられたのは一昨年のことでした。それ以來あらゆる療法を施しましたが病勢は益々惡化し遂に押流されて昨年八月には醫師も見放しましたが、もはや何の方法もなき有様にて偶然にも本紙上にて御社の廣告を見て最後の望みをかけ服用致しましたところ一ケ月目より非常に快感を覺え服用十日分にて殆んど全快致しました、あらゆる病者の前にこそは病者の保護として御知らせ致します
和歌山縣伊都郡高野口町向島
龜井豪庸

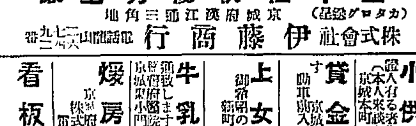
公認
附屬自動車學校
●免許無試驗入學●卒業生個人教習有●毎月一日十五日入學
●合格率日本一●規則書無代進呈
東京·神田·在八幡塚

化學應用
金もうけ
資本の大小を論ぜず化學の力を應用してスグその日から金儲けの出來る秘法にして農林省指定の如く小學卒程度でも成功
化學通信學校


登錄商標
エボナイトモーター
船舶用取外シモーター
有機たる粗製短命のモーター 1と混同ある可らず 最新形大改良、高馬力の標現る
東京市京橋區南鍋町三丁目十四番地
合資會社 日之出商會
電話京橋四一九〇番

京城府西小門町
田中丸病院
普通病室及隔離病室ノ設備有リ
電話光化門 一三八五 一三八六

年數御相談
恩給金融
誠實一貫 親切第一
秘密嚴守○確實迅速○手數料なし○新規取引利子特別勉強
京城府長谷川町
森田耕

特許 吉野式算盤

堅牢輕快優秀至極
（カタログ進呈）
京城府漢江通三角地
株式會社 伊藤商行
電話龍山二一七九 二二一九番

購買 陸軍倉庫
京日案內
被雇
講師
少女
小間
小鳥
店員
恩給
小供
貸金
上女
牛乳
煖房
看板 は天陽堂へ 京城本町三丁目 電本一三八八番
助手
恩給
賄付
充電
恩給
恩給
恩給

孔雀 (133)

古川實作　大村安次郎畫

希望へ（9）

「お前の忠告はありがたく受けておくよ。僕はまだお前に説法されるほど自分では頽れな人間だとは思はない。僕は未だこれで野心も持てば、人生にも大きな希望をかけてゐる。女の瑣つぽい言葉などにぺちやんこになるやうな意氣地とは違ふ」

謙一は昂然としていつた。

「そりあさうでせう。勿論男はその位の押しと力とをもたなけりあなりませんわ。しかしあなたのその押も力もいはゞ人間的なものではなく、一種の無謀なのです、無茶です。世の中は無茶や無謀では通れませんよ。金さへ出せばどんなことをしてもそれでいゝとはいはれませんでせう」

美津子もう遠慮をせずに思ふことをずけ／＼いつてのけた。

「僕のことを心配するよりお前は自分のことを心配した方がいゝだらう。お前こそそんな意地をはつてゐてしまひにはぺちやんこにならないやうに するがいゝよ」

「まあ、どつちが勝つか結果を待ちませう。さうすればあなたが正しいか私が正しいかゞ自然と分りますから——結局は正しく生きる者に勝利があるわけですからね——」

「ハ、、……お前いつの間にか杉田先生かぶれをして行くやうになつたね。それも杉田先生の感化かね——いや、大に殊勝な心がけであられる」

謙一の皮肉を浴びると美津子は黙つてしまつた。かういふ心がけの人に何をいつても所詮は無駄だ。いへばいふだけこちらが腹立たしくなつて来るばかりだと思つて彼女はこれ以上いふことを断念した。そして堅く口をつぐんでしまつた。周囲の空気は一寸白々しくなつた。

「ところでお前にいつて置くが今日限りお前と僕とは全然他人同士になるのだが、それもお前の方からの申出なのだから、慰藉料とか手切れ金とかいつたものはビタ一文だつて出せないからそのつもりでゐてくれ。その代りお前の身についた衣裳や装飾品はいつ何時でも取戻すから取りに来てくれ」

謙一はもう思ひ残す何物もないといつた風に、最後の言葉を事務的な口調できつぱりといつた。

「私は何一つ惜しくはありません。又欲しいとも思ひません。私はこの體一つでもう充分です。私の財産は體一つです。人間はどこへどうなつて行つたつて體さへあれば何だつて出来ますからね——」

美津子は女優としてどこまでも一人立ちに立つて行かうと決心に燃えてゐるので、なまじい御物のなどにかゝはつて自家との間にいざこざを醸してはならないと恐れたから、それに女優などになるといへば物堅い両親は反対するにきまつてるから姿をかくしたついでに一層このまゝ自分をかくし通して、自分が一本立になつた時にお詫してもおそくはない、さうすれば両親だつてもう反対はしないだらう。そしてその時は服部さんとの結婚のことも打明けて許しをきいてくれないことはなからう。兎に角、今は何もかも眼をつぶつて一生懸命に勉強しなければならん。それより外に自分の進むべき途はないと、彼女はひたすら自分の前途に向つて勇気と堅い決心を抱くのみであつた。

「ぢや、御機嫌よう！」

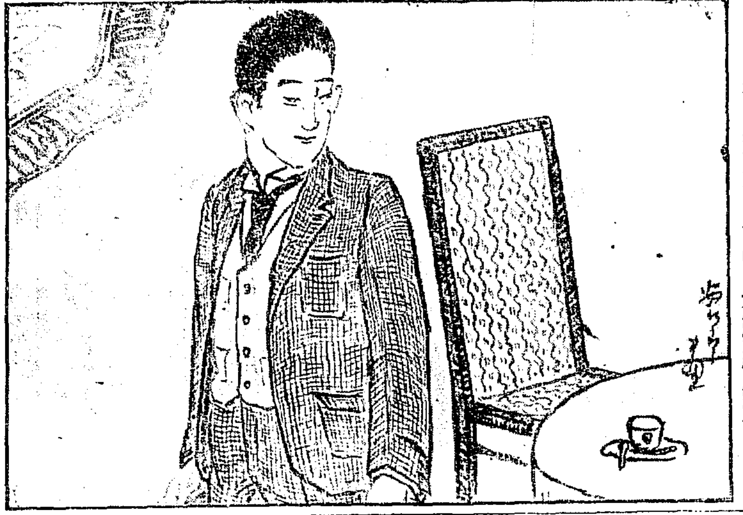
突然、立上つて謙一は元気な調子にいつた

「あなたもお達者で——」

美津子はしんみりした聲でいつた。

二人は立つたまゝ無言の中に暫く顔を見合せてゐた。

その間に謙一は漸く決心したらしく元気な足取りで部屋を出て行つた。」



京城蓬萊町二丁目　佐々木胃腸病院　入院随意　電本三八七三・一七一六

新らしい出版物

▲朝鮮警察（三月）十五錢釜山警察協會（?）▲朝鮮（三月）二十錢 [illegible]

出版物納本（下）

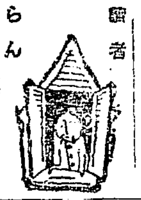
（警務局圖書課調べ）

月）四十錢東京市麹町區内山下町一ノ一全國立憲青年會▲志會▲眞宗の世界（三月）二十錢東京芝區愛宕町三ノ二大日本眞宗宣傳協會▲土木建築雑誌（三月）六十錢東京市神田區錦町アーチ三號ビル社▲島根評論（三月）三十五錢東京市小石川區大原町一四其社▲ローマ字新聞（三月）二十錢東京市南竹屋町ローマ字館内ローマ字ひろめ會▲奇抜と滑稽（四月）二十錢大阪市南區上本町一其社▲玻璃の世界（三月）三十錢京都市一乘寺町玻璃世界社▲道（三月）十錢東京市麹町區内幸町一ノ九其社本部▲大統『主婦之友』所感號（臨時増刊三月八日）三十錢東京市牛込區西五軒町四八東京大統社▲生活と宗教（三月）十一錢名古屋市中區南久屋町二ノ七破暁閣書房▲生光（二月）愛知縣年田町牛山東京市牛込區市谷本村町一七其發行所▲ツーリスト（三月）五十錢東京驛内ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー▲猟友忠次▲中央佛教（三月）卅錢東京牛込區矢來町五七、其社▲樂星（三月）卅錢東京市外西巣鴨町宮町二六四九、岡田日榮堂▲相關（三月）二十錢牛頭樋口町二〇其社▲文章俱樂部（三月）三十錢東京市牛込區矢來町新潮社▲春秋（二月）四十錢東京府下荏原郡大崎町谷山一九九其吟社▲向上の婦人（四月）二十錢東京市麹町區内幸町一ノ三帝國文化協會▲詩と傳説（三月）三十五錢東京雑司ヶ谷上り屋敷一一四八 入之友社

▲文部▲個人（一月號）市山盛雄▲朝鮮詩▲情夜（三月號）山下正孝▲兒童文集（第九卷第一號）鎭南浦公立尋常高等小學校▲會報（第九卷第二號）鎭南浦金融組合聯合會▲曇（三月號）服部一▲朝鮮彙報▲朝鮮語の部▲發明通信（第六卷）伊藤功一郎▲家庭科團（第一卷第一號）金剛館▲郵南月報（第二卷）忠南道地方課

讀者らん

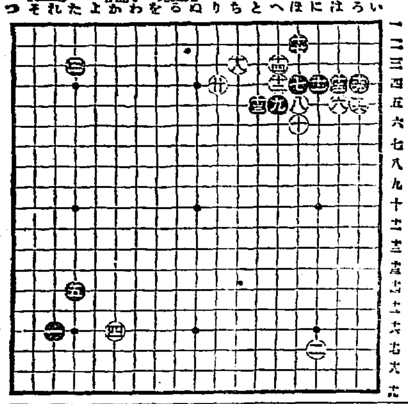
▲銃を擬つて國防の第一線にある兵士、總ての理想を文通にまち焦れてゐる方はありませんか（平北の某生）▲十一日午後四時半頃京城驛上理髪屋で雨傘を御間違へられた方はありませんか（南大門通り一ノ二六三四面永次郎）▲お互ひ生徒は日本語のよく出來る朝鮮婦人を使つて見たいと思ひます（電話龍山三二五）▲日本語のよく出來る朝鮮婦人を御世話下さい（旭町二ノ四九トクダ）▲日本語のよく出來る朝鮮婦人の雇ひ入れたいと思ひます（旭町一ノ七六杉崎貞三郎）▲龍山生につく旭町三ノ一〇夜學塾につき相談される方は第一期までは全治請合です（實驗生）朝鮮で癩病を全滅させたいと思ひますがどんなにしたらよいでせう（官吏の卵）▲學務局へ御問合せ下さい（係り）▲東京に醫學専門學校といふ學校がありましたか何處でせうか（醫學生）▲從來より高等までの三等汽船賃はいくらですか又京城の郵便局がありますか（行きたい生）朝鮮郵船で御聞き下さい（係り）府内に飢饉を救へて下さる方はありませんか（飢餓生）▲美しい朝鮮は江原道の地を占め府民の最も有好な所に拠らず、いつまでも平和な道路のまゝ捨て置く當局の氣が知れない、人家の密集地と共に是非道路の改修を望む（一府民）▲京城の女、學生は「顔はピカ／＼服はボロ／＼」といはれる様になつてしまつたのは、實に惜しい私も女學生ですもの（A子）▲明治三十五年二月十日と同三十八年舊一月二十二日同年舊七月九日は陽暦の何月何日に當りますか（K生）



圍碁新局（一）

先番　潮原治
先五段　小島一泰

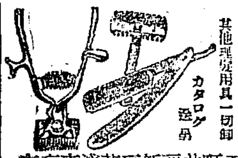
（一）れ十六（二）た十四（三）へ五（四）と五（五）ほ二（六）に十七（七）は十五（八）は六（九）へ三（十）も三（十一）た三（十二）は四（十三）に四（十四）は四（十五）ろ四（十六）か十六（十七）は四（十八）へ五（十九）ろ五（二十）き四



本店　大阪市東區瓦町二丁目
株式會社　山口銀行
京城支店　京城府黄金町二丁目
資本金五千萬圓
社長　山口吉郎兵衛
支店　東京　大阪　名古屋　京都　神戸　岡山　福岡　御影　和歌山　秋田　外全國四十一ヶ所

梅毒　淋病　下疳　横痃　切痔　ひぜんしらくもたけ等の良薬は
一下丕
定價　[illegible]
本舗　大阪市東區　中井馬鑑製

受驗の登校に際しポケットに
荒川ノーシン
必ず忘れ賜ふな!!



仁川汽船出帆　定期航路

海州線（隔日出帆）
仙掌線（隔日出帆）
延安線（隔日出帆）
舊島線（毎月十回）
唐津線（毎月九回）
瓮津線（臨時出帆）

仁川本町四丁目（電話一三一番）
各沿岸行帆船積荷物取扱　朝鮮總督府鐵道局貨物取扱
仁川汽船株式會社
京港荷物所（電一四〇番）
桃町荷調所（電一〇八番）

朝鮮郵船定期出帆廣告

▲鬱陵島行　[illegible]丸　三月十四日　清津發
雄基、城津、元山、浦項、大阪神戸行
京城丸　三月十七日　仁川發
群山、木浦、釜山、大阪神戸行
芝浦丸　三月二十二日　仁川發
咸鏡丸　三月二十九日　鎭南浦發
仁川、群山、木浦、釜山、京濱行

▲西鮮各港經由　三月二十一日釜山發博多行
▲北鮮各港經由　三月十七日釜山發博多行

仁川出帆（代理店内國通運支店）

東京行　天安丸　三月二十四日
大阪行　錦江丸　三月十七日
長崎、三角、鹿兒島行　咸南丸　三月十四日
木浦行　昌原丸　三月二十一日
海州行　櫻井丸　奇數日
鎭南浦行　巨濟丸　偶數日
大連營口行　盛德丸　三月十六日
釜山上海行　平安丸　三月二十一日
大通行　咸南丸　三月二十六日
○木浦出帆（代理店山野回漕店）

釜山出帆

東京行　大日丸
大阪行　釜山丸
大阪北九州行　榮江丸
[illegible]

日本郵船出帆

歐州行　鹿島丸
豪洲行　大洋丸
孟買行　丹後丸

朝鮮汽船出帆

麗水行、濟州島行、統營行、巨文島行、小鹿島行、鬱陵島行、浦項行、方魚津行、迎日灣行、各港寄港（毎月定期）
元山支店、釜山支店、仁川出張所、京城代理店

朝鮮郵船株式會社

仁川出帆

山下汽船　川崎汽船
阪神　御影丸　月日
阪神　糸崎丸　月日
阪神　東裕丸　月日
名古屋、清水、京濱　第一大盛丸　月日
阪神　山玉榮丸　月日
川崎汽船株式會社　下汽船株式會社
協同海運株式會社　電話長八二〇番・八六七番

仁川出帆

尼ヶ崎汽船
郡山、小豆、阪神　秀吉丸　三月一五日
群山、木浦、阪神　伏見丸　三月一七日
四日市、名古屋、京濱　八千代丸　三月一九日
群山、尾ノ道、阪神　赤城丸　三月二四日
群山、木浦、阪神　神代丸　三月二二日
尼崎汽船部　岡崎汽船　代理店
高杉回漕部
仁川海岸町（電話五九番）

嶋谷汽船仁川出帆

各港經由天津大連鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、境、宮津、舞鶴、小樽、函館、敦賀、伏木、新潟、大泊、眞岡、釧路、室蘭、根室各船北鮮二千噸以上の優秀客船にして無線電信設備を有す

大連天津直行（大連汽船大連航路接續）
仁川發
大成丸、長成丸　四月二日、三月十三日
裏日本北海道樺太行（郡山木浦釜山經由）
鎭南浦發（代理店三和町日鮮海運出張所）
大成丸　四月二十六日午後
平安丸　四月二十三日午後
仁川發（代理店本町四丁目鮮海運株式會社）
平安丸、成鏡丸　四月八日午後、三月二十八日午後
嶋谷汽船株式會社仁川出張所
仁川本町四丁目　電話一八五・五〇・一〇六

森信汽船出帆

江華島行（毎日出帆）
延安行（毎日出帆）
喬桐島行（隔日出帆）
牙山行（隔日出帆）
各港貨物八ニ本社國二部取扱
仁川府（電話一六二番）
森信汽船株式會社
出張所朝鮮郵船所

大阪商船株式會社

門司神戸大阪行（釜山木浦經由）　蘇州丸　三月廿四日
山東丸　三月十八日
小野丸　三月十八日
濟州丸　三月十五日
名古屋、清水、東京行　三月八日
大連行　三月十五日
長崎、鹿兒島、三角行　三月十八日前九時
大智丸　三月廿四日
元山出帆
清津、雄基行　中央丸
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　南鮮丸　三月　日
京城驛前當社鐵道連絡便利
清津行通路御便利元山御乘船
驛内主要驛ニテ運賃切符發賣ス
内地各港出帆主要航路
歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●濠洲行毎月一回●北米行二週一回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●亞弗利加行毎月一回●往復割引
大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇、二二一番
京城代理店國際運送株式會社　電話二〇七、一五九番
[illegible]

編輯兼發行人　飯島宗也
印刷人　小川三之介
發行所　京城府太平通一丁目　合資會社京城日報社